

令和6年度

伊勢崎市教育要覧

伊勢崎市教育委員会

序

私たちは、4年に及んだコロナ禍を通して、人が対面し交流しながら学ぶことの尊さを実感するとともに、学校や社会教育施設が果たしてきた役割を再認識させられました。この経験を活かして今後の教育施策を展開し、今日的な教育課題の改善に努めてまいりたいと考えております。

本市は外国籍人口の増加に伴い、多文化共生社会の実現を目指していますが、そのための教育の役割は大きいと考えます。また、本年1月の能登半島地震等の自然災害を自分事として受け止め、防災意識や行動を身に付けていくためにも教育は重要です。さらに、増加を続ける不登校問題への対応は学校教育における最重要課題の一つです。こうした緊要な課題を踏まえ、各教育施策を展開してまいります。

学校教育の分野では、「豊かな心育成プラン」「確かな学力向上プラン」「みんなの未来創造プラン」を推進し、今日的な教育課題の改善を図ります。そのために必要となる教職員の研修や施設設備の充実、学校給食の充実等、教育環境の整備に努めます。

社会教育の分野では、社会教育施設での子供から大人までの市民ニーズに合わせた事業を実施し生涯学習の充実を図ります。公民館を核とした学校地域協働活動（伊勢崎学府制）を通して、学校教育と社会教育の連携を更に進めます。

図書館事業の分野では、幼児期におはなしとの出会いをつくるブックスタート事業や、市内図書館と小中学校図書室とのネットワークによる本の利活用を推進しています。また、図書館で郷土文化を学ぶ「いせさき学習堂」を運営するなど、市民の課題解決に役立つ図書館機能の充実に努めます。

文化財保護の分野では、世界遺産田島弥平旧宅をはじめとする多くの貴重な文化財や伝統文化の適切な保護と活用を進め、市民、子供たちの郷土への誇りと愛着を育んでまいります。

本要覧は、現行の各種教育施策を紹介するとともに、本市教育の歩みや施策の基礎となる各種データ等を掲載しています。皆様にご高覧いただき、ご指導、ご助言を賜りますようお願いを申し上げます。

伊勢崎市教育委員会教育長 三好 賢治

あいさつ

私たちを取り巻く社会情勢は、人口減少はもとより、頻発する大規模な自然災害、環境問題の深刻化、情報通信技術の急速な進展、価値観・ライフスタイルの多様化、国際情勢の悪化に伴う経済不安など、絶えず変化しています。



特に新型コロナウイルス感染症による歴史的な災禍は、経済活動の停滞を招き、社会に大きな混乱をもたらしましたが、昨年5月に感染症の法的位置付けが5類に移行してからは、様々なイベントが再開され、社会全体が大きく動き出しています。

本市は、来る令和7年1月1日に新市誕生20周年を迎えます。また、令和6年6月25日には、田島弥平旧宅が、富岡製糸場と絹産業遺産群の構成資産として世界遺産に登録されてから10周年を迎えました。この節目を契機として、市民の皆さまに本市への愛着や誇りをさらに深めていただく機会を提供するとともに、市内外へ本市の活力と魅力を発信してまいります。

これからも、国や県と連携を図りながら、DXやGXの考え方をあらゆる施策に取り入れ、持続可能な共生社会を目指してまいります。

結びに、子供たちに明るい未来を引き継げるよう、国籍や障害、性別、年齢の違い、様々な価値観や考え方などの多様性を認め合い、誰もが活躍できる『共に歩む 未来創生都市』の実現に向けて全力を尽くしてまいりますので、教育行政に対しまして、多くの皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げ、あいさつといたします。

伊勢崎市長

伊勢 泰雄

目 次

序

あいさつ

目次

市民憲章	1
伊勢崎市の概要	2
(沿革・市章・市旗・市の木・市の花・都市宣言ほか)	

I 教育行財政

教育委員会	5
教育のあゆみ	10
令和6年度伊勢崎市一般会計予算	22
令和6年度教育費に係る一般会計予算	23
令和6年度教育費項目別予算	24
教育費年度別決算額	25

II 教育施設

令和6年度施設建設等主要事業計画	26
令和5年度施設建設等主要事業実績	29
教育施設一覧	35

III 学校教育

令和6年度主要事業	41
特別支援教育	44
外国籍児童生徒への学校生活支援	46
地域の教育力の活用	48
学校保健	49
各種援助	51
四ツ葉学園中等教育学校	52
教育研究所	54
園児・児童生徒数	57

IV 学校給食

学校給食の充実	61
---------	----

V 生涯学習

生涯学習の充実	66
図書館	74

VI 文化振興

文化振興	84
------	----

VII 文化財保護

文化財の保護と活用	89
-----------	----

VIII 青少年健全育成

心身ともに健全な青少年の育成の推進	101
青少年非行防止活動の推進	104

IX スポーツ振興

スポーツ振興	107
--------	-----

X 資料

歴代の教育長	111
歴代の教育委員	111

伊勢崎市民憲章

古くから赤城山のふもとに大きく開けた
伊勢崎の地は、水と緑と陽光の織りなす豊
かな自然に育まれ着実に発展してきました。
わたくしたち伊勢崎市民は、先人が知恵
と勇気とたゆまぬ努力で築いてきた歩みを
一人ひとりが受けつぎ、さらに快適で希望
と活力に満ちた住みよいまちをつくるため、
この憲章を定めます。

- 一 いのちを大切にします
- 一 こころとからだをきたえます
- 一 お互いを尊重します
- 一 ふれあいを広げます
- 一 ふるさとの発展に力を合わせます

市民憲章は、平成18年12月20日に制定されました。

この市民憲章は、市民の共感に基づいた自発的な行動意欲を喚起するとともに相互協力と連携の精神を高揚し、さらに快適で希望に満ちた住みよいまちを築く指針となり、心の支えとなり続ける理念を示すことを目的としています。

伊勢崎市の概要

沿革

伊勢崎市の地勢は比較的平坦であるが、広瀬川を境に右岸は北西から東南へ傾斜する利根川による沖積低地、左岸はほぼ北から南へ傾斜する赤城山南東に発達する大間々を扇頂とする大間々扇状地の扇端部からなる。

左岸は湧水が多く、小河川がつくる浅い開析谷が発達し、権現山遺跡をはじめとする旧石器時代から縄文時代の遺跡が多く見られるが、弥生時代の遺跡の分布は比較的少ない。古墳時代になると湧水や小河川沿いには村落が発達し、県指定重要文化財の長持形石棺をもつ前方後円墳の「お富士山古墳」（市指定史跡）をはじめ、主な河川沿いに多くの古墳群や集落が発達している。古代の遺跡では、上野国佐位郡正倉跡（国指定史跡）で「上野国交替実録帳」に記載された「八面甲倉」の八角形建物が発見された。また、上植木廃寺は佐位郡の寺院と考えられ、佐位郡衙との関連が指摘されている。境地区北で伊勢崎、東地区との東西一直線の境界は、宮都から陸奥国へ通じた東山道駅路の痕跡として今日まで残っている。さらに境伊与久の十三宝塚遺跡（国指定史跡）は、『続日本紀』天平 19 年 12 月 14 日条の「百姓に造塔を許す」という勅に比定され、上野国分寺の創建とも関係する寺院跡である。古代末から中世には藤原秀郷流の一族を開発領主とする刈名荘が置かれ、その灌漑用水として赤堀地区から東地区に及ぶ女堀（国指定史跡）が状態良く残っている。

戦国期には藤姓刈名氏の一族赤堀氏、田部井氏、那波郡を本貫地とした那波氏等の在地の武士が台頭するが、戦国大名の勢力のはざまで没落してゆく。那波氏が拠点としていた赤石郷にあった砦は由良氏の手になり、由良氏は赤石郷を伊勢皇大神宮に寄進し、これを勧請し砦の中に祀った。以後この砦は「伊勢崎」と呼ばれ、現在までの地名として定着する。

伊勢崎地区及び境地区には、天正 18 年（1590）那波郡に一万石で松平氏が、やや遅れて佐位郡に一万石で稲垣氏が入封、以後両氏の後に酒井氏が入り、断続を経て天和元年（1681）以降明治 4 年（1871）廃藩置県まで二万石の伊勢崎藩が存続するとともに、赤堀、東地区と同様に、旗本領、幕府領や他藩領が混在した。

伊勢崎町や境町には近世の初頭から六斎市が立ち、物資が集散し、この地域は一つの経済圏を形成した。中期以降は養蚕が盛んになり、繭、糸、地場の織物である太織が取引された。このような経済活動を背景に文化活動が盛んになった。安永期に藩校「学習堂」が設立されると、民間にも郷学設立の動きが起き、享和元年（1801）有志による私塾として始まった境伊与久の五惇堂を初めとして文化期には 8 校の郷学が設立された。創設にかかわったのは儒学を学んだ人たちであった。明治 4 年（1871）廃藩置県前後には、第二次興隆期を迎え、14 校が設立され、伊勢崎藩領内の郷学は合わせて 25 校となった。

安政 6 年（1859）横浜が開港されると、当時の主要な輸出品となった生糸や蚕種を生産していたこの地方は挙に潤い、島村、長沼村では蚕種業が盛んになり、直接横浜に売り込みに行く人たちも現れた。幕末期には元機屋が現れ、賃機により農家を潤した。明治期に入ると品質維持、改良のため太織会社が設立され、伊勢崎織物業組合へと発展した。組合は技術伝習のため明治 19 年（1886）「染織講習所」を設立、明治 29 年には伊勢崎染織学校へと発展し、明治 33 年県へ移管され、この地域の中等教育の走りとなった。この頃の基幹産業であった「伊勢崎銘仙」は、明治末期、昭和初期及び戦後復興期に黄金時代を迎えるが、生活様式の変遷により、昭和 50 年伝統工芸品として国指定を受け新たな一歩を踏み出した。近年は利便性に優れた幹線道路網を活かして、製造業や大規模商業施設の進出から、商工業が盛んな産業地域になってきている。

また、近郊農業が盛んで農産物の生産も多い地域である。

平成 17 年 1 月伊勢崎市、赤堀町、東村、境町の 4 市町村が合併し、人口 20 万人の新伊勢崎市が誕生した。

平成 19 年 4 月には、特例市（地方自治法改正により、現在は「施行時特例市」）となり、現在もさらなる発展を続けている。

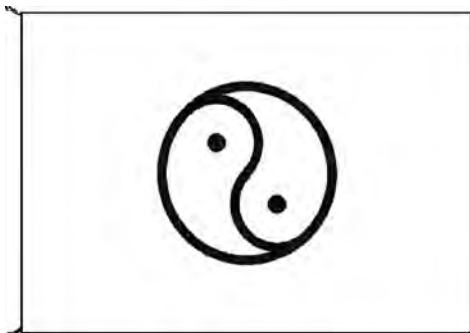
市 章



伊勢崎市の徽章を左図の如く定め諸般に用いるものとする。この地域にゆかりの深いまがたまを用いて、いせさきの「い」の字をデザインしたもので、市民の融和と本市の発展を表しています。

(平成 17 年 2 月 28 日告示)

市 旗



縦の長さは、横の長さの 3 分の 2 とする。

市章の直径は、縦の長さの 5 分の 3 とする。

市章の中心は、旗面の中心とする。

市章上・下のあきは等しくする。

2 個のまがたまの孔の中心を通る直線は、市章の中心を通る水平線より左側仰角 45 度とする。

旗の地色は白色とする。

市章の地色は赤色とし、まがたまは白抜きとする。

市の木

松



【市の木の選定理由】

検討委員会では、市の木は、古くからこの地域に広く自生、あるいは植栽されている樹木が最適であろうという考え方により、アカマツ・クロマツを含む総称としての「マツ」が選定されました。

マツは、現在の市全域に生育しており、庭木や盆栽としても広く愛されてきました。市内には、神社・仏閣、街道筋などに多く見られ、県内有数の名木もあります。また、公園や公共施設などにも数多く植栽されています。(平成 18 年 12 月 20 日告示)

市の花

ツツジ



サルビア



キク



スイセン



【市の花の選定理由】

市の花は、一つに限定せず長い期間にわたり楽しめるよう複数あってもいいのではないかという考え方に基つき検討されました。その上で、旧市町村の花もそれぞれの経過を経て地区の人々に親しまれている状況も考慮されました。

そのような中、開花時期が注目されました。ツツジは春、サルビアは夏から秋、キクは秋、スイセンは冬から春にかけて咲き、四つの花を合わせれば四季折々に花を楽しむことができます。

そこで、四つの市町村が合併して一つの新しい伊勢崎市を創り上げる象徴として、一年中を花で飾れる「四季の花」という思いを込め、四つの花が選定されました。(平成 18 年 12 月 20 日告示)

都市宣言

●人権尊重都市宣言

平成 18 年 12 月 20 日制定

すべての人々の人権を平等に保障することは、だれもが幸せに暮らせる社会をつくる基礎になります。

わたくしたち伊勢崎市民は、お互いの理解と協力と信頼により、一人ひとりの健康で幸福な生活を送る権利を守り、みんなで明るく住みよいまちを築くため、ここに「人権尊重都市」を宣言します。

●スポーツ都市宣言

平成 18 年 12 月 20 日制定

スポーツに親しみ、スポーツをとおして健康な心と体をつくり、友情とふれあいの輪を広げることは、明るく健全な社会をつくる大きな力になります。

わたくしたち伊勢崎市民は、一人ひとりが生涯を通じて健康で生きがいのある充実した生活を営み、笑顔と活力あふれるまちを築くため、ここに「スポーツ都市」を宣言します。

●安心安全都市宣言

平成 18 年 12 月 20 日制定

安心で安全な暮らしを脅かす災害や交通事故、犯罪などをなくすことは、すべての市民の願いです。

わたくしたち伊勢崎市民は、一人ひとりが自分たちのふるさとを自分たちで守るという共通の考えを持ち、みんなで手を取り合い、快適で心安らかに暮らせるまちを築くため、ここに「安心安全都市」を宣言します。

●核兵器廃絶平和都市宣言

平成 18 年 12 月 20 日制定

平和と安全を脅かす核兵器を地球上からなくすことは、人類共通の願いです。

わたくしたち伊勢崎市民は、平和を愛する世界各国の人々とともに永久の平和が実現することを強く望み、核兵器のない世界を築くため、ここに「核兵器廃絶平和都市」を宣言します。

人口・世帯（令和 6 年 5 月 1 日現在）

人 口	212,026 人
男	106,739 人
女	105,287 人
世帯数	96,277 世帯

位置・面積

北 緯	36° 18′
東 経	139° 11′
海 抜	58.1 m
面 積	139.44 km ²

I 教育行財政

教育委員会

1 教育長

役 職 名	氏 名	就任年月日
教 育 長	三 好 賢 治	令和 3 年 4 月 1 日

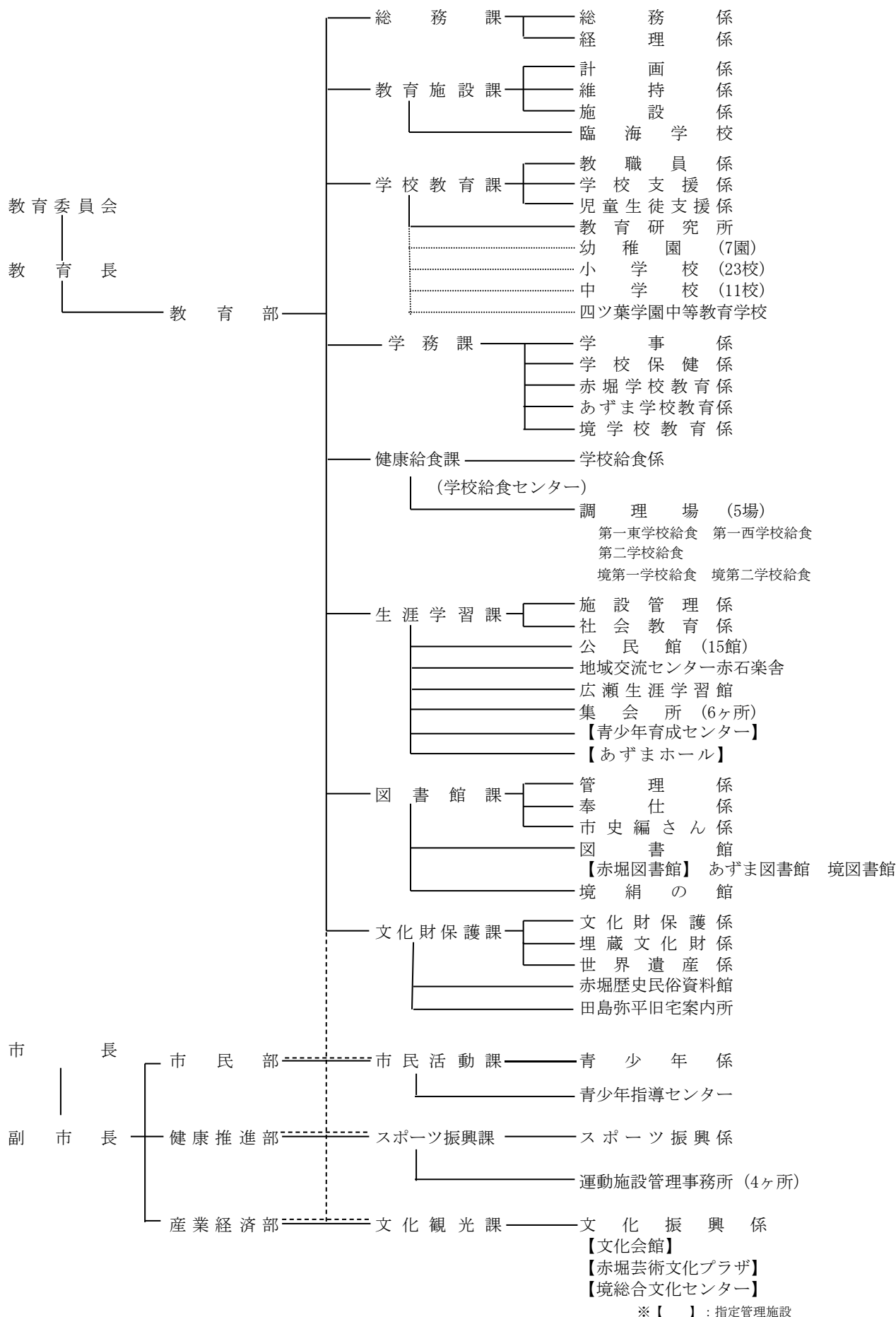
2 教育委員

役 職 名	氏 名	就任年月日
教 育 長 職 務 代 理 者	山 洞 広 美	令和 3 年 3 月 24 日
委 員	里 見 哲 也	令和 4 年 3 月 24 日
委 員	野 口 理英子	令和 5 年 3 月 24 日
委 員	矢 島 祐 介	令和 6 年 3 月 24 日

3 教育委員会議（令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月）

会議区分	回数	上 程 案 件	件 数
定 例 会	12	条例の制定・改廃に関する事	1
臨 時 会	3	規則・訓令の制定・改廃に関する事	6
委員協議会	10	教育行政方針等に関する事	5
		予算、契約、用地取得に関する事	11
		各種委員の委嘱に関する事	11
		その他	7

4 教育委員会機構図 (令和6年4月1日現在)



5 所属別・職種別職員数 (令和6年5月1日現在)

		正規職員																						
		部	副	課	課	館	係	主	主	主	労	事	園	教	教	教	正	事	労	学	教	3・4	幼	外
					長	長	長	主			務	務				育	規	務	務	校		歳	稚	国
		長	長	長	佐	長	幹	査	任	事	士	計	長	頭	論	計	計	員	士	校	図	児	園	語
		部	部		補	場	主				技	職				員	員	職	務	書	支	子	指	
		長	長	長	佐	長	幹	査	任	事	士	計	長	頭	論	計	計	員	士	館	援	育	導	
事務局	教育部	1	1									2				0	2							
	総務課			1	1		4	6				12				0	12	1	2					
	教育施設課			1	3		1	7				12				0	12	4	1					
	学校教育課			1	16			3				20				0	20	1					20	
	学務課			1	1		1	4	1	1		9				0	9							
	健康給食課			1	1		1	3				6				0	6							
	生涯学習課			1	4		1	2				8				0	8	8						
	図書館課			1	2		4	5		1	1	14				0	14							
	文化財保護課			1	2		4	5				12				0	12		7					
学校	幼稚園											0	6	5	23	34	34		6		4	9	6	
	小学校											0				0	0		34	23				
	中学校											0				0	0		19	11				
	四ツ葉学園中等教育学校			1			2	1			1	5		1	46	47	52	1	1	1				
その他 教育施設	教育研究所											0				0	0	2						
	学校給食センター					5		1			38	44				0	44	1						
	公民館					15	3	21	1			40				0	40	9						
	広瀬生涯学習館											0				0	0	3						
	赤石楽舎											0				0	0	5						
	図書館					2		3	1			6				0	6	22	1					
	赤堀歴史民俗資料館						1	1				2				0	2	3						
田島弥平旧宅案内所								1				1				0	1	1						
総 計		1	1	9	30	22	22	63	3	2	40	193	6	6	69	81	274	61	71	35	4	9	6	20

※正規職員には再任用職員を含む

会計年度任用職員																										総 合 計		
学外 校国 籍生 活児 童生 活 支援 助手	小学校 学習 生活 相談 員	中学校 教育 相談 員	部 活 動 指 導 員	部 活 動 指 導 員	通 級 教 室 指 導 員	サイ ン ス リ テ ラ シー	少 人 数 指 導 非 常 勤 講 師	教 育 支 援 員	学 校 支 援 員	学 校 支 援 員	非 常 勤 講 師	グ ロ ー バ ル 推 進 員	教 育 相 談 員	理 科 実 習 助 手	ア ド バ ン ス リ テ ラ シー	教 育 支 援 セ ン タ ー 室 長	教 育 支 援 セ ン タ ー 指 導 員	教 育 研 究 所 相 談 員	臨 床 心 理 士	調 理 職 員	栄 養 士	ボ イ ラ ー 技 士	社 会 教 育 指 導 員	サ ポ ー ト ガ イ ド 職 員	会 計 年 度 任 用 職 員 合 計			
																										0	2	
																											3	15
																											5	17
32	2	1																									56	76
																											0	9
																											0	6
																								3			11	19
																											0	14
																											7	19
								5																			30	64
	12				6	20	20	63	2	18																	198	198
		11	1	14			3	25		5																	89	89
				2							5	1	3	1													15	67
					1											1	4	11	2	2							23	23
																				92	1	2				96	140	
																											9	49
																											3	3
																											5	5
																											23	29
																											3	5
																									5	6	7	
32	14	12		16	7	20	23	93	2	23	5	1	3	1	1	4	11	2	2	92	1	2	3	5	582	856		

6 付属機関の委員等

名 称	人 員	構 成
奨 学 生 選 考 委 員 会 委 員	11 人以内	学識経験者、その他教育員会が適当と認めた者
教 育 支 援 委 員 会 委 員	59 人以内	小中学校長又は小中学校教頭、特別支援学級担当教諭、通級指導教室担当教諭、公立幼稚園長、県立伊勢崎特別支援学校長、県立伊勢崎特別支援学校教諭、専門医師、児童相談所職員、心身障害児（者）担当市職員、公立保育所保育士、保健師、その他教育長が必要と認めた者
いじめ問題対策連絡協議会委員	13 人以内	小学校長会長、中学校長会長、教育委員、教育部長、県中央児童相談所長、前橋地方務局伊勢崎支局長、伊勢崎警察署長、民生委員児童委員連絡協議会長、青少年育成推進員連絡協議会長、子ども会育成会連絡協議会長、PTA連合会長、区長会長、市民部長
学 校 結 核 対 策 委 員 会 委 員	8 人以内	学校医、結核に関し専門知識を有する者、関係行政機関の職員、学校関係者
学 校 給 食 運 営 委 員 会 委 員	15 人以内	教育委員、幼稚園・小学校及び中学校の代表、幼稚園・小学校及び中学校のPTAの代表、伊勢崎保健所長、学校医及び学校薬剤師の代表、学識経験者
生 涯 学 習 推 進 協 議 会 委 員	40 人以内	関係行政職員、学識経験者
社 会 教 育 委 員	20 人以内	学校教育関係者、社会教育関係者、学識経験者
公 民 館 運 営 審 議 会 委 員	30 人以内	学校教育関係者、社会教育関係者、学識経験者
人 権 教 育 推 進 委 員 会 委 員	33 人以内	学校教育関係者、市職員、PTA会長、その他教育長が必要と認めた者
集会所運営委員会委員 今井町集会所運営委員会委員 道伝集会所運営委員会委員 宮子町集会所運営委員会委員 柴町集会所運営委員会委員 連取町集会所運営委員会委員 三室町集会所運営委員会委員	各集会所に 20 人以内	各地域から推薦された者
図 書 館 協 議 会 委 員	10 人以内	学校教育関係者、社会教育関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験者
市 史 編 さん 委 員 会 委 員	15 人以内	学識経験者、教育・文化・産業等の関係機関又は関係団体の代表者、市職員、その他教育委員会が必要と認める者
文 化 財 調 査 委 員	7 人以内	学識経験者
赤堀歴史民俗資料館運営協議会委員	8 人以内	学校教育関係者、社会教育関係者、学識経験者
青 少 年 問 題 協 議 会 委 員	24 人以内	市議会議員、関係行政機関の職員、学識経験者
青少年指導センター運営協議会委員	16 人以内	関係行政機関の代表、青少年保護育成に関係する団体から推薦された者
ス ポ ー ツ 推 進 審 議 会 委 員	15 人以内	スポーツに関する学識経験のある者
ス ポ ー ツ 推 進 委 員	45 人以内	各地区から推薦された者

教育のあゆみ

〈学制発布から明治〉

西暦	年代	主 な 事 項
1872	明治 5. 8. 3	学制を制定し学区制を発布 (全国を8大学区に分け、1大学区に32中学区、1中学区に210小学区を設置) 群馬県では小学校教授細則を告示 (下等小学校は6歳から9歳まで4か年8級、上等小学校は10歳から13歳まで4か年8級)
	8.	群馬県、旧藩校及び郷学、寺子屋等に廃学の指令
1873	6. 6. 9	赤石学校、伊勢崎町本光寺を仮校舎として開校 明治8年2月までに伊勢崎地区17校、赤堀地区2校、東地区1校、境地区では10校が開校。 当時、設立された学校の多くは、寺院を仮校舎とするものが多い
1874	7. 1.	島村に新聞を回覧し、新しい知識を得ようとする「新聞夜学会社」の結成
1875	8. 8. 4	小保方学校分校国定支校、養寿寺に開校
1876	9. 6. 8	田部井学校、西福寺を仮校舎として開校
	6. 9	国定学校独立(明治11年3月19日 校舎竣工)
1877	10. 2.	群馬県令楫取素彦、赤石学校を視察
1878	11. 7. 17	赤堀今井小学校校舎を字南原に竣工
1879	12. 5. 29	小保方学校、字陣屋前に校舎竣工
	6.	播智須学校、八寸村桂林寺を仮校舎として小保方学校から分離独立
	9.	学制を廃止し教育令を制定、小学校教育を義務化
1880	13. 2.	旧伊勢崎藩藩校教授新井雀里、伊勢崎町に漢学塾「南淵塾」を開設
	12.	教育令を改正
1882	15. 11. 5	伊勢崎町赤石学校校舎竣工
1883	16. 7.	播智須学校校舎を字堤下に竣工
1884	17. 6.	小此木村の天田弁蔵、漢学塾「愛性義塾」を開設
	11.	国定学校、田部井学校に併合される
1885	18.	田部井小学校、字東宿に新校舎竣工
	3.	小学校の統廃合が行われ郡名と学区番号を冠した校名となる
	8.	佐位那波教育会設立
	8.	石川泰三が伊勢崎町に洋学塾「回天義塾」を設立
1886	19.	伊勢崎織物業組合が「染織講習所」を設立
	3.	帝国大学令の発布
	4. 10	小学校令・中学校令・師範学校令の公布 小学校を尋常・高等に分割と尋常科4年の義務制 尋常小学校を伊勢崎地区7校、赤堀地区2校、東地区2校、境地区7校に設置 高等小学校を伊勢崎町に設置
	8.	木島村の小暮卓利、普通学科の「三余義塾」を設立
1887	20.	佐位那波郡高等小学校分教場が国定村、剛志村、玉村町に設置
	1.	島村の田島善平宅に「基督教美以教会」講義所の設立
1888	21. 1.	平塚青年会発足
	5.	郡長より小學校生徒服をなるべく洋服あるいは筒袖に改正するように内諭あり
1889	22. 1.	境町青年進成会、島村青年会が発足
	4.	名和青年会統合

	4. 1	町村制施行 伊勢崎町、殖蓮村、茂呂村、三郷村、宮郷村、名和村、豊受村、赤堀村、東村、境町、 采女村、島村、剛志村が成立 各村村内小学校を統合して村名を冠した尋常小学校と改称
1890	23. 5. 12	伊勢崎尋常小学校に予修科付設（幼稚園のはじまり） 赤堀村、今井、西久保両校を統合して赤堀尋常小学校と改称
1891	24. 9. 1	佐位那波郡高等小学校の廃止 伊勢崎町外5か村立伊勢崎組合高等小学校（殖蓮村、茂呂村、三郷村、宮郷村、名和村、 10月3日 開校式）を伊勢崎町に、毛陽1町4か村組合高等小学校（境町、豊受村、剛志 村、采女村、島村）を剛志村に、赤堀村、東村2か村組合立静修高等小学校を東村に設置
1892	25. 4.	赤堀村、東村組合立静修高等小学校校舎が国定に新築
1893	26. 4.	赤堀今井、西久保両尋常小学校独立
1896	29. 1. 8	伊勢崎盛年会設立 4. 赤堀村西久保校を赤央尋常小学校と改称（9月 新築） 4. 1 佐位・那波両郡が合併して佐波郡と改称
1897	30. 11.	三郷尋常小学校校舎竣工
1900	33. 3.	組合立伊勢崎染織学校が県に移管
1901	34. 3.	毛陽5か町村組合高等小学校を解散し、各町村尋常小学校に高等科を併せ、尋常高等小学 校と改称 11. 15 伊勢崎町に佐波学術研究会発足（明治35年 佐波学館と改称、昭和7年 閉館）
1902	35. 3. 31	伊勢崎町外5か村組合高等小学校を解散し、伊勢崎町は修養年限4年の高等小学校を設置 各村は尋常小学校に高等科を併設し、尋常高等小学校と改称 東村、赤堀村の学校組合も解散し、静修高等小学校が東高等小学校となり、赤堀村は赤 堀尋常小学校敷地に高等小学校を建設
1903	36. 4. 10	伊勢崎高等小学校に女子補習科を設置
1905	38. 1. 14	茂呂村青年夜学会開設 2. 県立伊勢崎染織学校が桐生織物学校に統合 3. 31 県立伊勢崎染織学校廃校 4. 名和尋常小学校、尺取虫、螟虫の駆除を開始
1906	39. 4. 1	殖蓮実業補習学校設立。以後各地区に補習学校の開設 4. 15 伊勢崎町、伊勢崎女子実業補習学校の設置 5. 31 名和尋常小学校、10日間の農繁休暇を開始 6. 1 境町女子実業補習学校開校（後の境高等学校）。
1907	40. 3.	小学校令改正、義務教育年限を延長して小学校6年制とし、高等科を2年に改め、明治41 年度から実施 4. 1 伊勢崎尋常小学校と伊勢崎高等小学校を合併し、伊勢崎尋常高等小学校とし男子を収容 女子を収容する伊勢崎女子尋常高等小学校を設置
	11. 28	佐波教育会伊勢崎部会創設
1908	41. 3.	県、土地の事情により農繁休暇を認める 赤堀村3小学校を統合し赤堀尋常高等小学校と改称 平塚村に私立「東寧実業補習学校」設立
1909	42.	小保方尋常小学校を東高等小学校に併置
1910	43.	小保方校、田部井校をそれぞれ南分教場、北分教場として東尋常高等小学校が発足 1. 茂呂村青年会創設、以後大正にかけて各町村に創設

	4. 1	伊勢崎町に県立工業学校開校 この頃から遠足、修学旅行が定例化
1911	44. 1. 10	三郷村青年夜学会発足
1912	45. 4.	伊勢崎町学齢児童保護会設立

〈大正から教育委員会発足まで〉

西暦	年代	主 な 事 項
1913	大正 2.	赤堀村赤央校の廃校
1914	3. 4. 1	伊勢崎町、男女別学の尋常高等小学校を合併して伊勢崎尋常高等小学校と改称
1915	4. 4. 1	伊勢崎町立実科高等女学校を伊勢崎尋常高等小学校に併設（大正12年4月1日 伊勢崎高等女学校と改称、同13年4月 県に移管、6月 伊勢崎町宗高に新校舎落成）
	11.	赤堀女子実業補習学校を赤堀尋常小学校に併設 同5年男子部が加わり、赤堀実業補習学校と改称
1916	5. 8.	宮郷村に処女会（女子青年団）が創設、以後大正期に各町村に創設
1917	6. 4. 13	伊勢崎町立商工補習学校開校、大正8年4月 町立商業学校に改組（大正12年 県に移管）
1920	9. 4. 26	佐波郡立農学校開校（大正12年 県に移管、佐波農業学校と改称）
1921	10. 4. 11	伊勢崎図書館が認可
1923	12. 8. 1	伊勢崎教育会、学齢児童保護会、小学校の虚弱児童を対象に伊勢崎公園（華蔵寺公園）に林間学校を開設（21日間）
1925	14.	中島徳蔵氏が東洋大学学長となる
1926	15. 6. 27	伊勢崎尋常高等小学校第1号校舎焼失
	10. 1	伊勢崎町幼児保育所を開設（昭和2年 伊勢崎第二幼稚園と改称、同9年 廃止）
1927	昭和 2. 4. 1	伊勢崎第一幼稚園設置（小学校附属幼稚園独立）
1930	5. 4. 1	伊勢崎町、茂呂村に伊勢崎南尋常高等小学校を開校
1931	6. 5. 30	伊勢崎競技場完成
1934	9.	赤堀村、今井分教場廃止
	11.	境町立境尋常高等小学校プール竣工
1935	10.	東村、南分教場を廃止
1937	12. 4.	三郷尋常高等小学校、二宮金次郎銅像の除幕式実施
	5. 3	伊勢崎市日吉町に伊勢崎幼児園開園（方面事業助成会経営）
1938	13. 7. 23	伊勢崎水泳場竣工（板垣清平寄付）
1939	14.	青年学校義務制施行
1940	15. 9. 30	伊勢崎市制施行（第1次）
1941	16.	赤堀村北分教場を廃止
	4. 1	国民学校発足（昭和16年3月1日 国民学校令公布）
	4. 17	私立夜間中学校開校（教場図書館、校主板垣清平）
	10. 21	境町立境尋常高等小学校学校給食を開始（月額1円）
1942	17. 9. 1	伊勢崎市北青年学校を北国民学校に付設
1943	18. 3. 31	伊勢崎市北国民学校に高等科を設置
	8.	青年学校通年昼間制の実施
	11. 1	伊勢崎市八坂町に南幼児園開園（方面事業助成会経営）
1944	19. 4. 1	私立夜間中学校を伊勢崎市に移管、市立伊勢崎中学校と改称

1945	20. 8. 15	北国民学校、宮郷国民学校、伊勢崎高等女学校、伊勢崎図書館空襲により焼失
1947	22. 1.	伊勢崎市学校給食開始
	4. 1	小学校6年、中学校3年の9年制義務教育開始
	4. 29	新制中学校始業式 小学校等の教室で授業開始
		昭和23年から同25年にかけて新校舎が相次いで竣工
1949	24.	5月 名和村、6月 豊受村、12月 東村、学校給食開始
1950	25.	6月 宮郷村学校給食開始
		境島村教会、めぐみ保育園を開設
	8. 29	太刀 銘 備前国長船住守家造が国指定重要文化財に指定
	9.	赤堀村、学校給食を開始

〈教育委員会発足から〉

西暦	年代	主 な 事 項
1952	昭和27. 10. 5	市町村の教育委員選挙の実施
	11. 1	市町村に教育委員会が発足
1954	29. 3. 20	脇差 銘 備洲長船元重が国指定重要文化財に指定
	4. 1	伊勢崎市立女子高等学校が開校（4月19日 伊勢崎市立北小学校において授業開始、6月栄町の佐波福祉事務所跡へ移転）
	11. 18	殖蓮中学校第2校舎焼失
	11. 22	茂呂幼稚園園舎新築工事完成
1955	30.	1月 三郷村、3月 名和村、豊受村、宮郷村を合併
	3. 15	宮郷公民館開館
	3. 19	名和公民館開館
	3. 22	豊受公民館開館
	4. 1	三郷幼稚園開園（三郷小学校校舎使用）
	4. 8	市教育研究所発足
	12. 17	殖蓮中学校校舎復旧新築工事完成
1956	31. 1. 10	三郷公民館開館
	4. 1	宮郷幼稚園開園
	10. 1	新教育委員会法全面実施に伴い、各市町村に任命制教育委員5人就任
1957	32. 4. 1	殖蓮公民館及び茂呂公民館開館
1958	33. 2. 8	埴輪男子立像（2軀）、埴輪男子倚像、埴輪武装男子立像が国指定重要文化財に指定
	2. 27	伊勢崎市立女子高等学校円型校舎が昭和町に完成
	3. 31	宮郷幼稚園園舎新築工事完成
	4. 1	本県最初の知的障害児のための養護学校（名称は伊勢崎市立伊勢崎中学校）設立（現在の第一幼稚園に位置）
	8. 5	境町立東小学校開校
1960	35. 4. 11	伊勢崎市立北小学校校舎火災
1961	36. 3. 3	伊勢崎市立北小学校復旧校舎新築工事完成
1962	37. 3. 15	茂呂公民館新築工事完成
	4. 1	東村立東小学校に特殊学級設置
1963	38. 3. 2	殖蓮公民館落成式
	4. 15	東村公民館竣工（移転）
	8. 1	境町立図書館開館

	10.	東村民プール完成（昭和39年6月13日 共用開始）
1964	39. 4. 1	境町立境中・島中を統合し、境町立南中学校に校名変更 境町立采女中を北中、境町立剛志中を西中に校名変更 東村立東中学校に特殊学級設置
1965	40. 4. 1	伊勢崎南・茂呂中学校を統合して、新しく伊勢崎市立南中学校を設置
	7. 7	伊勢崎市教育経営研究会発足
1966	41. 3. 19	伊勢崎市営野球場建設工事完成（3月23日 こけらおとしに巨人－大洋戦開催）
	8. 25	境町立南中学校校舎完成
	9. 25	台風26号襲来、殖蓮小学校講堂倒壊
1967	42. 3. 18	境町東公民館完成
	4. 1	伊勢崎市立南中学校を伊勢崎市立第一中学校と改称 伊勢崎市立名和中学校と豊受中学校を統合して伊勢崎市立第二中学校と改称
	5. 22	伊勢崎市立殖蓮小学校体育館復旧新築工事完成
	5. 31	伊勢崎市立第一中学校校舎新築工事完成
1968	43. 2. 1	養護学校を旧茂呂中学校跡へ移転
	4. 27	伊勢崎市営陸上競技場完成
	11. 11	青少年補導センター開所式（市福祉事務所内に設置）
1969	44. 1. 23	三郷公民館新築工事完成
	3. 31	伊勢崎市立第一幼稚園園舎新築工事完成
	4. 1	東村立東幼稚園開園（東小学校校舎一部使用）
	8. 10	伊勢崎市立第二中学校新築工事完成
	9. 1	名和小学校が旧名和中学校校舎へ移転
	10. 12	第1回市民総合体育大会を開催（以後毎年10月10日に開催）
1970	45. 2. 15	三郷幼稚園園舎新築工事完成
	4. 1	境町立島小学校分校が境町立境小学校分校となり4年生以上は境小学校に通学
	4. 24	境町中央公民館完成
	6. 20	伊勢崎市立北幼稚園廃園
	7. 1	伊勢崎市中央公民館開館
	12. 1	伊勢崎市学校給食センター完成により、共同調理場方式になる
1971	46. 2. 22	伊勢崎市立南幼稚園園舎新築工事完成
	3.	伊勢崎市庭球場完成
	4. 1	養護学校に小学部が設置 伊勢崎市立北・三郷中学校を統合し伊勢崎市立第三中学校とする 豊受幼稚園開園
	6.	伊勢崎市民プール完成
	12. 10	豊受幼稚園園舎新築工事完成
1972	47. 3. 31	宮郷公民館新築工事完成 境町立境小学校分校廃校
	3.	伊勢崎市弓道場完成
	4. 1	名和幼稚園開園
	4.	利根川河川境運動場設置
	7. 3	名和小学校校舎焼失
	10. 1	学制発布100年及び市教育委員会発足20周年を記念して「いせさき教育のあゆみ」を発刊
	12. 22	移動図書館「わかくさ」巡回開始

1973	48.	1. 31	名和幼稚園園舎新築工事完成
		1.	赤堀剣道場完成
		3.	東村立東幼稚園園舎竣工（現在地へ移転）
		3. 20	名和小学校復旧校舎新築工事完成
		3. 25	豊受公民館新築工事完成
			伊勢崎市今井町集会所新築工事完成
		6. 15	新潟県寺泊町に伊勢崎佐波臨海学校開校
		7. 20	伊勢崎市立第三中学校新築工事完成
	1974	49. 7. 20	殖蓮小学校校舎新築工事完成
		10. 28	三郷小学校校舎新築工事完成
1975	50.	1. 1	伊勢崎市立北第二小学校が旧伊勢崎市立北中学校跡に開校
		3. 10	道伝集会所新築工事完成
		4.	赤堀村立赤堀幼稚園開園（小学校旧校舎使用）
		10. 23	東村文化協会設立
		11. 1	赤堀村文化協会設立
		11.	境上武公園野球場・テニス場完成
1976	51.	1. 1	伊勢崎市立北第二幼稚園開園
		3. 20	伊勢崎市立北第二幼稚園園舎新築工事完成
		7.	赤堀中央運動場完成（野球場・テニスコート）
		12. 31	豊受小学校校舎新築工事完成
1977	52.	3. 1	伊勢崎市立図書館新館開館
		3.	赤堀村立幼稚園新園舎開園
		3. 20	宮子町集会所新築工事完成
		3. 31	柴町集会所新築工事完成
		4.	境いよく野球場完成
		4. 1	伊勢崎市立第一中学校に特殊学級を設置（以後、他の中学校に逐次設置） 境町社会体育館開館（2月 完成）
1978	53.	4. 1	殖蓮第二幼稚園開園（殖蓮幼稚園に併設）
		6.	境いよくテニス場完成
		7. 31	殖蓮第二小学校校舎新築工事完成
		8. 2	殖蓮第二幼稚園園舎新築工事完成
		11.	赤堀村立赤堀中学校新校舎落成式
1979	54.	1. 1	広瀬小学校開校（南小学校に併設）
		3. 25	連取町集会所新築工事完成
		4. 1	広瀬幼稚園開園（南幼稚園に併設）
		4. 10	学校給食センター米飯施設完成により米飯給食開始
		6.	赤堀村立赤堀中学校室内運動場新設
		8. 1	東村総合運動場及び東村社会体育館竣工
		11. 10	伊勢崎市民体育館落成 スポーツ都市宣言を行う
		11. 30	広瀬小学校校舎新築工事完成
1980	55.	3. 20	東村立東小学校校舎竣工（現在地へ移転）
		3. 25	名和公民館新築工事完成
		3. 30	広瀬幼稚園新築工事完成

1981	5.	赤堀体育館完成
	10. 9	宮郷中学校校舎新築工事完成
	56. 2. 25	東給食センター竣工
	3. 31	伊勢崎公民館廃止（7月 解体）
	4. 1	東村立南小学校開校（旧東小学校校舎使用） 文化会館開館
1982	4.	赤堀村学校給食調理場新築
	8. 3	三郷小学校校舎新築工事完成
	10. 30	宮郷小学校校舎新築工事完成
	12. 21	殖蓮中学校校舎新築工事完成
	57. 3. 15	伊勢崎市ソフトボール場・第二グラウンド完成
1983	3. 23	伊勢崎養護学校校舎新築工事完成
	3.	三室西公園運動場完成（多目的広場・テニスコート）
	4. 1	坂東小学校開校
	4. 1	坂東幼稚園開園
	7. 1	境町流水プール開場（6月 完成）
1984	10.	赤堀香林運動公園完成
	58. 2. 11	東村立南小学校校舎竣工（旧東小学校から移転）
	3. 16	坂東幼稚園新築工事完成
	3. 25	殖蓮公民館新築工事完成
	3.	第二市民体育館 県立伊勢崎商業高等学校から伊勢崎市へ移管
1985	5. 4	群馬県立伊勢崎青少年育成センター開所、県から管理運営を受託
	7. 27	伊勢崎市教育研究所完成し、伊勢崎市立第一幼稚園から移転 県下初の独立建物となる
	8. 26	名和小学校校舎新築工事完成
	9. 28	茂呂小学校校舎新築工事完成
	10. 15	第38回国民体育大会（あかぎ国体）秋季大会（ソフトボール、バレーボールの競技）の開催
1986	10. 27	女堀が国指定史跡に指定
	59. 4. 1	伊勢崎市立第四中学校開校（豊受小と坂東小の通学区域）
	8. 25	日・台中学校バレーボール親善大会が伊勢崎市民体育館で開催され、全台湾と市立第三中学校が対戦
	10. 15	伊勢崎市立第四中学校校舎新築工事完成
	60. 2. 28	「伊勢崎市の文化財」発刊
1987	3.	伊勢崎市庭球場改修工事完成
	4. 1	赤堀歴史民俗資料館開館
	9. 7	第40回国民体育大会関東地区大会（ソフトボール、バレーボールの競技）の開催
	61. 2. 5	伊勢崎市文化協会設立
	4.	赤堀コミュニティひろば完成
1988	6. 7	境町立図書館現在地に移転 絹の館開館
	10.	赤堀村町制施行
	62. 3. 10	東村立北小学校校舎竣工
1989	3. 25	茂呂公民館新築工事完成

1988	4. 1	東村立北小学校開校
	3. 10	伊勢崎市補助競技場完成
	8. 18	伊勢崎市中学生派遣事業開始（米国ミズーリ州スプリングフィールド市）
	63. 1. 11	十三宝塚遺跡が国指定史跡に指定
	2. 24	殖蓮幼稚園新築工事完成
	3. 27	東村中央公民館完成 あずま総合運動公園完成
	8. 18	伊勢崎市立第二中学校校舎新築工事完成
	11. 11	生涯学習モデル市町村事業について文部省から指定（3年間）

〈平成から〉

西暦	年代	主 な 事 項
1989	平成元. 2. 8	生涯学習推進会議発足
	3. 23	境町剛志公民館新築工事完成
	3.	あずま総合運動公園テニスコート完成
	3. 31	伊勢崎市立北第二幼稚園廃園
	4. 1	境町剛志公民館開館
1990	6. 7	境町総合運動場開場（5月 完成）
	2. 3.	境矢ノ原公園運動場完成
	4. 1	境町武道館開館（3月 完成）
	8.	赤堀町中学生派遣事業開始（米国サウスダコタ州ラピッドシティ市）
	8. 24	伊勢崎市相撲場完成（華蔵寺公園運動施設内）
1991	9. 19	赤堀芸術文化プラザ開館
	3. 10	伊勢崎市弓道場建替完成
	3. 3. 29	財団法人伊勢崎市体育協会設立
	4.	赤堀町立南小学校開校
	5. 9	東村立東中学校と米国ギャビン中学校生徒派遣事業開始によるギャビン中学校生徒の来村
1992	11. 6	伊勢崎市立北第二小学校校舎新築工事完成
	4. 3.	境広瀬川緑地第1グラウンドゴルフ場完成
	8. 5	境町中学生生徒派遣事業開始（米国イリノイ州オーランドパーク市）
	8.	赤堀西部スポーツ公園完成 （野球場・多目的広場・ゲートボール場・テニスコート）
	9. 12	学校週5日制施行開始（第二土曜日のみ）
1993	5. 3. 22	境町立島小学校校舎全面改築竣工式
	3. 25	境町東公民館移転新築竣工式
	4. 1	伊勢崎市立伊勢崎高等学校開校（男女共学となる）
	5. 29	境町文化協会設立
	6. 30	伊勢崎市第二学校給食センター新築工事完成（9月から給食開始）
1994	6. 4. 15	境町島村公民館移転新築竣工式
	8. 26	境町立南中学校校舎全面改築竣工式
	10. 1	東村営野球場あずまスタジアム完成 東村営弓道場完成
1995	7. 3. 15	伊勢崎市南公民館新築工事完成

	3.	境広瀬川緑地第2グラウンドゴルフ場完成
	4. 1	子ども発達相談室を市立北小学校内に開設
	4.	あずまゲートボール場設置（借地）
1996	8. 3. 29	三郷公民館新築工事完成
	3.	東村営野球場あずまサブスタジアム完成
	5. 24	境総合文化センター開館
	10. 6	東村営サッカースタジアム完成
	11. 2～5	第9回全国スポーツレクリエーション祭、女子ソフトボール大会開催
1997	9. 3. 15	境町第一学校給食センター完成
	3.	境弓道場完成
	9. 11	国指定史跡 女堀の追加指定
	10. 1	境町絹の館に金井烏州記念室設置
1998	10. 3. 13	境町第二学校給食センター完成
	3.	伊勢崎市野球場改修工事完成
	4. 1	伊勢崎市立幼稚園で2年保育開始 殖蓮第二、広瀬、坂東の3幼稚園休園 図書館広域ネットワーク化
	5. 3	あずまウォーターランド竣工
1999	11. 3	つつみ公園グラウンドゴルフ場完成
	11. 7. 8	東村立図書館開館
2000	12. 4. 1	赤堀町立東小学校開校
	6. 15	華蔵寺のキンモクセイが国指天然記念物に指定
2001	13. 1. 30	宮郷第二小学校校舎・体育館竣工式
	3. 27	赤堀グラウンドゴルフ場完成
	3. 31	殖蓮第二、広瀬、坂東の3幼稚園廃園
	4. 1	宮郷第二小学校開校
	11. 4	第16回国民文化祭・ぐんま2001が開催され、伊勢崎市出身の民謡研究家町田佳聲にちなんで、民謡民舞の祭典を開催
2002	14. 4.	完全学校週5日制開始
	7.	あかぼり運動公園テニス場完成
2003	15. 2. 20	宮郷幼稚園園舎改築工事完成
	3.	赤堀町立赤堀中学校新校舎（特別教室）完成
2004	16. 12.	赤堀町立南小学校校舎増築工事竣工
	3. 22	殖蓮公民館改築工事完成
	3. 30	東村立東中学校新校舎竣工
2005	17. 1. 1	市町村合併により旧町村の幼稚園、小学校、中学校の名称変更
2006	18. 3.	三室西公園スケートボード場完成（テニスコートをスケートボード場に改修）
	4. 1	青少年育成センターが県より移管
	12. 20	スポーツ都市宣言
2007	19. 4. 1	あずまホールをあずま公民館から分離
	5. 25	伊勢崎市文化協会設立（旧市町村ごとにあった文化協会の統合）
2008	20. 4. 1	県立前橋高等養護学校（伊勢崎分校）が旧県立境高等学校に開校 北小学校がコミュニティ・スクールに指定され、学校運営協議会を設置
2009	21. 3. 14	北小学校全面改築竣工式

2010	3.	図書館年間貸し出し100万点達成
	4. 1	四ツ葉学園中等教育学校開校 北小学校が特認校となる
	11. 29	四ツ葉学園中等教育学校竣工式
	22. 5. 14	伊勢崎市ラグビー場完成（平成23年5月1日供用開始）
	6. 30	四ツ葉学園中等教育学校グラウンド完成
2011	11. 16	第一中学校体育館耐震補強工事完成
	12. 10	三郷幼稚園園舎竣工（園庭の芝生化）
	23. 1. 24	北第二小学校体育館竣工
	3. 25	茂呂小学校校舎増築工事完成
	8. 3～16	四ツ葉学園中等教育学校の生徒30人が米国ミズーリ州立大学附属語学学校にて海外語学研修を実施
2012	9. 30	市庭球場改修工事（コート・スタンド・フェンス・トイレ）完成
	10. 12	米国ミズーリ州立大学と海外留学や海外語学研修に関する協定を締結
	12. 28	境北中学校体育館耐震補強工事完成
	24. 2. 29	宮郷中学校・赤堀南小学校校舎増築工事、宮郷中学校屋内運動場増築工事完成
	3. 15	第二市民体育館改修工事（耐震・電気・機械）完成
2013	8. 3～16	市内中学校・中等教育学校の生徒44人が米国ミズーリ州立大学附属語学学校にて海外語学研修を実施
	8. 31	小学校（市内全校）空調整備工事完成
	9. 19	田島弥平旧宅が国指定史跡に指定
	25. 1. 28	幼稚園（市内全園）空調整備工事完成
	3. 15	中学校（市内全校）空調整備工事完成
2014	3. 15	あずま体育館改修工事（耐震・電気・機械）完成
	4. 1	伊勢崎市立伊勢崎養護学校が群馬県立特別支援学校として県へ移管
	4. 1	新公益法人制度により財団法人伊勢崎市体育協会から一般財団法人伊勢崎市体育協会へ移行
	4. 1	赤堀南小学校、あずま南小学校、第四中学校、殖蓮中学校がコミュニティ・スクールに指定され、学校運営協議会を設置
	8. 3～16	海外語学研修の参加生徒数を60人（市内中学校・中等教育学校）に拡大し、米国ミズーリ州立大学附属語学学校にて研修を実施
	11. 29	第一幼稚園園舎耐震補強工事完成
	12. 13	境小学校、境采女小学校校舎耐震補強工事完成
	12. 27	第三中学校体育館耐震補強工事完成
	26. 1. 31	広瀬小学校体育館耐震補強工事完成
	2. 10	殖蓮第二小学校体育館耐震補強工事完成
	2. 28	市民体育館改修工事（耐震・電気・機械）完成
	3. 14	赤堀体育館改修工事（更衣室・トイレ・事務室）完成
	6. 25	田島弥平旧宅「富岡製糸場と絹産業遺産群」として世界遺産登録
	8. 2～15	海外語学研修の参加生徒数を70人（市内中学校・中等教育学校）に拡大し、米国ミズーリ州立大学附属語学学校にて研修を実施
	10. 6	上野国佐位郡正倉跡が国指定史跡に指定
	10. 31	殖蓮第二小学校校舎耐震補強工事完成
	11. 10	南幼稚園園舎耐震補強工事完成
	11. 14	境采女小学校校舎耐震補強工事（第2期）完成

2015	11. 17	境東小学校校舎耐震補強工事（第1期）完成
	27. 1. 16	広瀬小学校校舎耐震補強工事完成
	1. 30	第三中学校校舎耐震補強工事完成
	2. 6	小学校トイレ改修工事完成（9校）
	2. 20	宮郷中学校体育館耐震補強及び増築工事完成
	2. 20	あずまスタジアムスタンド等改修工事完成
	3. 14	赤堀中学校全面改築竣工式
	3. 16	境公民館全面改築竣工式
	7. 17	学校規模の適正化に関する基本方針の決定
	11. 13	地方教育行政の組織及び運営に関する法律改正により「総合教育会議」設置 第1回総合教育会議の実施
2016	28. 1. 29	小学校トイレ改修工事完成（6校）
	2. 16	教育に関する「大綱」の策定
	2. 19	境いよくテニス場人工芝張替工事完成
	3. 26	境島小学校閉校式
	3. 31	境島小学校閉校
	3. 31	伊勢崎市西小保方沼公園グラウンドゴルフ場完成（平成28年5月11日オープン）
	8. 12～18	夏季休業中における学校閉庁日開始（毎年1週間程度実施）
	10. 19	米国ミズーリ州立大学と海外留学や海外語学研修に関する協定締結を更新・継続に係る 調印
2017	29. 1. 27	あずまサッカースタジアムウォーミングアップ場完成
	2. 22	小学校トイレ改修工事完成（8校）
	3. 10	あずま総合運動公園テニスコート改修・照明設備改修工事完成
	3. 13	三郷小学校プール改修工事・機械設備工事完成
	3. 17	就学前教育・保育のあり方に関する基本方針の決定
	3. 23	北公民館耐震改修工事・機械設備工事完成
	3. 1	旧境島小学校校舎の有効活用に関する計画書の策定
	4. 1	豊受幼稚園休園 新教育委員会制度に全面移行 3年保育試行実施（第一幼稚園、名和幼稚園、あかぼり幼稚園） すべての中学校区毎にコミュニティ・スクールを設置し「伊勢崎学府制」がスタート 一般財団法人伊勢崎市体育協会から一般財団法人伊勢崎市スポーツ協会へ団体名変更 伊勢崎市つなとりスポーツ広場（旧仮称スポーツ広場）が高齢政策課より移管
	12. 7	中学校トイレ改修工事完成（10校）
2018	30. 3. 9	境南中学校校庭整備工事完成
	3. 15	陸上競技場2種公認整備工事完成
	3. 16	伊勢崎市野球場スコアボード改修工事完成（磁気反転式→LED）
	3. 20	名和小学校プール新築工事完成
	4. 1	3年保育実施（殖蓮幼稚園、宮郷幼稚園、あずま幼稚園）
	7. 9	夏休み子どもイベントinいせさき パンフレット作成
	9. 8	田島弥平旧宅案内所開所

2019	12. 28	陸上競技場管理棟耐震改修工事完成
	31. 3. 15	第一学校給食調理場新築工事完成
	3. 28	宮郷公民館全面改築竣工式
	3. 31	豊受幼稚園閉園

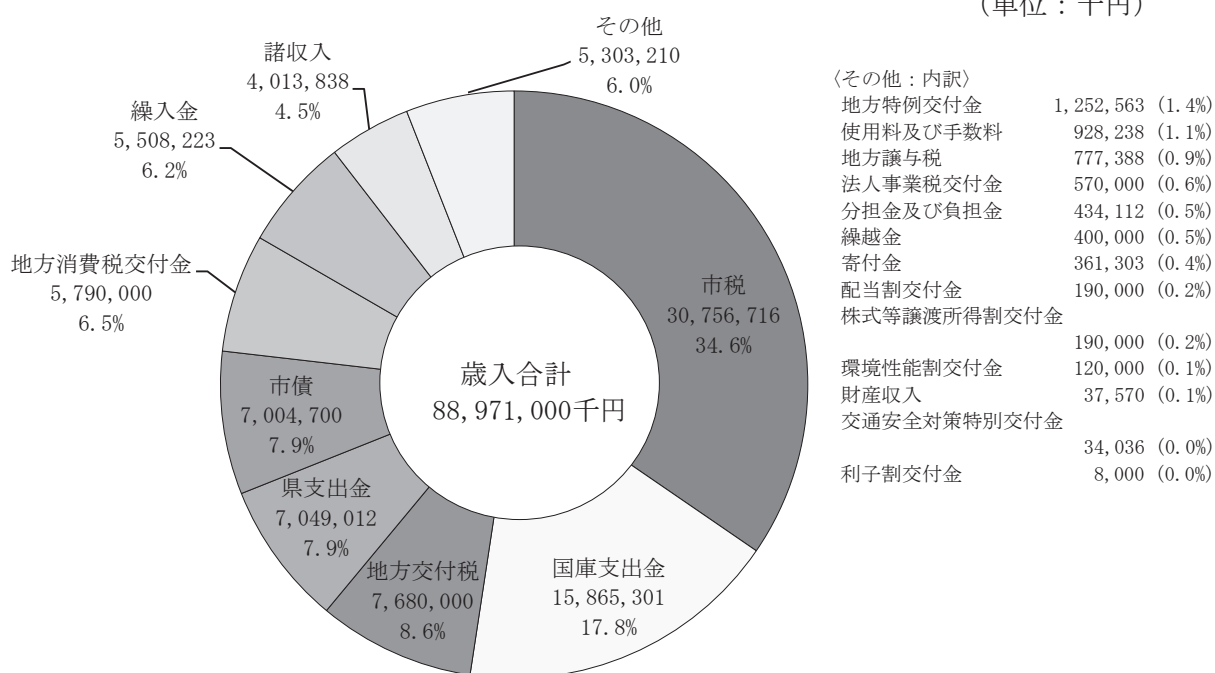
〈令和から〉

西暦	年代	主 な 事 項
2019	令和元. 8. 27	第一学校給食調理場給食提供開始 (旧) 第一学校給食調理場、赤堀学校給食調理場、あずま学校給食調理場閉場
	10.	2018/2019シーズン 伊勢崎市の小学生における季節性インフルエンザ調査に協力し報告書完成 (群馬大学大学院医学系研究科)
	2. 2. 13	教育部所管施設個別施設計画の策定
	3.	第2期伊勢崎市教育振興基本計画の策定
2020	3.	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休業 (小・中学校・四ツ葉学園中等教育学校及び教育関連施設)
	3. 13	赤堀体育館屋根・外壁改修工事完成
	3. 25	あずま小学校プール改築工事完成
	3. 26	あずま小学校校舎増築工事完成
2021	12. 11	あずまウォーターランドパネルヒーター交換工事
	3. 3. 1	史跡田島弥平旧宅別荘・冷蔵庫跡修復整備工事完成
	3. 15	三室西公園運動場駐車場造成工事
	3. 15	華蔵寺公園運動施設電気設備更新工事
2022	3. 23	宮郷中学校プール新築工事完成
	4. 11	伊勢崎市図書館開館100周年
	4. 3. 15	伊勢崎市ラグビー場整備工事
	3. 31	伊勢崎市民プール廃止
2023	4. 1	南幼稚園休園 茂呂幼稚園休園
	6. 30	史跡田島弥平旧宅東門整備工事完成
	5. 1. 31	市陸上競技場第3種公認備品更新
	2. 7	伊勢崎市あずま弓道場外壁等改修工事完成
2024	2. 28	伊勢崎市陸上競技場3種公認工事完成
	3. 15	赤堀中央グラウンドゴルフ場整備工事完成 伊勢崎市赤堀体育館照明改修工事完成
	8. 24	世界一大きな絵2024参加
	6. 2. 16	境体育館耐震補強改修工事完成
	2. 29	市庭球場スタンド防水シート改修工事完成
	3. 31	南幼稚園閉園 茂呂幼稚園閉園
	4. 1	三郷幼稚園休園

令和6年度伊勢崎市一般会計予算

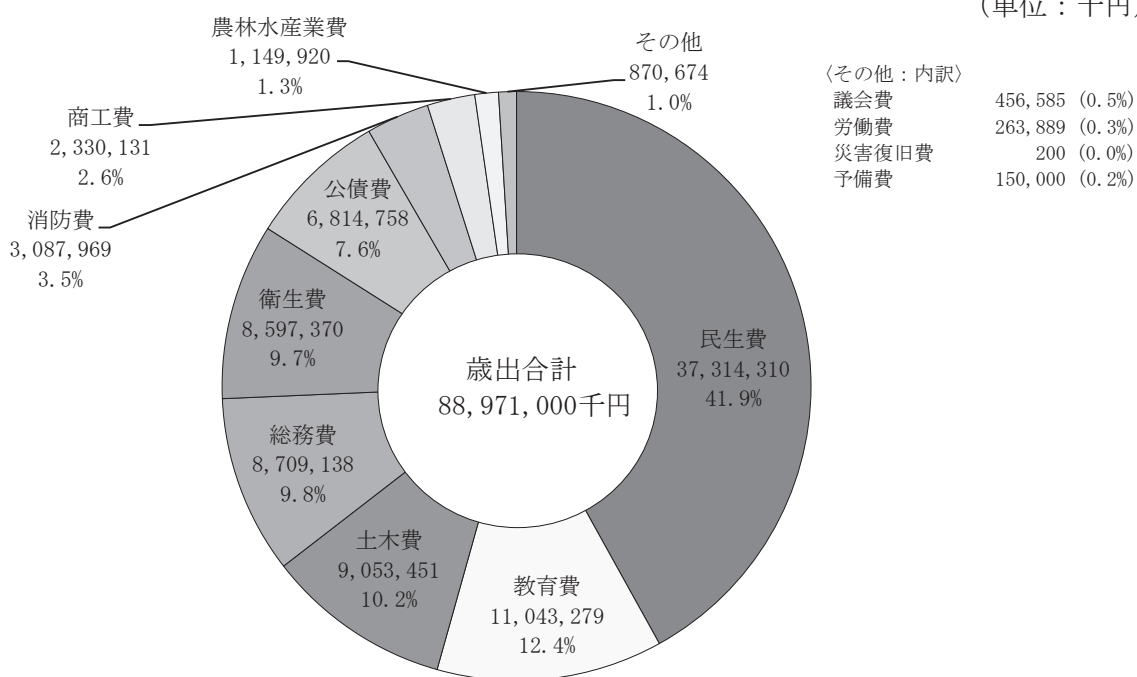
歳入

(単位：千円)



歳出

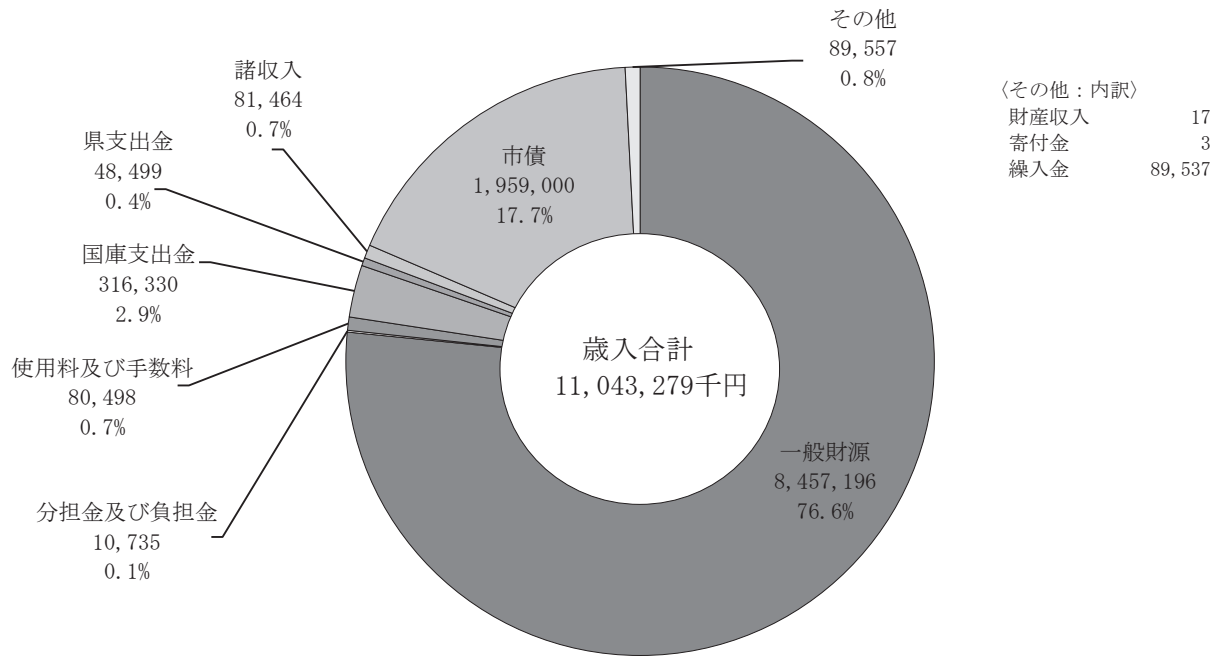
(単位：千円)



令和6年度教育費に係る一般会計予算

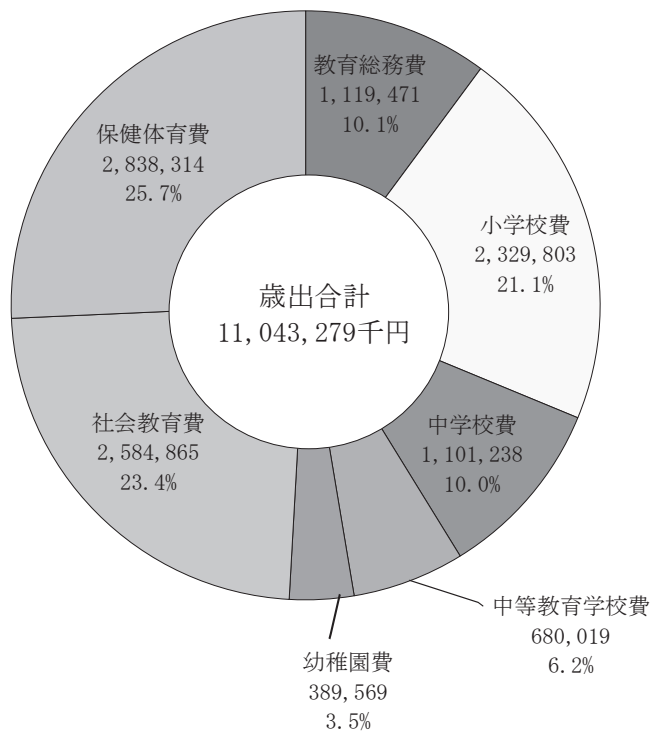
歳入

(単位：千円)



歳出

(単位：千円)



令和6年度 教育費項目別予算

項 目	年 度		令和6年度(A)		令和5年度(B)		比較	前年度比	令和5年度
			予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	(A) - (B)	(A) / (B)	決算見込額
1 教育総務費			千円 1,119,471	% 10.14	千円 1,079,623	% 12.25	千円 39,848	% 103.69	千円 1,058,058
1 教育委員会費			4,647	0.04	4,597	0.05	50	101.09	4,025
2 事務局費			918,460	8.32	884,690	10.04	33,770	103.82	877,670
3 教育指導費			111,014	1.01	69,170	0.78	41,844	160.49	61,093
4 教育研究所費			62,250	0.56	100,141	1.14	△ 37,891	62.16	96,872
5 臨海学校費			23,100	0.21	21,025	0.24	2,075	109.87	18,398
2 小学校費			2,329,803	21.09	1,817,846	20.63	511,957	128.16	1,801,634
1 学校管理費			1,977,122	17.90	1,378,642	15.64	598,480	143.41	1,383,780
2 教育振興費			352,681	3.19	439,204	4.99	△ 86,523	80.30	417,854
3 中学校費			1,101,238	9.97	928,643	10.54	172,595	118.59	913,497
1 学校管理費			736,864	6.67	615,148	6.98	121,716	119.79	622,546
2 教育振興費			364,374	3.30	313,495	3.56	50,879	116.23	290,951
4 中等教育学校費			680,019	6.16	565,745	6.42	114,274	120.20	548,283
1 中等教育学校総務費			454,713	4.12	449,672	5.11	5,041	101.12	450,960
2 学校管理費			172,902	1.57	76,965	0.87	95,937	224.65	59,431
3 教育振興費			52,404	0.47	39,108	0.44	13,296	134.00	37,892
5 幼稚園費			389,569	3.53	360,248	4.09	29,321	108.14	335,716
1 幼稚園費			389,569	3.53	360,248	4.09	29,321	108.14	335,716
6 社会教育費			2,584,865	23.41	1,508,216	17.11	1,076,649	171.39	1,405,817
1 社会教育総務費			1,052,213	9.53	957,297	10.86	94,916	109.92	918,273
2 公民館費			1,121,397	10.15	215,074	2.44	906,323	521.40	204,448
3 図書館費			235,130	2.13	173,889	1.97	61,241	135.22	162,767
4 青少年対策費			20,565	0.19	23,179	0.26	△ 2,614	88.72	20,990
5 文化財保護費			155,560	1.41	138,777	1.58	16,783	112.09	99,339
7 保健体育費			2,838,314	25.70	2,552,696	28.96	285,618	111.19	2,444,775
1 保健体育総務費			2,008,971	18.19	1,781,388	20.21	227,583	112.78	1,734,457
2 体育施設費			829,343	7.51	771,308	8.75	58,035	107.52	710,318
計			11,043,279	100.00	8,813,017	100.00	2,230,262	125.31	8,507,780

教育費年度別決算額

年 度		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
項 目					
1	教育総務費	千円 989,322	千円 992,807	千円 1,011,574	千円 1,058,058
	1 教育委員会費	3,708	3,715	3,828	4,025
	2 事務局費	886,318	864,274	891,541	877,670
	3 教育指導費	43,202	71,653	59,444	61,093
	4 教育研究所費	49,103	49,411	52,097	96,872
	5 臨海学校費	6,991	3,754	4,664	18,398
2	小学校費	1,748,521	1,545,624	1,389,941	1,801,634
	1 学校管理費	863,481	880,737	1,121,625	1,383,780
	2 教育振興費	885,040	664,887	268,316	417,854
3	中学校費	1,192,943	649,430	798,267	913,497
	1 学校管理費	425,913	385,501	517,329	622,546
	2 教育振興費	601,088	263,929	280,938	290,951
	3 学校建設費	165,942	0	0	0
4	中等教育学校費	568,422	524,297	531,390	548,283
	1 中等教育学校総務費	451,871	437,707	438,355	450,960
	2 学校管理費	41,489	46,057	57,054	59,431
	3 教育振興費	75,062	40,533	35,981	37,892
5	幼稚園費	380,197	360,311	328,350	335,716
	1 幼稚園費	380,197	360,311	328,350	335,716
	2 学校建設費	380,197	360,311	0	0
6	社会教育費	1,269,207	1,236,431	1,356,765	1,405,817
	1 社会教育総務費	902,495	898,444	921,812	918,273
	2 公民館費	119,517	105,052	121,464	204,448
	3 図書館費	128,781	137,226	150,739	162,767
	4 青少年対策費	26,592	12,634	16,719	20,990
	5 文化財保護費	91,822	83,075	146,031	99,339
7	保健体育費	1,463,725	1,794,159	2,060,195	2,444,775
	1 保健体育総務費	1,091,481	1,465,929	1,526,772	1,734,457
	2 体育施設費	372,244	328,230	533,423	710,318
	計	7,612,337	7,103,059	7,476,482	8,507,780

Ⅱ 教育施設

令和6年度施設建設等主要事業計画

校舎建設等の主要事業は、次のとおりである。

- 1 南小学校体育館照明設備更新工事
- 2 殖蓮小学校体育館照明設備更新工事
- 3 三郷小学校体育館照明設備更新工事
- 4 坂東小学校体育館照明設備更新工事
- 5 宮郷第二小学校体育館照明設備更新工事
- 6 境東小学校体育館照明設備更新工事
- 7 坂東小学校外壁改修工事
- 8 赤堀南小学校体育館改修工事
- 9 境剛志小学校プール塗装改修工事
- 10 北第二小学校インターホン更新工事
- 11 赤堀東小学校火災報知設備改修工事
- 12 あずま北小学校受変電設備改修工事
- 13 境剛志小学校消火設備更新工事
- 14 宮郷小学校外 1 校遊具改修工事
- 15 南小学校外壁改修工事
- 16 境采女小学校囲障改修工事
- 17 境東小学校囲障改修工事
- 18 境小学校校庭整備工事
- 19 殖蓮小学校管理諸室空調設備更新工事
- 20 北第二小学校コンピュータ室空調設備更新工事
- 21 広瀬小学校管理諸室空調設備更新工事
- 22 坂東小学校管理諸室空調設備更新工事
- 23 あずま南小学校管理諸室空調設備更新工事
- 24 あずま北小学校管理諸室空調設備更新工事
- 25 境小学校コンピュータ室等空調設備更新工事
- 26 名和小学校南校舎長寿命化改修工事
- 27 名和小学校南校舎長寿命化改修電気設備工事
- 28 名和小学校南校舎長寿命化改修機械設備工事
- 29 第三中学校体育館照明設備更新工事
- 30 殖蓮中学校体育館照明設備更新工事
- 31 境西中学校体育館照明設備更新工事
- 32 宮郷中学校東面等外壁改修工事
- 33 あずま中学校防水改修工事

- 34 第二中学校インターホン更新工事
- 35 第三中学校受変電設備改修工事
- 36 境北中学校天井改修工事
- 37 あずま中学校囲障改修工事
- 38 境西中学校囲障改修工事
- 39 赤堀中学校サッカー防球ネット設置工事
- 40 第一中学校外1校体育館空調設備設置工事
- 41 第二中学校外1校体育館空調設備設置工事
- 42 第二中学校外1校体育館電気設備改修工事
- 43 第四中学校外2校体育館空調設備設置工事
- 44 第四中学校外2校体育館電気設備改修工事
- 45 殖蓮中学校外1校体育館空調設備設置工事
- 46 あずま中学校外1校体育館空調設備設置工事
- 47 あずま中学校外1校体育館電気設備改修工事
- 48 あずま幼稚園南園舎大規模改修工事設計委託
- 49 第一幼稚園外2園給食受入口改修工事
- 50 あかぼり幼稚園囲障改修工事
- 51 第一幼稚園外2園遊具改修工事
- 52 あずま幼稚園西側止水壁設置工事
- 53 境第二学校給食調理場検収室・会議室空調設備工事
- 54 第二学校給食調理場エアーカーテン工事
- 55 四ツ葉学園中等教育学校体育館空調設備設置工事
- 56 四ツ葉学園中等教育学校体育館電気設備改修工事
- 57 四ツ葉学園高圧受電設備コンデンサ外更新工事
- 58 四ツ葉学園屋上防水改修工事
- 59 四ツ葉学園体育館（アリーナB）照明LED化工事
- 60 北公民館外照明設備LED化改修工事
- 61 赤堀公民館外空調設備更新工事
- 62 殖蓮公民館外空調設備更新工事
- 63 あずま公民館非常用発電機交換工事
- 64 名和公民館フェンス改修工事
- 65 赤堀公民館ホール非常口改修工事
- 66 北公民館ペントハウス屋上防水改修工事
- 67 あずま公民館外灯改修工事
- 68 境剛志公民館洋式トイレ改修工事
- 69 北公民館ペントハウス天井改修工事
- 70 豊受公民館造成工事
- 71 豊受公民館道路築造工事
- 72 豊受公民館新築工事
- 73 豊受公民館新築電気設備工事

- 74 豊受公民館新築機械設備工事
- 75 豊受公民館駐車場・外構工事
- 76 境図書館高圧設備更新工事
- 77 伊勢崎市図書館空調設備更新工事
- 78 史跡女堀整備工事（水路護岸整備）
- 79 市民体育館空調設備設置工事
- 80 市民プール跡地駐車場整備工事
- 81 華蔵寺公園運動施設高圧設備更新工事
- 82 陸上競技場改修工事
- 83 陸上競技場計時計測システム改修工事
- 84 第二市民体育館床改修工事

令和5年度施設建設等主要事業実績

(単位：円)

事業名	事業内容	事業費	財 源 内 訳			
			国庫支出金	市 債	その他	一般財源
伊勢崎市臨海学校 火災報知設備更新 工事	伊勢崎市臨海学校の火災報知 設備を更新する工事	1,188,000	-	-	-	1,188,000
境小学校校庭整備 実施設計業務委託	境小学校の校庭を整備工事の 設計委託	5,280,000	-	-	-	5,280,000
名和小学校体育館 照明設備更新工事	名和小学校の体育館照明をL E D化する工事	10,450,000	-	9,400,000	-	1,050,000
広瀬小学校体育館 照明設備更新工事	広瀬小学校の体育館照明をL E D化する工事	9,570,000	-	8,600,000	-	970,000
赤堀小学校体育館 照明設備更新工事	赤堀小学校の体育館照明をL E D化する工事	9,592,000	-	8,600,000	-	992,000
あずま北小学校体 育館照明設備更新 工事	あずま北小学校の体育館照明 をL E D化する工事	11,852,500	-	10,600,000	-	1,252,500
境采女小学校体育 館照明設備更新工 事	境采女小学校の体育館照明を L E D化する工事	11,913,000	-	10,700,000	-	1,213,000
境剛志小学校体育 館照明設備更新工 事	境剛志小学校の体育館照明を L E D化する工事	9,702,000	-	8,100,000	-	1,602,000
あずま小学校校庭 整備工事	あずま小学校の校庭を整備す る工事	53,603,000	-	47,800,000	-	5,803,000
殖蓮小学校外壁改 修工事	殖蓮小学校南校舎の外壁を改 修する工事	37,675,000	-	-	-	37,675,000
殖蓮小学校遊具改 修工事	殖蓮小学校遊具の撤去・新設 を行う工事	2,343,000	-	-	-	2,343,000
茂呂小学校インター ホン更新工事	茂呂小学校のインターホン を更新する工事	6,897,000	-	-	-	6,897,000
名和小学校南校舎 屋上防水改修工事	名和小学校南校舎の屋上防水 を改修する工事	13,310,000	-	-	-	13,310,000
豊受小学校プール 改修工事	豊受小学校のプール水槽及び プールサイドの塗装を改修す る工事	26,763,000	-	-	-	26,763,000
あずま北小学校プ ール塗装改修工事	あずま北小学校のプール水槽 の塗装を改修する工事	17,600,000	-	-	-	17,600,000
南小学校外壁等爆 裂補修工事	南小学校外壁の爆裂部を補修 する工事	1,067,000	-	-	-	1,067,000
殖蓮小学校消火管 改修工事	殖蓮小学校の消火管を改修す る工事	1,155,000	-	-	-	1,155,000

事業名	事業内容	事業費	財源内訳			
			国庫支出金	市債	その他	一般財源
茂呂小学校器具庫屋上防水改修工事	茂呂小学校器具庫屋上の防水を改修する工事	1,287,000	-	-	-	1,287,000
三郷小学校特別支援教室改修工事	三郷小学校の特別支援教室を改修する工事	1,297,890	-	-	-	1,297,890
名和小学校南校舎東側2Fバルコニー防水改修工事	名和小学校南校舎東側2階バルコニーの防水を改修する工事	1,287,000	-	-	-	1,287,000
広瀬小学校外1校外壁等応急補修工事	広瀬小学校、坂東小学校の外壁を補修する工事	1,298,000	-	-	-	1,298,000
坂東小学校電話設備更新工事	坂東小学校の電話設備を更新する工事	1,265,000	-	-	-	1,265,000
境小学校外2校外壁等応急補修工事	境小学校、豊受小学校、殖蓮第二小学校の外壁を補修する工事	1,249,600	-	-	-	1,249,600
三郷小学校管理諸室空調設備更新工事	三郷小学校管理諸室の空調設備を更新する工事	24,750,000	3,427,000	21,200,000	-	123,000
殖蓮第二小学校管理諸室空調設備更新工事	殖蓮第二小学校管理諸室の空調設備を更新する工事	23,100,000	4,125,000	18,900,000	-	75,000
宮郷第二小学校管理諸室外空調設備更新工事	宮郷第二小学校管理諸室の空調設備を更新する工事	57,750,000	15,551,000	42,100,000	-	99,000
赤堀小学校管理諸室空調設備更新工事	赤堀小学校管理諸室の空調設備を更新する工事	12,925,000	3,133,000	9,700,000	-	92,000
あずま小学校管理諸室空調設備更新工事	あずま小学校管理諸室の空調設備を更新する工事	13,750,000	3,636,000	10,000,000	-	114,000
名和小学校南校舎長寿命化改修工事設計業務委託	名和小学校南校舎の長寿命化改修の設計委託	24,035,000	-	-	-	24,035,000
赤堀小学校東校舎空調設備更新工事	赤堀小学校東校舎の空調設備を更新する工事	25,410,000	5,317,000	19,800,000	-	293,000
赤堀小学校東校舎中規模改修工事	赤堀小学校東校舎を中規模改修する工事	29,535,000	-	96,500,000	-	8,759,000
赤堀小学校東校舎中規模改修電気設備工事	赤堀小学校東校舎を中規模改修する工事	34,683,000				
赤堀小学校東校舎中規模改修機械設備工事	赤堀小学校東校舎を中規模改修する工事	24,101,000				
赤堀小学校東校舎舗装工事	赤堀小学校東校舎周囲を舗装する工事	7,590,000				
赤堀小学校外構工事（通路）	赤堀小学校東校舎周囲の通路を整備する工事	6,842,000				

事業名	事業内容	事業費	財源内訳			
			国庫支出金	市債	その他	一般財源
赤堀小学校東校舎ネットワーク配線工事	赤堀小学校東校舎のネットワーク配線をする工事	1,298,000				
赤堀小学校渡り廊下屋根設置工事	赤堀小学校渡り廊下に屋根を設置する工事	1,210,000				
広瀬小学校エレベーター設置工事	広瀬小学校にエレベーターを設置する工事	28,490,000	9,415,000	19,000,000	-	75,000
第一中学校体育館照明設備更新工事	第一中学校体育館照明をＬＥＤ化する工事	13,387,000	-	12,000,000	-	1,387,000
あずま中学校体育館照明設備更新工事	あずま中学校体育館照明をＬＥＤ化する工事	16,907,000	-	15,100,000	-	1,807,000
境北中学校体育館照明設備更新工事	境北中学校体育館照明をＬＥＤ化する工事	14,278,000	-	12,800,000	-	1,478,000
第三中学校困障等改修工事	第三中学校のブロック塀等を改修する工事	11,000,000	-	-	-	11,000,000
第四中学校東校舎屋上防水改修工事	第四中学校東校舎の屋上防水を改修する工事	27,588,000	-	-	-	27,588,000
第四中学校インターホン更新工事	第四中学校のインターホンを更新する工事	5,544,000	-	-	-	5,544,000
官郷中学校外壁補修工事	官郷中学校の外壁を補修する工事	3,146,000	-	-	-	3,146,000
あずま中学校給水ポンプ改修工事	あずま中学校の給水ポンプを改修する工事	7,315,000	-	-	-	7,315,000
境北中学校困障改修工事	境北中学校のブロック塀を改修する工事	6,182,000	-	-	-	6,182,000
第一中学校通路舗装工事	第一中学校の通路を舗装する工事	1,133,000	-	-	-	1,133,000
第二中学校部室棟屋上防水改修工事	第二中学校部室棟の屋上防水を改修する工事	1,287,000	-	-	-	1,287,000
第三中学校駐輪場設置工事	第三中学校に駐輪場を設置する工事	1,155,000	-	-	-	1,155,000
あずま中学校相談室改修工事	あずま中学校のＩＴ室を相談室に改修する工事	1,287,000	-	-	-	1,287,000
第一中学校武道場大規模改修工事	第一中学校の武道場を大規模改修する工事	64,834,000	2,777,000	66,600,000	-	3,047,000

事業名	事業内容	事業費	財源内訳			
			国庫支出金	市債	その他	一般財源
第一中学校武道場大規模改修機械設備工事	第一中学校の武道場を大規模改修する工事	7,590,000				
第一中学校外11校体育館空調設備実施設計業務委託	第一中学校外11校の体育館の空調設備の設計委託	13,604,800	-	12,000,000	-	1,604,800
あずま幼稚園（遊戯棟・管理棟）トイレ改修工事	あずま幼稚園南園舎のトイレを改修する工事	6,347,000	1,328,000	4,900,000	-	119,000
第一幼稚園屋上防水改修工事	第一幼稚園園舎の屋上防水を改修する工事	3,883,000	-	-	-	3,883,000
あずま幼稚園遊具改修工事	あずま幼稚園の遊具を撤去・新設する工事	3,234,000	-	-	-	3,234,000
適応指導境教室（旧豊受幼稚園）改修工事	適応指導境教室の移転に伴い、旧豊受幼稚園を改修する工事	44,880,000	-	42,800,000	-	2,080,000
四ツ葉学園高圧受電設備改修工事	高圧受電設備を更新する工事	2,816,000	-	-	-	2,816,000
第二学校給食調理場舗装改修工事	第二学校給食調理場の舗装を修繕する工事	4,928,000				4,928,000
境第一学校給食調理場南面外壁改修工事	境第一学校給食調理場の南面外壁を改修する工事	3,278,000				3,278,000
赤堀公民館本館講義室外空調設備改修工事	赤堀公民館の本館講義室及び分館ホールの空調設備を改修する工事	7,062,000	-	-	-	7,062,000
あずま公民館講義室空調機入替工事	あずま公民館の講義室の空調設備を入替する工事	2,750,000	-	-	-	2,750,000
境東公民館大ホール東側空調設備改修工事	境東公民館の大ホール東側の空調設備を改修する工事	4,290,000	-	8,600,000	-	2,950,000
境東公民館玄関ホール・ロビー外空調	境東公民館の玄関ホール・ロビー外の空調設備を改修する工事	7,260,000				
名和公民館外雨樋改修等工事	名和公民館の雨樋、危険物保管場所フェンス及びあずま公民館のロビープラインドを改修する工事	1,265,000	-	-	-	1,265,000
あずま公民館非常放送設備入替工事	あずま公民館の非常放送設備を入替する工事	3,608,000	-	-	-	3,608,000
赤堀公民館高圧設備改修工事	赤堀公民館の高圧設備を改修する工事	1,710,000	-	-	-	1,710,000
境東公民館大ホール照明更新工事	境東公民館の大ホールの照明をLED照明に更新する工事	2,167,000	-	-	-	2,167,000
あずま図書館外非常用照明等更新工事	あずま図書館外の経年劣化した非常用照明等を更新する工事	6,182,000	-	-	-	6,182,000

事業名	事業内容	事業費	財 源 内 訳			
			国庫支出金	市 債	その他	一般財源
伊勢崎市図書館外 トランス更新工事	伊勢崎市図書館等の経年劣化したトランス（変圧器）を更新する工事	3,740,000	-	-	-	3,740,000
境図書館駐車場整備工事	境図書館の駐車場をアスファルト舗装に整備する工事	9,152,000	-	-	-	9,152,000
史跡女堀保存整備工事	史跡女堀整備基本計画に基づく水路護岸工事	12,969,000	6,440,000	4,000,000	1,932,000	597,000
市庭球場スタンド 防水改修工事	市庭球場スタンドの防水改修をする工事	38,137,000		34,300,000		3,837,000
市民プール解体整地工事	市民プールの解体及び跡地を整地する工事	181,456,000	85,000,000	90,600,000		5,856,000
第二市民体育館救護室設置工事	第二市民体育館に救護室を設置する工事	1,292,500				1,292,500
境体育館耐震補強及び改修工事	境体育館耐震補強及びトイレを改修する工事	67,793,000	10,186,000	18,300,000		39,307,000
境体育館耐震補強及び改修電気設備工事	境体育館耐震補強及び照明をLED化する工事	14,344,000				14,344,000

教育施設一覧

1 幼稚園

区 分	所 在 地	創立年月日	学級数	児童・生徒数			教職員数 教 員		
				男	女	計	男	女	計
				人	人	人	人	人	人
第 一 幼 稚 園	曲輪町24番26号	明治23年 5月12日	3	32	27	59	0	7	7
殖 蓮 幼 稚 園	上植木本町2740番地2	昭和25年 9月 1日	3	26	19	45	0	5	5
三 郷 幼 稚 園	波志江町1067番地	昭和30年 4月 1日							
宮 郷 幼 稚 園	田中島町1486番地8	昭和31年 4月 1日	3	17	22	39	0	5	5
名 和 幼 稚 園	堀口町260番地	昭和47年 4月 1日	3	25	7	32	0	5	5
あ か ぼ り 幼 稚 園	西久保町二丁目100番地	昭和50年 4月 1日	4	44	43	87	0	7	7
あ ず ま 幼 稚 園	東町2672番地1	昭和44年 4月 1日	3	31	33	64	0	6	6
合 計			19	175	151	326	0	35	35

2 小学校

北 小 学 校	曲輪町28番24号	明治 6年 6月 9日	18	200	213	413	12	20	32
南 小 学 校	上泉町310番地	昭和 5年 4月 1日	14	120	116	236	9	13	22
殖 蓮 小 学 校	上植木本町2763番地	明治 6年11月 2日	22	257	243	500	9	19	28
茂 呂 小 学 校	茂呂町二丁目2169番地1	明治 6年11月 5日	28	395	376	771	14	22	36
三 郷 小 学 校	波志江町1620番地	明治 7年 2月28日	29	326	348	674	13	23	36
宮 郷 小 学 校	田中島町1475番地4	明治17年11月 6日	30	392	403	795	13	25	38
名 和 小 学 校	堀口町502番地1	明治 7年 2月	21	230	209	439	10	16	26
豊 受 小 学 校	馬見塚町1130番地	明治 7年 4月 7日	22	253	231	484	10	19	29
北 第 二 小 学 校	宗高町125番地	昭和50年 1月 1日	14	142	105	247	4	16	20
殖 蓮 第 二 小 学 校	下植木町1203番地	昭和53年 1月 1日	16	193	161	354	7	16	23
広 瀬 小 学 校	新栄町4074番地1	昭和54年 1月 1日	22	225	211	436	13	18	31
坂 東 小 学 校	除ヶ町422番地	昭和57年 4月 1日	20	207	233	440	9	19	28
宮 郷 第 二 小 学 校	連取町3069番地1	平成13年 4月 1日	23	258	256	514	13	16	29
赤 堀 小 学 校	西久保町一丁目72番地	昭和22年 4月 1日	23	235	268	503	9	23	32
赤 堀 南 小 学 校	堀下町264番地1	平成 3年 4月 1日	23	251	244	495	11	18	29
赤 堀 東 小 学 校	香林町一丁目260番地2	平成12年 4月 2日	17	164	153	317	8	16	24
あ ず ま 小 学 校	東町2770番地1	明治 6年 7月15日	23	258	285	543	11	20	31
あ ず ま 南 小 学 校	三室町4290番地	昭和56年 4月 1日	23	250	258	508	11	18	29
あ ず ま 北 小 学 校	国定町二丁目1627番地	昭和62年 4月 1日	20	226	202	428	11	14	25
境 小 学 校	境515番地1	明治 7年 3月 1日	15	174	170	344	7	19	26
境 采 女 小 学 校	境下淵名2020番地	明治22年 4月 1日	18	193	200	393	7	17	24
境 剛 志 小 学 校	境下武士831番地	明治 6年11月20日	13	124	127	251	8	10	18
境 東 小 学 校	境米岡253番地2	昭和32年11月 1日	16	151	166	317	11	13	24
合 計			470	5,224	5,178	10,402	230	410	640

3 中学校

第 一 中 学 校	茂呂町一丁目24番地1	昭和40年 4月 1日	19	276	237	513	21	12	33
第 二 中 学 校	堀口町237番地1	昭和42年 4月 1日	19	237	209	446	16	18	34
第 三 中 学 校	波志江町1903番地1	昭和46年 4月 1日	22	313	288	601	20	20	40
第 四 中 学 校	下道寺町26番地	昭和59年 4月 1日	19	246	231	477	20	15	35
殖 蓮 中 学 校	上植木本町2152番地2	昭和22年 4月29日	17	251	227	478	21	12	33
宮 郷 中 学 校	田中島町1065番地	昭和22年 4月29日	27	378	339	717	27	19	46
赤 堀 中 学 校	西久保町二丁目329番地1	昭和22年 4月 1日	27	378	357	735	26	20	46
あ ず ま 中 学 校	東町2707番地2	昭和22年 4月29日	30	407	383	790	24	26	50
境 北 中 学 校	境下淵名2011番地1	昭和22年 1月 1日	9	97	97	194	10	7	17
境 西 中 学 校	境下武士872番地2	昭和22年 4月29日	8	68	79	147	8	9	17
境 南 中 学 校	境188番地	昭和39年 4月 1日	12	146	164	310	14	9	23
合 計			209	2,797	2,611	5,408	207	167	374

4 中等教育学校

区 分	所 在 地	創立年月日	学級数	児童・生徒数			教職員数 教 員		
				男	女	計	男	女	計
				人	人	人	人	人	人
四ツ葉学園中等教育学校	上植木本町1702番地1	平成21年 4月 1日	24	362	377	739	44	29	73

令和6年5月1日現在

教職員数						校地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)	体育館面積 (㎡)	備 考
事務員			労務技士	栄養教諭 栄養職員	合計				
県職	市職	計							
人	人	人							
0	0	0	1	0	8	3,251	1,045		
0	0	0	1	0	6	4,254	681		
						1,733	370		休園中
0	0	0	1	0	6	3,400	904		
0	0	0	1	0	6	3,653	689		
0	0	0	1	0	8	4,781	959		
0	0	0	1	0	7	7,822	913		
0	0	0	6	0	41	28,894	5,561		

1	0	1	1	0	34	23,697	7,421	1,053	
1	0	1	1	0	24	26,814	5,312	900	
1	0	1	2	0	31	28,059	6,448	1,401	
2	0	2	2	0	40	25,740	5,940	895	
2	0	2	2	0	40	31,250	5,327	900	
2	0	2	2	0	42	29,482	6,209	910	
1	0	1	1	0	28	32,188	5,469	891	
1	0	1	2	0	32	34,908	5,797	891	
1	0	1	1	0	22	16,513	3,752	918	
1	0	1	1	0	25	33,319	5,431	870	
1	0	1	2	0	34	31,800	6,601	868	
1	0	1	1	0	30	32,999	5,119	900	
2	0	2	2	2	35	31,802	7,456	1,229	
1	0	1	2	0	35	27,456	4,949	844	
1	0	1	1	0	31	20,778	5,556	924	
1	0	1	1	1	27	28,223	4,718	1,116	
1	0	1	2	1	35	28,439	5,344	965	
1	0	1	2	0	32	27,596	4,859	898	
1	0	1	2	0	28	26,478	4,421	908	
1	0	1	1	0	28	25,191	5,006	1,008	
1	0	1	1	1	27	22,416	4,777	1,100	
1	0	1	1	0	20	15,406	4,511	750	
1	0	1	1	0	26	15,029	3,461	746	
27	0	27	34	5	706	615,583	123,884	21,885	

2	0	2	2	0	37	38,323	6,623	1,442	
2	0	2	2	0	38	48,551	8,223	1,450	
2	0	2	2	0	44	38,385	6,889	1,484	
1	0	1	2	0	38	43,976	8,110	1,450	
2	0	2	2	3	40	38,919	7,372	1,450	
2	0	2	2	0	50	50,727	8,447	1,779	
2	0	2	2	0	50	45,312	9,118	1,891	平成27年4月1日移転
2	0	2	2	0	54	36,339	9,373	1,495	
1	0	1	1	0	19	30,857	4,439	1,179	
1	0	1	1	0	19	26,385	4,033	1,159	
1	0	1	1	1	26	29,306	5,598	1,205	
18	0	18	19	4	415	427,080	78,225	15,984	

面積は施設台帳による。

教職員数						校地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)	体育館面積 (㎡)	備 考
事務員			労務技士	栄養教諭 栄養職員	合計				
県職	市職	計							
人	人	人							
1	4	5	2	0	80	58,869	12,046	5,098	

面積は施設台帳による。

5 教育研究所

区 分	所 在 地	設置（建物）年月日	敷地面積（㎡）	建物面積（㎡）
伊勢崎市教育研究所	鹿島町581番地1	昭和58年 4月 1日	2,515.46	929.19

6 臨海学校

伊勢崎市臨海学校	新潟県長岡市寺泊田ノ尻603番地	昭和48年5月31日	4,165.90	1,780.51
----------	------------------	------------	----------	----------

7 学校給食センター

第一東学校給食調理場	西小保方町692番地5	平成31年 3月	10,752.00	6,289.99
第一西学校給食調理場				
第二学校給食調理場	安堀町240 番地	平成 5年 4月	6,797.00	1,948.36
境第一学校給食調理場	境米岡272番地4	平成 9年 4月	2,027.87	675.00
境第二学校給食調理場	境下渚名787番地	平成10年 4月	3,880.00	873.65

8 公民館等

北 公 民 館	平和町27番32号	昭和45年 6月20日	2,806.79	998.12
南 公 民 館	上泉町619番地1	平成 7年 4月 1日	3,798.36	525.96
殖 蓮 公 民 館	上植木本町2760番地	平成16年 3月22日	4,854.00	768.69
茂 呂 公 民 館	美茂呂町3032番地7	昭和62年 3月25日	3,334.72	513.05
三 郷 公 民 館	波志江町1029番地	平成 8年 3月29日	3,962.00	755.02
宮 郷 公 民 館	田中島町1102番地	平成31年 3月22日	5,483.93	1,154.76
名 和 公 民 館	堀口町492番地	昭和55年 3月25日	4,587.84	509.36
豊 受 公 民 館	馬見塚町1296番地	昭和48年 3月25日	3,573.19	726(本館495、別館231)
赤 堀 公 民 館	西久保町二丁目81番地	昭和54年 2月28日	6,918.16	2,397.08
あ ず ま 公 民 館	田部井町三丁目2090番地	昭和63年 3月20日	3,428.70	1,563.48
境 公 民 館	境598番地 1	平成27年 2月16日	8,729.14	903.57
境 采 女 公 民 館	境下渚名2023番地1	昭和54年 2月28日	1,378.01	769.04
境 剛 志 公 民 館	境下武士862番地3	平成元年 3月17日	1,665.75	642.91
境 島 村 公 民 館	境島村2720番地	平成 6年 4月 8日	3,141.00	552.11
境 東 公 民 館	境米岡764番地1	平成 5年 4月 6日	2,410.00	758.75
広瀬生涯学習館	ひろせ町4080番地5	平成13年 4月 1日	3,001.00	770.25
あ ず ま ホ ー ル	田部井町三丁目2090番地	昭和63年 3月20日	1,210.10	1,229.57

9 集会所

今 井 町 集 会 所	今井町215番地1	平成26年10月31日	1,622.21	171.48
道 伝 集 会 所	山王町1484番地1	昭和50年 3月10日	803.00	168.00
宮 子 町 集 会 所	宮子町1713番地6	昭和52年 3月20日	982.00	336.00
柴 町 集 会 所	柴町953番地42	昭和52年 3月31日	1,038.00	165.00
連 取 町 集 会 所	連取町582番地2	昭和54年 3月25日	463.85	161.00
三 室 町 集 会 所	三室町6146番地1	昭和53年 3月 1日	877.30	149.00

10 青少年育成センター

青少年育成センター	波志江町2237番地6	平成18年 4月 1日	14,439.80	2,189.62
-----------	-------------	-------------	-----------	----------

11 図書館

伊勢崎市図書館	曲輪町22番21号	大正10年 4月11日	6,158.94	2,762.41
赤 堀 図 書 館	西久保町二丁目82番地1	平成 7年 4月 1日	—	400.50
あ ず ま 図 書 館	田部井町三丁目2091番地	平成11年 4月 1日	4,790.21	1,837.85
境 図 書 館	境724番地1	昭和38年 8月 1日	4,689.87	1,433.90
境 絹 の 館	境724番地1	昭和61年 4月 1日	—	360.62

12 文化施設

区 分	所 在 地	設置（建物）年月日	敷地面積（㎡）	建物面積（㎡）
文 化 会 館	昭和町3918番地	昭和56年 4月 1日	27,047.00	11,167.01
赤堀芸術文化プラザ	西久保町二丁目82番地1	平成 2年 9月15日	10,203.70	2,581.70
境総合文化センター	境木島818番地	平成 8年 5月24日	28,461.45	5,537.39
境 赤 レン ガ 倉 庫	境765番地1	平成30年 4月1日	1,429.78	599.01

備 考
教科書センター併設

収容人数 220人

給食能力 副食 約12,000食
〃 副食 約9,000食
〃 副食 約2,000食
〃 副食 約3,000食

対象地区人口(令和6年4月1日現在)	9,233 人
〃	6,705 人
〃	20,915 人
〃	17,549 人
〃	14,578 人
〃	26,708 人
〃	17,140 人
〃	18,132 人
〃	24,218 人
〃	27,359 人
〃	6,567 人
〃	8,279 人
〃	6,630 人
〃	1,151 人
〃	6,759 人

敷地は借地

建物面積(本館 1340.64㎡、プレイホール 794.98㎡ 野外炊事場 54.00㎡)

新築移転(昭和52年3月1日)
赤堀芸術文化プラザとの複合施設
新築(平成11年3月30日)
新築移転(昭和61年6月8日)
境図書館と同敷地

備 考
大ホール固定席 1,440席、車椅子席 6席、親子室 8席、立見 76人 小ホール固定席 494席、立見 56人 第1～5展示室
ホール固定席 511席、車椅子席 2席、親子室 7席、立見 28人 展示コーナー
大ホール固定席 708席、車椅子席 4席、親子室 5席、立見 56人 小ホール移動席 204席 一般展示室 展示ロビー
ホール 多目的スペース 交流ラウンジ

13 文化財施設

赤堀歴史民俗資料館	西久保町二丁目98番地	昭和60年 4月 1日	1,925.00	1,192.72
田島弥平旧宅案内所	境島村1968番地40	平成 5年 3月 1日	—	390.00

14 青少年指導センター

青少年指導センター	昭和町1712番地2	昭和43年11月11日	—	33.75
-----------	------------	-------------	---	-------

15 スポーツ施設

市民体育館	堤西町93番地	昭和54年10月	7,750.00	8,966.54
第二市民体育館	乾町75番地5	昭和47年 3月	3,972.00	2,199.00
庭球場	堤西町116番地	昭和60年 3月	9,855.50	1,274.71
野球場	堤西町41番地	平成10年 3月	17,323.00	3,160.00
陸上競技場	堤西町121番地	昭和43年 4月	39,000.00	4,612.18
ソフトボール場	堤西町39番地	昭和57年 3月	7,036.00	1,059.94
第二グラウンド	堤西町39番地	昭和57年 3月	5,098.00	
補助競技場	堤西町76番地	昭和63年 3月	11,191.00	
弓道場	堤西町141番地	平成 2年 3月	3,642.00	253.16
相撲場	堤西町7番地	平成 2年 8月	600.00	
つなとりスポーツ広場	連取町3008番地1	平成 8年	29,786.88	
赤堀体育館	西久保町二丁目81番地	昭和55年 5月	6,707.00	1,893.85
赤堀剣道場	西久保町一丁目乙64番地	昭和48年 1月	1,445.25	313.65
赤堀中央運動場野球場	西久保町一丁目101番地	昭和51年 7月	13,220.00	
赤堀中央運動場テニスコート	西久保町一丁目101番地	昭和51年 7月	2,998.00	
あかぼり運動公園テニスコート	西久保町二丁目334番地3	平成14年 7月	5,023.97	管理棟 103.90
あかぼり運動公園野球場	西久保町二丁目334番地3	平成16年 3月	6,277.50	
赤堀西部スポーツ公園野球場	下触町873番地1	平成 4年 8月	11,907.00	
赤堀西部スポーツ公園多目的広場	下触町873番地1	平成 4年 8月	6,058.00	
赤堀西部スポーツ公園ゲートボール場	下触町873番地1	平成 4年 8月	892.00	
赤堀西部スポーツ公園テニスコート	下触町873番地1	平成 4年 8月	1,875.00	
赤堀香林運動公園	香林町二丁目1291番地6	昭和57年10月	12,457.00	
赤堀グラウンドゴルフ場	五目牛町104番地10	平成13年 3月	10,623.60	
赤堀中央グラウンドゴルフ場	西久保町二丁目88番地1	令和 5年10月	6,053.00	
赤堀コミュニティひろば	西久保町二丁目95番地	昭和61年 4月	17,055.00	
あずま体育館	田部井町三丁目2090番地	昭和54年 8月	5,059.65	2,150.24
あずま総合公園テニスコート	田部井町三丁目2091番地	平成元年 3月	2,797.00	
あずまスタジアム	田部井町三丁目1908番地	平成 6年10月	15,502.75	1,229.00
あずまサブスタジアム	田部井町三丁目1913番地1	平成 8年 3月	9,720.85	117.14
あずま弓道場	田部井町三丁目1905番地1	平成 6年10月	645.00	322.95
あずま総合運動場	田部井町三丁目2090番地	昭和54年 8月	17,320.10	69.30
三室西公園運動場	三室町6202番地	昭和57年 3月	10,023.00	20.30
三室西公園スケートボード場	三室町6202番地	平成18年 3月	1,947.00	
あずまゲートボール場	国定町二丁目2328番地1	平成 7年 4月	6,465.00	
つつみ公園グラウンドゴルフ場	国定町二丁目1940番地	平成11年 3月	7,406.00	8.16
あずまサッカースタジアム	東小保方町3236番地1	平成 8年10月	9,849.00	364.00
あずまウォーターランド	田部井町三丁目340番地	平成10年 5月	8,224.00	2,256.98
西小保方沼公園グラウンドゴルフ場	西小保方町692番地	平成28年3月	21,762.75	便所、倉庫外74.1
境体育館	境609番地1	昭和52年 2月	2,414.00	1,355.95
境武道館	境萩原1750番地2	平成 2年 3月	2,233.52	1,224.20
境いよく野球場	境伊与久3105番地	昭和52年 4月	9,300.00	
境いよくテニスコート	境伊与久3105番地	昭和53年 6月	3,920.00	
境弓道場	境木島823番地	平成 9年 3月	4,808.49	208.76
境総合運動場	境上武士846番地	平成元年 5月	30,200.00	本部棟 200.00
境上武公園野球場	境上矢島678番地	昭和50年11月	8,700.00	
境上武公園テニスコート	境上矢島678番地	昭和50年11月	1,600.00	
境広瀬川緑地第1グラウンドゴルフ場	境中島442番地1	平成 4年 3月	10,238.00	
境広瀬川緑地第2グラウンドゴルフ場	境中島442番地1	平成 7年 3月	5,120.00	
境広瀬川緑地ターゲットパドゴルフ場	境中島442番地1	平成27年	3,850.00	
ラグビー場	境島村3454番地297	平成22年 5月	27,654.00	
境プール	境下武士853番地3	昭和57年 6月	5,500.00	管理棟 291.00
境矢ノ原公園運動場	境東新井1048番地24	平成 2年 3月	7,140.00	

展示室2室、復元民家、研修室
展示室2室、多目的室1室、倉庫、給湯室、事務室、多目的トイレ、男子トイレ、女子トイレ

平成11年4月1日、旧市立女子高校跡地へ移転

1F トレーニング室、小体育室(卓球10台・ボクシング)、剣道場、柔道場、会議室
2F メインフロア (バスケットボール3面・バレーボール3面・バドミントン12面・テニス3面)、観客席864人 3F ジョギングコース1周210m、観客席1045人十身障者スペース
メインフロア(バスケットボール2面・バレーボール2面・バドミントン8面)
人工クレーコート12面 観客席1,200人 夜間照明
軟式野球・硬式野球 両翼98m・センター122m 内野スタンド3,200人・外野スタンド6,800人 夜間照明
公認二種 400mトラック(8コース) 観客席5,000人
両翼・センター70m 観客席1,334人 夜間照明
ソフトボール 両翼・センター70m
300mトラック (5コース)・ソフトボール2面・サッカー 100m×65m 1面
近的6人立
2面
サッカー、野球2面(サッカーと野球の併用不可)
メインフロア (バスケットボール2面・バレーボール2面・バドミントン6面・テニス1面)、柔道場、ギャラリー(卓球2台)
1面
軟式野球・ソフトボール2面 両翼90m 内野スタンド70人 夜間照明
全天候2面、クレー2面 夜間照明
人工芝8面(4面 夜間照明)
少年野球、フットサル2面 夜間照明
軟式野球・ソフトボール 両翼90m・センター110m 観客席54人
多目的広場(サッカー1面)
ゲートボール2面
全天候3面
軟式野球・ソフトボール・グラウンドゴルフ 両翼88m
天然芝16ホール
16ホール 全芝生(4,460.6㎡)
300mトラック(6コース) クレー舗装
1F メインフロア(バスケットボール2面・バレーボール3面・バドミントン6面)、2F ギャラリー(卓球6台)
人工芝2面、クレー2面 夜間照明
硬式野球・軟式野球・ソフトボール 両翼98m・センター122m 内野スタンド1,200人・外野スタンド2,300人 夜間照明
軟式野球 両翼85m・センター114m
近的6人立ち、遠的3人立ち
軟式野球2面・ソフトボール4面、少年サッカー、ゲートボール、グラウンドゴルフ 夜間照明
ソフトボール、少年サッカー、ゲートボール、グラウンドゴルフ
スケートボード・インラインスケート・BMX
ゲートボール・グラウンドゴルフ
天然芝16ホール
人工芝(105m×68m)1面・少年用(72m×50m)2面 スタンド約300人 夜間照明
1F 25m(6コース)、幼児用プール、スライダー、屋外プール、サウナ室、2F トレーニングルーム
常設グラウンドゴルフ場1面(8ホール×3コース)、多目的使用エリア
バスケットボール1面・バレーボール2面・バドミントン3面、卓球室
剣道場2面、柔道場2面
軟式野球 レフト85m・ライト86m・センター89m 夜間照明
人工芝4面 夜間照明
近的6人立
400mトラック(8コース)・ソフトボール4面・サッカー100m×70m 1面 夜間照明
軟式野球 レフト80m・ライト80m・センター100m
クレー4面
天然芝16ホール、ターゲットバードゴルフ場
天然芝16ホール
9ホール
天然芝2面
流水プール、幼児用プール、スライダープール、スライダー
センター90m・レフト78m・ライト72m

Ⅲ 学 校 教 育

令和6年度 主要事業

1 全市的な研修

- ①幼小中連携研修：教育構想等の展開に向けた各中学校区の学校園による連携研修
- ②小中教科等研修：小1 2、中1 3、小中合同4（養護教諭、特別支援教育[知的・情緒]、通級指導教室）
- ③実技等研修：授業改善に向けた実技指導力の向上を目指した研修
- ④幼稚園一日研修：保育の改善・充実のための保育研究（宮郷幼稚園）

2 学校訪問

- ①経営訪問：経営課題の協議、授業参観
- ②計画訪問：授業参観、研修主題に基づく協議、授業研究会、個別指導等
- ③幼稚園訪問：経営課題の協議、保育参観、保育研究会
- ④要請訪問：要請に応じた保育参観、授業参観、各研究会等

3 指定校等

<文部科学省・県教育委員会等指定校>

- ①小学校全23校：「教育課程特例校」 文部科学省 R2～
- ②赤堀東小学校、赤堀中学校：「授業改善プロジェクト 外国語」 県教委義務教育課 R6
- ③幼稚園・小学校・中学校全41校園（拠点地区：宮郷中学校区）：
「学校安全総合支援事業」 県教委健康体育課 R5, R6
- ④境南中学校：「社会福祉協力校（単年度学校指定モデル事業）」 社会福祉協議会 R6

<市教育委員会指定校>

- ①宮郷幼稚園：「特色ある幼稚園教育実践指定園」 R5, R6
- ②第三中学校、宮郷中学校、あずま中学校：「情報化推進計画モデル校」 R6

4 市教委主催の研修等

- | | | |
|------------------------|-------------------|-----------------------|
| ①管理職研修 | ②教務主任研修 | ③研修主任研修(確かな学力向上推進委員会) |
| ④生徒指導主任研修（生徒指導主任研究協議会） | | ⑤人権教育主任研修 |
| ⑥情報教育主任研修 | ⑦健康教育担当者研修 | ⑧教科等指導員研修 |
| ⑨小学校英語研修 | ⑩日本語教室担当教員研修 | ⑪学校経営研修 |
| ⑫事務職員研修 | ⑬特別支援教育コーディネーター研修 | |
| ⑭通級指導教室担当教員連絡協議会 | | ⑮外国籍児童生徒学校生活支援助手研修 |
| ⑯食育推進担当者研修（食育実践研究会） | | ⑰教育相談研究協議会 |

5 3つの教育プラン

(1) 豊かな心育成プラン

ア しなやかでたくましい心づくり

○一人一人の心に寄り添い自分を好きになる支援の充実

- ・「ほめる」「認める」「励ます」支援で子供のよさや意欲を引き出し、自己有用感や自己肯定感を育て、目標に向けて粘り強く取り組めるようにする。
- ・学校生活調査の活用により子供の内面や学級の実態を的確に捉えるとともに、子供と教師の心の交流等により信頼関係を築き、楽しく学校生活を送れるようにする。

○自分らしさを表現できる場の充実

- ・一人一人に応じた活躍できる場や機会を設定し、進んで学ぶ気持ちや責任を果たそうとする態度など、自己決定し、行動できる力を身に付けられるようにする。
- ・学校や学級の居場所づくりや「ほっとる〜む」と連携した教育機会の確保に努め、子供たちが安心して生活できるようにする。

イ 温かい絆を育む心と心の関わりづくり

○互いに認め合い高め合う温かい絆の醸成

- ・異なる考え方や文化、価値観をもつ人との学びを通して、多様性について考えたり受け止めたりしながら、共生社会を築こうとする資質や能力を身に付けられるようにする。
- ・子供の教育的ニーズに寄り添い、必要な支援体制や環境、指導方法を工夫し、一人一人のよさを伸ばすとともに、子供が互いのよさを見付け、温かい人間関係を築けるようにする。

○共に成長する人と人との関わりの育成

- ・子供たちの自発的・自治的な活動により、考えを伝え合ったり、折り合いをつけたり、決めたことを実行したりする力を身に付け、共に成長できるようにする。
- ・「子ども未来会議」や「いじめ防止フォーラム」を中核として、学校生活や家庭生活の向上に向けた子供主体の取組を推進し、自律的に考え行動できるようにする。

ウ 豊かに生きる健康・生活づくり

○安全安心を大切にした教育の推進

- ・交通事故や犯罪、自然災害から身を守る安全教育や感染症・熱中症を予防する取組を充実させ、自分の命を守るための具体的な方法を考え、実践できるようにする。
- ・学校保健計画に基づき、保健管理（早寝・早起き・朝ごはん）・保健教育（歯科指導・薬物乱用防止教育・性教育）・組織活動（学校保健委員会）を計画的・系統的に実施することを通して、自己管理能力を醸成し、自ら行動に結びつけられるようにする。

○望ましい生活習慣の確立と健康な体の育成

- ・「いせさき未来力向上スキル」等を生かし、バランスの良い食事や十分な睡眠、SNSやゲームとの上手な関わり方等、よりよい生活リズムが健康な心と体を育てることを理解し、自ら考え適切に行動できるようにする。
- ・体力向上プランに基づき、運動に親しむための空間・時間・仲間づくりを促進し、自ら運動の楽しさを味わい、運動の日常化に努め、健康的な生活を送ることができるようにする。

(2) 確かな学力向上プラン

ア 学びを自己調整する力づくり

○「次は何をすればいいの？」から「次はこうしたい！」を引き出す主体的な学びの充実

- ・「できる喜び」「分かる楽しさ」を味わいながら、「どのように学ぶか」ということに目を向けさせることで、次の学びに見通しをもって粘り強く取り組めるようにする。
- ・子供の学習状況を的確に見取り、実態に応じた効果的な支援を行うことにより、誰一人取り残さない授業を実践する。

○「子供が主役の学び」を支える指導の充実

- ・「いせさき GIGAAL スクール構想」に基づき、ICTを活用した授業改善の推進により、授業に対する満足感、解決への納得感を味わいながら、自律的に学びに向かう子供を育てる。
- ・学習目標や学習活動の見通しを明確化し、教師は子供たちの思考をつなぐ役割を担うことで、対話場面や個でまとめ直す場面において、子供に学びを委ねる機会を作る。

イ 考え表現する力づくり

- 「なぜ?」「なるほど!」「もっとやってみたい!!」を引き出す学びの充実
 - ・実態に応じて工夫した対話活動を行うことで、協働的に学ぶことの楽しさや意義を実感しながら、思考力や判断力、表現力を高める。
 - ・多様な思考を柔軟に受け入れる場面を設定するとともに、自分の言葉でまとめ直す機会を充実させることで、自ら考えを形成する力を高める。
- 学びが自分のものになる「深い学び」を推進する指導の充実
 - ・検証改善サイクルに沿う目的が明確な研修により、「主体的・対話的で深い学び」の推進を図ることで、子供が学習過程を大切にし、自分事として学びを深められるようにする。
 - ・教科等の特性に応じた「見方・考え方」を十分に働かせることを視点とした教材研究の推進を図ることで、教科の魅力を味わえるようにする。

ウ 学びの基礎力づくり

- 情報を主体的に捉え、目的に応じて活用する「情報活用能力」を育む学びの充実
 - ・「情報活用能力育成モデル」を生かし、情報の収集、比較、分類などのスキルを各教科等の学びの中で、自然かつ必然性をもって習得、活用できるようにする。
 - ・発達段階に応じた情報モラル、情報セキュリティに係る指導を充実することで、ルールやマナーを守って情報社会に参画できるようにする。
- 必要感を大切に言葉や数量に係る指導の充実
 - ・言葉や数量に関する基礎的な力を発揮しながら課題解決を図る機会を充実することで、意欲的に基礎力が身に付けられるようにする。
 - ・相手や目的を明確にした言語活動を学校全体で充実することで、学習課題に取り組むことが子供にとって意味のある、魅力的な活動となるようにする。

(3) みんなの未来創造プラン

ア 未来へ向かう力づくり

- 夢や希望の実現に向けたキャリア教育の推進
 - ・幼稚園：保護者との連携、地域の方々との交流、自然・社会体験、絵本に親しんだり集団で体を動かしたりする活動を工夫・実践し、生活や学習の基盤となる力を身に付けられるようにする。
 - ・学 校：自己の生き方を振り返る授業、多様な生き方にふれる「未来力」学習講座、海外語学研修、チャレンジウィークなどの体験活動、キャリア・パスポートを活用し将来までを見通した進路指導を実施し、将来の夢に向かって、日々の生活や学習に意欲をもてるようにする。
- 専門性の高い人材、地域の人材などの本物にふれる学びの充実
 - ・いせさきアンバサダーやカリキュラムパートナーと連携し、最先端の知識や技術、高い志にふれる特別授業を実施することにより、よりよい社会の創り手となる資質や能力を身に付けた子供を育む。

イ 地域とつながる力づくり

- 伊勢崎ふるさと学習の充実
 - ・地域の方々との交流や体験活動を実施し、ふるさとのよさに気付き、ふるさとに誇りや愛着をもち、地域社会へ貢献しようとする意欲をもてるようにする。
- 地域の行事や公民館事業を通した多様な人との交流
 - ・地域の行事や公民館事業へ積極的に参画することを推奨し、地域の中の一員としての自覚や、よりよい地域社会を創ろうとする意欲をもてるようにする。

特 別 支 援 教 育

1 特別支援学級数及び在籍児童生徒数（5月1日現在）

障害のある子供の就学に係る教育支援にあたっては、学校、幼稚園等で作成した就学に係る教育支援基礎資料を基に、市教育支援委員会で審査を行っている。また就学先の決定に際しては、審査結果等の情報を保護者に提供すると共に、障害の状態、本人・保護者の教育的ニーズや意見、専門的見地からの意見、学校や地域の状況等を踏まえ、総合的な観点から、入級・入校等の就学及び支援方針を決定している。

特別支援学級では、特別な教育課程を編成し、個々の児童生徒の実態に合ったきめ細かな指導ができるように配慮している。また、知的障害が中度・重度あるいは知的障害を主障害とした重複障害のある児童生徒は、県立特別支援学校に入校している。

	知的障害	自閉症・情緒障害	難 聴	肢体不自由	病 弱	合 計
小学校	47学級	48学級	1学級	5学級	1学級	102学級
全23校	281人	290人	1人	5人	1人	578人
中学校	19学級	27学級	0学級	1学級	0学級	47学級
全11校	114人	157人	0人	3人	0人	274人
合 計	66学級	75学級	1学級	6学級	1学級	149学級
	395人	447人	1人	8人	1人	852人

※ 知的障害及び自閉症・情緒障害特別支援学級は、全小中学校に設置されている。

難聴及び病弱特別支援学級は、それぞれ小学校各1校に設置されている。

肢体不自由特別支援学級は、小学校5校、中学校1校に設置されている。

2 教育支援員配置人数（5月1日現在）

教育支援員は、障害のある児童生徒が、安全で快適な学校園での生活を送るために、個々の障害の実態に即して、生活全般の必要な支援を行っている。

幼稚園 全 6 園※	5人 / 5園
小学校 全23校	63人 / 23校
中学校 全11校	25人 / 11校
合 計	93人 / 39校園

※ 伊勢崎市の公立幼稚園は7園あるが、現在、三郷幼稚園は休園中

3 通級指導教室児童生徒利用者数（5月1日現在）

小学校通級指導教室では、言語、情緒、LD・ADHDの障害に応じた指導を行っている。また、中学校通級指導教室では、情緒、LD・ADHDの障害に応じた指導を行っている。

	言語障害	情緒障害	LD・ADHD	合 計
小学校通級指導教室	101人	126人	91人	318人
中学校通級指導教室		11人	13人	24人
合 計	101人	137人	104人	342人

※小学校通級指導教室は「こども発達相談室」という名称で、北小、赤堀小、あずま小、境小の4校に設置されている。

4 医療的ケア対象児童生徒数及び看護師配置状況（5月1日現在）

医療的ケアを必要とする児童生徒に対して看護師を配置し、学校生活を支障なく送れるよう、日常的なケアを行っている。

対象児童生徒数	看護師配置状況
2人	任用2人（1日7時間、週5日勤務）
3人	委託2事業所

5 伊勢崎市教育研究所 発達支援研究班（課題別自主研究班）の取組

児童生徒の発達を支援するためには、一人一人に対する理解を深め、アセスメントを適切に行う必要がある。そのためには、児童生徒のそれまでの生育歴やエピソード等の情報の蓄積が欠かせない。発達支援研究班では、児童生徒の支援において課題となっていることを検討すると共に、これまで各校が特別支援教育、生徒指導、教育相談等において工夫し実践してきた情報の蓄積の方法について検証し、子供たちのより良い支援につながる方法を研究していく。

班員の他、伊勢崎市教育研究所の臨床心理士2人が参加し、適宜アドバイス等を行っている。

班員	内 訳
小学校教諭 3人	知的特別支援学級担任 1人 自閉症・情緒特別支援学級担任 2人
中学校教諭 2人	知的特別支援学級担任 1人 通常学級担任 1人

（5月1日現在）

外国籍児童生徒への学校生活支援

1 伊勢崎市日本語ステップの活用

本市では、外国籍児童生徒のことばの力を把握するツールの1つとして、「伊勢崎市日本語ステップ」を活用している。「伊勢崎市日本語ステップ」とは、「日常会話の力」と、「学習活動に参加する力（聞く／聴く・話す・読む・書く）」に分け、それぞれ7つのステップを設け、複数の関係者で子供のことばの発達を観察し、指導と評価の一体化を図るための本市独自のツールである。

各ステップには、子供のことばの使用例と、その段階の適切な支援例が示されており、対象の子供の様子と「伊勢崎市日本語ステップ」を照らし合わせれば、およその日本語習得状況と、その段階に合わせた指導方法が分かる仕組みになっている。また、「伊勢崎市日本語ステップ」は、「就学前～9歳（小学3年生）対象」と「10歳以上（小学4年生）対象」の2種類がある。これは、10歳前後で言語活動が変化し、会話全体の生活言語が、文字でものを考えたり、文字で読み取ったりすることが可能になってくるといいう「言語習得10歳の壁」の考え方を踏まえたものになっている。さらに、使いながら改善していく発展的なツールとして活用し、関係者がことばの使用例や指導者の支援例をより適切なものに修正したり、新たに追加したりしながら充実に発展させている。

2 外国籍児童生徒教育支援体制

(1) 初期適応指導

（小学校4校：南、広瀬、赤堀東、境）

入学手続きおよび学校生活での必要な指導を重点的に行う。

本人およびその保護者は、入学に関する説明を受けに来た当日、南小学校で入学相談を受けることができる。ここでは、本市滞在予定や学習希望をもとに、通学区の学校への編入・拠点校への移籍・外国人学校の紹介など対応を行う。

入学手続き後の5日間は、各初期適応指導校で初期適応指導を受けることができる。初期適応指導を行う際は、支援助手を原則午前3時間、月曜から金曜まで配置する。

(2) 拠点校指導

（小学校8校：南、豊受、殖蓮第二、広瀬、坂東、赤堀東、境、境東）

（中学校2校：第四、境南）

拠点校は、通学区を緩和し籍を移して指導を受けることができる。ここでは、より徹底した日本語指導や母国語による補充的な指導を行うため、日本語教室設置校のうち適応指導助手を原則午前4時間、月曜から金曜まで配置する。

(3) 日本語教室での指導

（小学校12校：北、南、殖蓮、茂呂、豊受、北二、殖二、広瀬、坂東、赤堀東、境、境東）

（中学校5校：第一、第二、第四、殖蓮、境南）

外国籍児童生徒の早期適応のため、日本語教室を設置するとともに、県費加配教員を日本語担当教員として担当させ、指導の充実を図る。

(4) 巡回型日本語指導コーディネーターの配置

日本語教室未設置校における指導体制の構築、改善、充実及び本市の日本語指導の平準化、教員の指導力向上のため、巡回型日本語指導コーディネーターを2人配置し、市内小中学校へ巡回する。

(5) 外国籍児童生徒学校生活支援助手の配置

日本語教室支援のため、外国語に堪能な臨時職員を32人雇用し、37校園に配置する。なお、支援助手は、日本語教室設置校以外の学校園にも必要に応じて派遣する。

3 外国籍等園児児童生徒数（5月1日現在）

（1）該当校数および該当園児児童生徒数〔日本国籍を含む〕

※公立学校に限る。※（ ）は内、日本語指導を必要とする数

幼稚園	6／6園	34（34）	前年比	+1園	+5（+6）人
小学校	23／23校	831（398）		±0校	-11（-27）人
中学校	11／11校	380（84）		±0校	+13（±0）人
中等教育学校	1／1校	4（0）			+1（±0）人
合 計	41／41校園	1249（516）			+8（-21）人

（2）言語系列および国籍別園児児童生徒数〔日本国籍を含む〕

①ポルトガル語〔ブラジルなど〕	343（145）	前年比	-2（+3）人
②スペイン語〔ペルー・アルゼンチンなど〕	276（97）		-39（-27）人
③ベトナム語	202（72）		+9（-1）人
④タガログ語	72（29）		-22（-3）人
⑤その他〔パキスタン・中国・イランなど〕	356（173）		+62（+7）人
合 計	1249（516）		+8（-21）人

（3）使用言語一覧 ※数字は、日本語指導を必要とする人数

（単位：人）

ポルトガル語	145	スペイン語	97	ベトナム語	72	英語	40
タガログ語	29	ウルドゥー語	39	ベンガル語	21	ビサヤ語	15
日本語	15	中国語	8	パシュトー語	5	ネパール語	10
インドネシア語	4	ヒンディー語	1	セインハラ語	3	フィリピン語	4
フランス語	2	パンジャビー語	1	マレアロ語	2	リトアニア語	1
ソニンケ語	1	ミャンマー語	1				

地域の教育力の活用

1 「伊勢崎学府制」による地域と連携・協働した人づくり

学校を核とした子供の教育の場・機会を地域に広げて取り組む仕組み。それぞれの中学校区を学府とし、地域・家庭・学校が一体となって、ふるさと伊勢崎を担う、高い志と市民性を兼ね備えた人材の育成を目指している。

2 コミュニティ・スクール

学校の教育活動に地域の教育資源を取り入れて教育の質の向上を図る仕組みであり、市内の小中学校11校において、学校運営協議会が設置され、学校、保護者、地域住民等が、育てたい子供像、目指すべき教育のビジョンを共有し、目標の実現に向けて協働しながら、「地域と共にある学校づくり」をする仕組みのある学校の呼称である。

3 伊勢崎ふるさと学習

ふるさとのよさに気づき、ふるさに誇りや愛着を持ち、地域社会へ貢献しようとする意欲をもてるよう、地域の方々との交流や体験活動を実施する。

地域にある文化財や人材等の教育資源を活用して学ぶことを通して、子供がふるさと伊勢崎に誇りや愛着をもち、伊勢崎から世界に目を向けられるようにすることを目的とした学習である。

4 スマイルサポーター（学校支援ボランティア）

学校教育をさまざまな面から支援してくれる家庭・地域（学校支援センター）などの地域人材や、企業・大学などのカリキュラムパートナーの人材が、子供の笑顔を引き出す教育活動の充実を目指し、活動している。

各学校では、学校支援センターを設置し、児童生徒の支援に当たる大人の数に飛躍的に増加させ、学校の教育力の充実とともに、開かれた学校運営を通じた、地域から信頼される学校づくりを推進し、令和5年度の登録人数は12,609人となっている。

5 カリキュラムパートナー

豊かな教育資源を学校教育に活用するために覚書を締結した地元企業や大学のことであり、現在は、サンデン株式会社、株式会社ザスパ、明星電気の3企業、群馬大学や共愛学園前橋国際大学、上武大学、東京福祉大学、高崎健康福祉大学、育英大学の6大学と連携している。主な連携事業としては、キャリア講話、各種体験学習、学生ボランティア事業などとなっており、この制度は、平成20年度に導入し、実践を展開している。

6 いせさき教育アンバサダー

平成29年度から本市出身または本市にゆかりがあり、様々な分野で活躍されている方々に、「いせさき教育アンバサダー」を委嘱している。本市内の学校園において、特別授業や講演会、各種の学校行事への協力をしていただいております。子供たちの望ましいキャリア形成を目的としている。令和6年度は14人の方をお願いしている。

7 「未来力」学習講座

児童生徒が夢や希望を抱き、その実現に向けて目標をもって挑戦しようとする力を「未来力」とし、その育成を図るために、地域で活躍する方々に講師となつていただく授業のことである。平成23年度から小・中学校の全ての学年において実施している。

学 校 保 健

1 健康・安全教育の推進

(1) 健康診断の充実と健康管理の徹底

健康診断により児童生徒の健康状態を把握するとともに、自己管理および健康の保持増進を図れるよう指導の充実に努める。また、日常の健康観察から、児童生徒の健康状態を的確に把握し、課題を抱える児童生徒に対して迅速に対応する。

(2) 薬物乱用防止教育及び性教育に関する指導（エイズを含む）の徹底

喫煙・飲酒・薬物乱用防止に関する正しい知識理解を深め、望ましい行動選択ができるよう、関係機関と連携した薬物乱用防止教育の実施に努める。また、発達段階に応じた性に関する指導（エイズ含む）の充実に努める。

(3) 学校保健会の充実

学校・園・PTA・医師会・歯科医師会・薬剤師会・保健福祉事務所との連携を深め、児童生徒の健全育成の支援を図る。

(4) 生活安全指導の徹底

各学校・園の日常生活における事故防止の徹底に努めるとともに、学校・保護者・関係機関と連携し、安心安全な地域づくりに努める。また、児童生徒が状況に応じた適切な行動選択ができるよう発達段階に応じた防犯学習の実施に努める。

(5) 交通安全に関する安全管理の徹底

伊勢崎市通学路交通安全プログラムに則り、通学路上の危険箇所を把握し、各学校・園と保護者、地域、関係機関の連携による通学路の安全確保に努める。また、児童生徒の危険回避能力を育成するための安全教育の充実に努める。

(6) 自動体外式除細動器（AED）のメンテナンスとAED 普通救命講習会の受講

全学校・園へ配備された自動体外式除細動器（AED）のバッテリーやパッド交換のメンテナンスを行う。また、定期的に教職員を対象とした普通救命講習会を開催し、応急手当に関する知識技能の向上を図り、万一の時に備えた万全の体制を整える。

(7) 学校安全、学校保健・学校給食の点検の徹底

学校施設の点検を例月実施して、その結果を点検集約票にまとめるとともに施設整備や遊器具の安全確保に努める。又、学校保健・学校給食については、日々の点検や学期毎の点検集約を通して、学校環境の衛生管理に努める。

2 食育の推進

(1) 望ましい食習慣育成のための食育の充実

「いせさき家族で『いただきます』の日」の推進を図り、基本的な生活習慣の確立、心身の成長や健康の保持増進、家族のコミュニケーションを通じた親子の信頼関係の構築等、豊かな人間形成の基礎づくりに努める。

(2) 食に関する指導の充実

市内産農作物を活用した給食の提供や栄養教諭・学校栄養職員による食に関する指導の推進を図り、食に対する興味関心を高め、児童生徒自身の食生活の見直しに努める。

3 日本スポーツ振興センター

学校管理下における児童・生徒の負傷に備え、日本スポーツ振興センターに加入しております。

(1) 月別災害発生件数（令和5年度）

（単位：件）

月 区別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
幼稚園	2	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1	6
小学校	31	54	47	21	1	54	33	50	39	45	33	14	422
中学校	51	30	45	23	11	38	23	27	27	29	20	7	331
中等教育学校	5	5	5	1	0	5	6	0	1	2	1	1	32
合 計	89	89	98	46	12	97	62	78	67	76	54	23	791

(2) 傷害発生件数（令和5年度）

（単位：件）

種別 区別	捻 挫		骨 折		打 撲	挫傷 ・ 挫創	擦過 傷	裂創 ・ 切傷	頭部 外傷	脱臼	歯牙 損傷	眼球 外傷	そ の 他	合 計
	上 肢	下 肢	上 肢	下 肢										
幼稚園	0	1	1	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0	6
小学校	21	43	90	25	46	56	7	7	17	5	13	51	41	422
中学校	28	71	79	34	26	28	1	5	8	0	5	12	34	331
中等教育学校	3	3	11	5	0	5	0	1	1	0	0	0	3	32
合 計	52	118	181	64	72	90	8	13	27	5	19	64	78	791

(3) 災害発生の場合別件数（令和5年度）

（単位：件）

場合別 区別	各教科		保 育 中	特 別 活 動	部 活 動	休 憩 時 間		始業前 授業終了後	登下 校中	そ の 他	合 計
	体育	体育 以外				業 間	昼 食 時				
幼稚園	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	6
小学校	100	14	0	49	0	100	70	34	42	13	422
中学校	98	6	0	16	145	15	13	9	27	2	331
中等教育学校	13	0	0	1	10	1	1	1	5	0	32
合 計	211	20	6	66	155	116	84	44	74	15	791

各 種 援 助

1 要保護及び準要保護就学援助

経済的理由によって就学困難な児童生徒に対し、就学援助として、学用品、学校給食費、修学旅行費、校外活動費、医療費等を給付し、円滑な義務教育の実施を目的として行っている。

区 分	小学校			中学校		
	給与人員（人）	給与額（円）	平均給与額（円）	給与人員（人）	給与額（円）	平均給与額（円）
令和5年度事業	802	54,881,246	68,430	592	75,914,241	128,233
令和6年度事業計画	767	64,293,380	83,824	595	89,154,925	149,840

2 特別支援教育就学奨励

小、中学校の特別支援教育の特殊事情に配慮し、特別支援学級等の就学に必要な保護者の経済的負担を軽減し、特別支援教育の振興を目的として、国の援助を受けて行っている。

区 分	小学校			中学校		
	給与人員（人）	給与額（円）	平均給与額（円）	給与人員（人）	給与額（円）	平均給与額（円）
令和5年度事業	330	11,537,384	34,961	155	8,628,782	55,669
令和6年度事業計画	412	16,045,978	38,946	225	14,248,061	63,324

3 奨学金制度

本市の奨学金制度は、旧伊勢崎市、旧赤堀町、旧東村、伊勢崎佐波広域組合にあった制度を統合し、平成17年1月1日伊勢崎市奨学金条例が設けられた。

<貸与額>

区 分	金 額
高等学校 年額	120,000 円
大学 年額	300,000 円

<給与額>

入学時給付金	50,000 円
--------	----------

<貸与利用状況>

	高等学校	大 学	計
令和4年度	0 人	4 人	4 人
令和5年度	0 人	15 人	15 人

四ツ葉学園中等教育学校

1 概要

所在地 群馬県伊勢崎市上植木本町 1702 番地 1
職員数 校長、教頭 2 人、事務長、教諭 64 人、養護教諭 2 人、事務職員 4 人 合計 74 人
生徒数 739 人（1 年 129 人、2 年 127 人、3 年 127 人、4 年 122 人、5 年 116 人、6 年 118 人）

2 教育理念

未来・世界にはばたく、高い知性と豊かな道徳性を身に付けた教養人を育成する。

3 教育目標

教育理念の実現に向け、4 つの目標を柱に、6 年間の一貫教育を推進する。

(1) 自 学

高い志をもち、自ら学び、真理を追求する生徒

(2) 自 律

自由な精神のもと、自らを律し、正義を貫く生徒

(3) 共 同

共に学び、共に高め合い、創造する生徒

(4) 共 生

博愛の精神のもと、個性を認め合い、共に社会をつくる生徒

4 特色ある教育

(1) 中等教育学校のメリットを最大限に活用

- ① 6 年間の一貫教育で夢と希望を実現
 - 発達段階に応じた 3 段階の学習ステージ（「基礎期」「充実期」「発展期」）
- ② 高校入試の影響を受けない教育活動
 - 継続的・効率的な学習・部活動等の実施、前期課程からより高いレベルの学びの実現
- ③ 中等教育学校ならではの教員配置
 - 前期課程から義務校及び高等学校にて豊かな経験を有する教師をバランスよく配置
- ④ 上級生と下級生の交流の充実（サポートリーダー制）
 - 上級生から下級生へ、学習・生活・進路面等についてアドバイスする機会を設定
- ⑤ 教育効果を高める充実した施設
 - セミナーハウス、トレーニングルーム、進路指導室、自学室（TOEFL iBT 受験対応）など

(2) 一人ひとりの学力を伸ばす SUP や課外学習

学習習慣の定着や基礎学力の養成、そして、さらなる学力向上のため、授業以外の学習時間を確保する取組として、スキルアッププログラム（SUP）を導入しています。具体的には、毎朝の始業前に ICT を活用した学習などを行う「朝 SUP」、定期テスト前に朝や放課後に学習内容を補充する

「テスト前 SUP」、土曜日に各教科の発展的学習に取り組む「土曜 SUP」、夏季休業中に基礎学力の定着や発展的学習による学力向上を図る「夏季 SUP」を実施しています。

また、生徒の進路希望を実現するために必要な学力を身に付ける「課外」を、始業前や放課後に希望する生徒を対象として実施しています。

(3) 最先端の知識や本物の技術に触れる探究的なキャリア教育

伊勢崎市とカリキュラムパートナー関係にある企業及び大学や地域の方々と連携し、教室の中だけでは学ぶことのできない専門的な知識や最先端の技術に触れる体験をとおして、将来の生き方を考えるなど、特色のあるキャリア教育を展開しながら生徒の知的好奇心を高め、学ぶ意欲や喜びを実感できるようにします。2年生の「アカデミックキャンプ」において、各自が研究テーマをもち、企業や大学を訪問し、エキスパートの方々から特別講義を受け、さらなる探究心を育みます。3年生では、首都圏の企業や官公庁を訪問する「キャリアディスカバリー」を行い、社会人としての資質の向上を図るとともに、一人ひとりの将来へのビジョンを具体化します。これらの学びを4年生以降の進路選択・進路実現につなげます。

また、「四ツ葉の学び」で学習したことを基に、自らの進路を考え、自分の考えや主張を論文にまとめる「みらい探究」を全ての学年で行います。この探究的な学習を通して、自らのキャリア形成を行い、生徒が自分や世界の未来を考え、世界で活躍できる資質・能力を育成する教育を推進します。

(4) グローバル社会を見据え、世界で活躍できる人材づくり

これからの世の中はグローバル化が一層進みます。生徒の視野を世界に広げ、SDGsの視点から、国際社会で活躍のできる生徒の育成を目指します。そこで3年生は、外部講師を招いての講演を受け、グローバル社会における課題について学習します。4年生は、1泊2日の「グローバルスタディーズキャンプ」に参加し、英語のコミュニケーション能力の向上とともにグローバル化する社会に対応する資質を培います。5年生は、ミズーリ州立大学で約11日間の「海外グローバルリーダー研修」に参加します。現地ではグローバルな課題（環境、貧困など）について、講義やフィールドワークを通して体験的に学びます。

5 行事

月別	主な行事	月別	主な行事
4月	始業式、入学式、新入生歓迎会、避難訓練	10月	中間試験、入学者選抜説明会、進路セミナー、体育祭
5月	高校総体、中間試験、母校訪問（1年）、フレッシュマンズキャンプ（1年）、海外グローバルリーダー研修（5年）	11月	マラソン大会、期末試験、合唱コンクール 小学5年生対象体験学習会
6月	学校説明会、みらい探究全校成果発表会、期末試験、（市）中体連総体	12月	三者面談、冬季講習会（3～5年）、予餞会、芸術鑑賞教室
7月	（県）中体連総体、三者面談、校外学習会、夏季SUP（Ⅰ期）、大学見学（4年）	1月	百人一首大会、入学者選抜検査、大学入学共通テスト
8月	夏季SUP（Ⅱ期）、夏季講習会、進路セミナー	2月	入学予定者オリエンテーション、社会人への取材活動（2年）、期末試験
9月	アカデミックキャンプ（2年）、関西伝統文化研修（3年）、グローバルスタディーズキャンプ（4年）、進路セミナー	3月	卒業式、キャリアディスカバリー（3年）、終業式、春季学習会（3～5年）

教育研究所

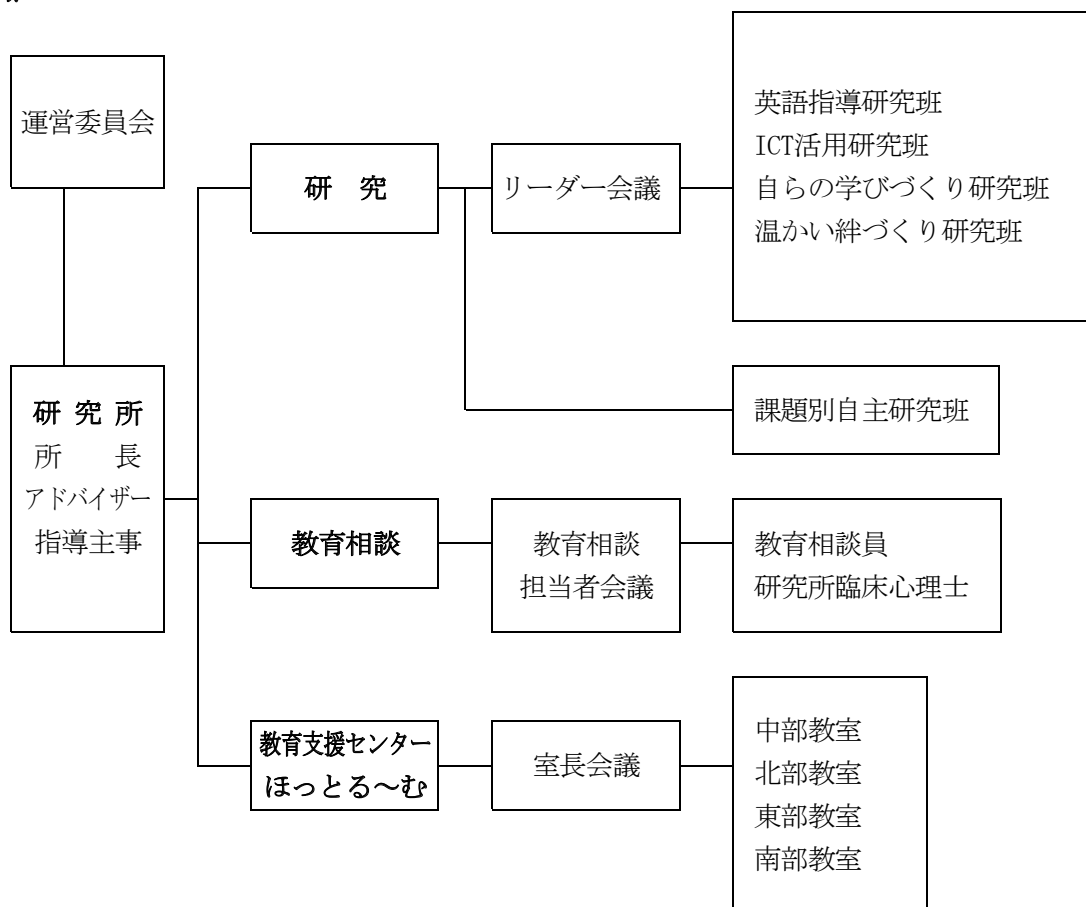
1 概要

- (1) 根拠条例 伊勢崎市教育研究所条例（平成 17 年 1 月 1 日条例第 95 号）
伊勢崎市教育研究所条例施行規則（平成 17 年 1 月 1 日教育委員会規則第 28 号）

(2) 努力点

- ア 学校の教育課題の即時解決に向けた情報発信及び情報収集に努める。
イ 教育相談体制の改善・充実に努める。
ウ 不登校児童生徒の集団への適応力を培うために、体験活動を重視するなど子供に寄り添った指導を行う。

(3) 組織



〈運営委員会〉	小学校長顧問、中学校長顧問、幼稚園長顧問、 小学校教頭顧問、中学校教頭顧問、 学校教育課長（兼）所長、教職員係長、学校支援係長、児童生徒支援係長、 管理主事、指導主事、研究所アドバイザー、研究所担当指導主事
〈リーダー会議〉	研究班リーダー、研究所アドバイザー、研究所担当指導主事
〈教育相談担当者会議〉	教育相談員、研究所臨床心理士、研究所担当指導主事
〈室長会議〉	ほっとる〜む室長、研究所アドバイザー、研究所担当指導主事、 研究所臨床心理士

2 研究事業

(1) 研究班

ア 研究テーマ

(ア) 英語指導研究班

Can-Do リストを活用した効果的な振り返りの実践研究（3 年次）
～ループリックの作成と活用を通して～

(イ) ICT 活用研究班

情報を主体的に活用し、思考力・判断力・表現力を高め、学びを深める子供の育成
～「情報活用能力」を育む指導実践と学び同士を結びつける ICT 端末の活用を通して～

(ウ) 自らの学びづくり研究班

どの子も「わかる」「できる」喜びを実感し、自分から学びに向かう子供の育成
～ユニバーサルデザインの視点に基づいた実践を通して～

(エ) 温かい絆づくり研究班

自己指導能力を身に付けた児童生徒の育成
～個人や集団の良さを認め、互いに高め合う実践を通して～

(オ) 課題別自主研究班（日本語指導研究班）

日本語“も”使って生き生き学び、夢や希望をもった児童生徒の育成
～「わかる」「できる」「だいじょうぶ」を目指した指導・支援を通して～

(カ) 課題別自主研究班（発達支援研究班）

「特別」支援から「発達」支援へ
～全ての子供を理解し、適切な支援につなぐために～

イ 研究日及び研究時間

水曜日 15:30～16:45（年間 17 回：委嘱状交付式、研究報告会を含む）

ウ 研究の報告

- 随時、教育研究所だより、研究班だより等により発信。
- 年度ごとに研究の記録としてまとめる。
- 研究報告動画の配信

3 教育相談事業

(1) 教育研究所教育相談員による教育相談

- 学校及び「ほっとる～む」との連携に努める。
- 研究所臨床心理士と協力しながら教育相談に努める。

4 不登校対策事業

(1) 教育支援センター「ほっとる～む」の運営

- 児童生徒相互の関わり合いを深める活動を日常的に取り入れたり、乗馬体験や自然体験活動、スポーツ交流等を意図的・計画的に取り入れたりすることにより、集団に適応する力を培う。
- 研究所臨床心理士を活用し、専門家から得た助言等を指導・支援に生かす。
- 室長会議や教育相談研究協議会を定期的に開催し、「ほっとる～む」間及び「ほっとる～む」と学校との連携を図ることにより、不登校の未然防止・早期解決に努める。

(2) サポートケース会議

- 不登校児童生徒の自立及び学校復帰にかかわる諸問題の早期解決を目指し、心療内科医師、臨床心理士、児童相談所職員等の専門家を招聘し、今後の支援等について協議する。

(3) 教育相談研究協議会

- 学校関係者との共通理解の下、以下の内容について重点的に研究協議し、不登校・いじめの未然防止、早期発見に努める。
 - ・各校の教育相談の充実に向けた取組について。

- ・「ほっとる〜む」と学校・家庭・関係機関との具体的な連携のあり方について。
- ・不登校問題の未然防止、不登校の早期解決に向けた取り組み方について。

不登校児童生徒数	内 訳	
	小学校	中学校・中等教育学校
6 2 3	2 1 7	4 0 6

(令和5年度)

5 研修講座事業

(1) 教育相談研修講座

- 期 日 年間計画により実施（年5回5講座程度）
- 内 容 教育相談技術初級取得並びに教育相談技術の向上のための講座
- 対 象 各幼稚園、各学校から初級未取得者1名程度

(2) 幼保こ・小連携研修講座

- 期 日 7月25日（木）の午後実施
- 内 容 保育に関わる教職員の資質の向上、指導方法の工夫改善・充実
保育と小学校の学びが滑らかに接続していける指導方法の工夫
- 対 象 市内公立学校園の教職員（市内私立幼稚園、保育所、保育園、認定こども園にも紹介）

(3) 夏季研修講座

- 期 日 8月5日（月）の午後実施
- 内 容 市教育課題の解決と改善策をテーマに講師を招聘し、講習会を実施する。
- 対 象 市内公立教職員から、教職経験年数や校務分掌に応じて2人以上の参加者を募集
教育研究所研究員、学校経営研修講座受講者

(4) 共に学び続ける教師講座

- 期 日 5月30日（木）、9月10日（火）、11月19日（火）の午後実施
- 内 容 学校教育が抱える課題と改善策をテーマに講師を招聘し、講習会を実施する。
- 対 象 市内公立学校園から参加者を募集

(5) 日本語指導研修講座

- 期 日 6月18日（火）の午後実施
- 内 容 外国籍児童生徒への理解を促進し、学校教育が抱える課題の解決を図るための講習会を実施する。
- 対 象 市内公立学校園から参加者を募集（日本語教室担当者及び日本語教育研究班含む）

(6) 特別支援教育研修講座

- 期 日 6月4日（火）、9月19日（木）、1月28日（火）の午後実施
- 内 容 児童生徒の発達支援について、見立ての視点や情報整理の方法等をテーマに講師を招聘し、講習会を実施する。
- 対 象 市内公立学校園から参加者を募集

6 教育資料提供事業

- (1) 教育資料の整備・充実
- (2) 学校及び市民への情報提供

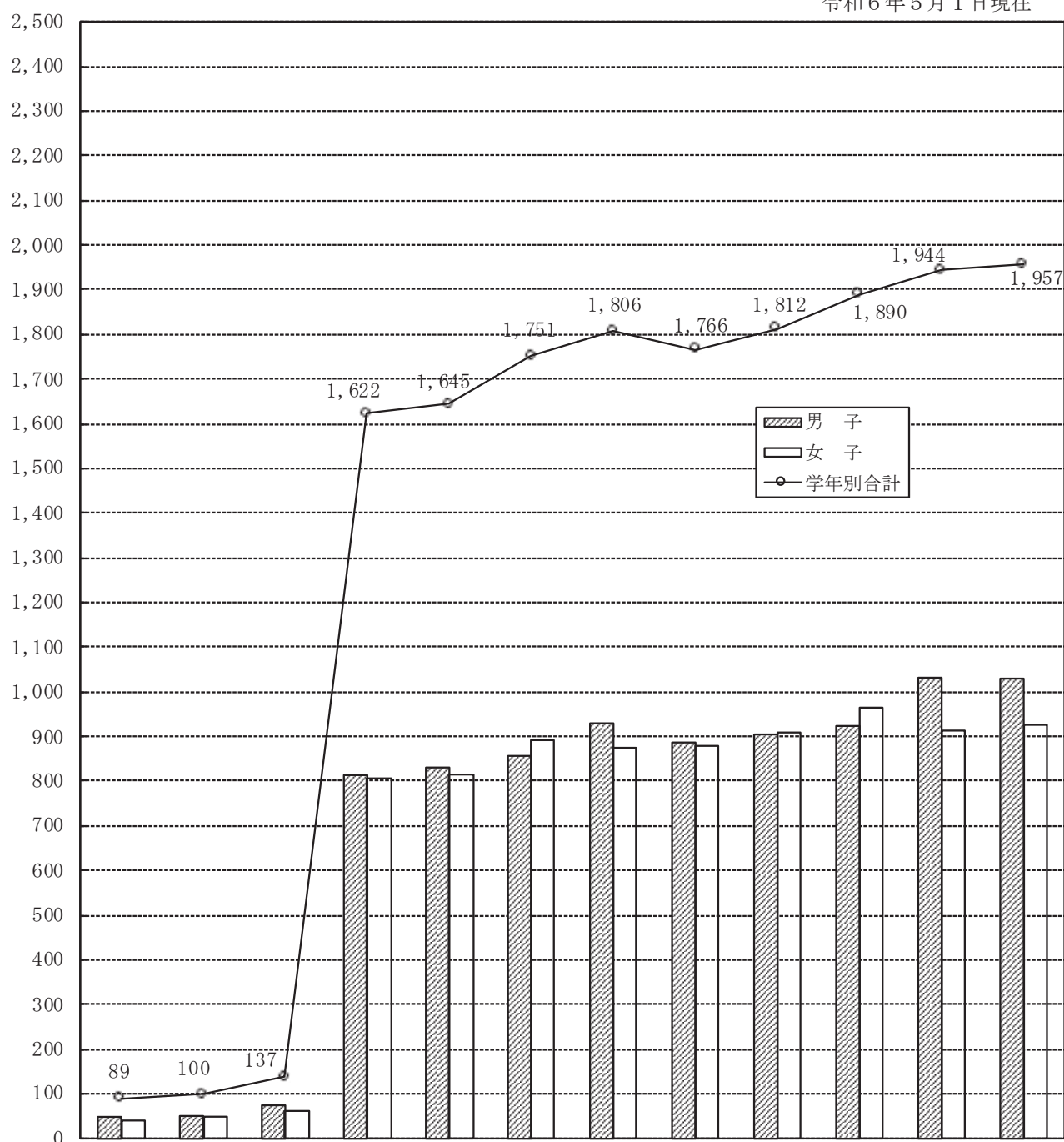
7 その他

- (1) 群馬県総合教育センター、群教連、関教連との連携
- (2) その他の機関との連携

園児・児童生徒数

学年別・男女別構成図

令和6年5月1日現在



人 学年	園市三立歳幼稚	園市四立歳幼稚	園市五立歳幼稚	一小学	二	三	四	五	六	一中学	二	三
男子	49	51	75	814	831	857	930	887	905	924	1,032	1,030
女子	40	49	62	808	814	894	876	879	907	966	912	927
合計	89	100	137	1,622	1,645	1,751	1,806	1,766	1,812	1,890	1,944	1,957

※中学1年生～3年生の生徒数には、中等教育学校の1年生～3年生の生徒数を含んでいます

園児・児童・生徒数等の推移

1. 幼稚園

(各年5月1日現在)

年度 施設名	27		28		29		30		1		2		3		4		5		6	
	児 童 生徒 幼児数	学級数	児 童 生徒 幼児数	学級数	児 童 生徒 幼児数	学級数	児 童 生徒 幼児数	学級数	児 童 生徒 幼児数	学級数	児 童 生徒 幼児数	学級数	児 童 生徒 幼児数	学級数	児 童 生徒 幼児数	学級数	児 童 生徒 幼児数	学級数	児 童 生徒 幼児数	学級数
第 一 幼 稚 園	29	2	39	2	46	3	58	3	76	3	76	4	72	4	60	3	53	3	59	3
南 幼 稚 園	21	2	20	2	20	2	10	2	11	2	14	2	3	2						
殖 蓮 幼 稚 園	66	4	70	3	39	2	60	3	73	3	65	3	59	3	44	3	50	3	45	3
茂 呂 幼 稚 園	28	2	17	2	21	2	22	2	16	2	13	2	10	2						
三 郷 幼 稚 園	31	2	30	2	30	2	20	2	20	2	17	2	9	2	9	2	6	1		
宮 郷 幼 稚 園	62	3	52	3	50	2	57	3	46	3	54	3	56	3	46	3	45	3	39	3
名 和 幼 稚 園	26	2	25	2	54	3	73	3	77	3	72	3	54	3	41	3	28	3	32	3
豊 受 幼 稚 園	12	2	12	2																
あかぼり幼稚園	86	4	72	4	92	5	107	5	99	5	96	5	95	5	89	4	89	4	87	4
あずま幼稚園	92	4	79	3	58	3	77	3	91	4	100	5	87	5	85	4	66	3	64	3
合 計	453	27	416	25	410	24	484	26	509	27	507	29	445	29	374	22	337	20	326	19

2. 小学校

北 小 学 校	468	19	464	20	457	20	454	20	439	20	425	19	400	18	421	18	398	17	413	18
南 小 学 校	377	15	357	15	342	14	338	15	310	15	277	15	265	15	251	15	247	15	236	14
殖 蓮 小 学 校	664	23	627	22	630	24	611	25	598	24	586	25	548	24	535	25	485	22	500	22
茂 呂 小 学 校	747	28	749	29	756	29	764	28	776	30	782	30	779	30	801	30	786	29	771	28
三 郷 小 学 校	696	25	677	24	689	25	689	26	699	28	683	27	680	26	685	28	684	28	674	29
宮 郷 小 学 校	799	29	819	30	852	31	836	32	846	33	857	32	852	33	840	32	809	31	795	30
名 和 小 学 校	473	18	470	18	471	18	462	19	445	19	459	20	470	21	470	20	446	19	439	21
豊 受 小 学 校	589	21	581	21	555	20	550	22	536	22	537	21	522	22	513	21	512	21	484	22
北 第 二 小 学 校	199	10	199	10	186	10	184	10	178	10	197	11	214	12	217	12	233	13	247	14
殖蓮第二小学校	426	18	438	18	425	18	428	19	401	17	404	17	402	16	383	17	371	17	354	16
広 瀬 小 学 校	578	22	571	24	545	23	530	23	517	22	498	22	475	22	463	21	443	21	436	22
坂 東 小 学 校	515	19	491	20	486	19	489	19	469	20	453	19	470	22	454	19	442	19	440	20
宮郷第二小学校	809	30	799	30	767	29	749	27	706	27	663	28	626	26	592	25	571	25	514	23
赤 堀 小 学 校	633	24	630	24	608	23	599	23	601	24	585	24	575	23	533	22	529	22	503	23
赤堀南小学校	606	22	597	22	609	22	604	23	577	22	555	21	542	22	527	22	506	23	495	23
赤堀東小学校	402	16	392	16	350	15	349	15	333	15	336	15	330	15	329	15	335	16	317	17
あずま小学校	559	21	539	20	556	22	561	23	554	22	566	23	560	23	559	22	548	23	543	23
あずま南小学校	638	23	620	22	609	23	612	24	597	22	584	22	559	21	559	22	533	23	508	23
あずま北小学校	488	17	495	18	512	19	507	21	492	21	487	19	466	21	453	21	428	19	428	20
境 小 学 校	352	14	362	14	361	14	346	14	355	14	350	14	349	15	345	15	352	15	344	15
境采女小学校	397	16	401	16	403	18	391	17	390	16	410	18	425	18	406	17	396	18	393	18
境剛志小学校	397	16	363	14	353	14	345	14	313	14	291	14	282	13	274	13	265	13	251	13
境 島 小 学 校	10	3																		
境 東 小 学 校	343	14	341	14	326	14	317	14	318	14	302	15	306	15	304	14	316	14	317	16
合 計	12,165	463	11,982	461	11,848	464	11,715	473	11,450	471	11,287	471	11,097	473	10,914	466	10,635	463	10,402	470

3. 中学校

第 一 中 学 校	538	17	541	17	529	17	525	18	520	19	516	19	527	19	517	18	508	19	513	19
第 二 中 学 校	619	21	600	20	573	18	529	18	520	19	470	17	485	18	469	19	488	20	446	19
第 三 中 学 校	672	22	693	22	672	21	648	20	627	21	644	22	640	23	626	23	597	21	601	22
第 四 中 学 校	606	19	592	19	570	18	524	17	522	17	501	16	525	19	502	18	491	19	477	19
殖 蓮 中 学 校	568	18	571	20	546	19	521	18	520	18	488	16	490	18	469	18	488	18	478	17
宮 郷 中 学 校	887	26	822	24	758	23	728	22	758	24	768	24	744	24	715	24	726	26	717	27
赤 堀 中 学 校	788	25	799	25	813	26	812	26	794	27	765	26	751	27	748	28	735	28	735	27
あずま中学校	802	26	810	25	774	24	770	25	777	26	789	26	812	29	781	29	804	31	790	30
境 北 中 学 校	209	7	206	7	190	7	198	9	200	8	187	8	167	8	174	8	189	8	194	9
境 西 中 学 校	228	9	233	10	207	8	192	8	177	8	183	6	184	8	173	8	156	8	147	8
境 南 中 学 校	313	10	330	11	343	11	355	12	341	11	354	13	350	15	345	15	316	12	310	12
合 計	6,230	200	6,197	200	5,975	192	5,802	193	5,756	198	5,665	193	5,675	208	5,519	208	5,498	210	5,408	209

4. 中等教育学校

四ツ葉学園中等教育学校	753	24	755	24	755	24	755	24	749	24	753	24	750	24	747	24	745	24	739	24
-------------	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----

参考

※伊勢崎市立伊勢崎高等学校は平成26年3月31日をもって閉校しました

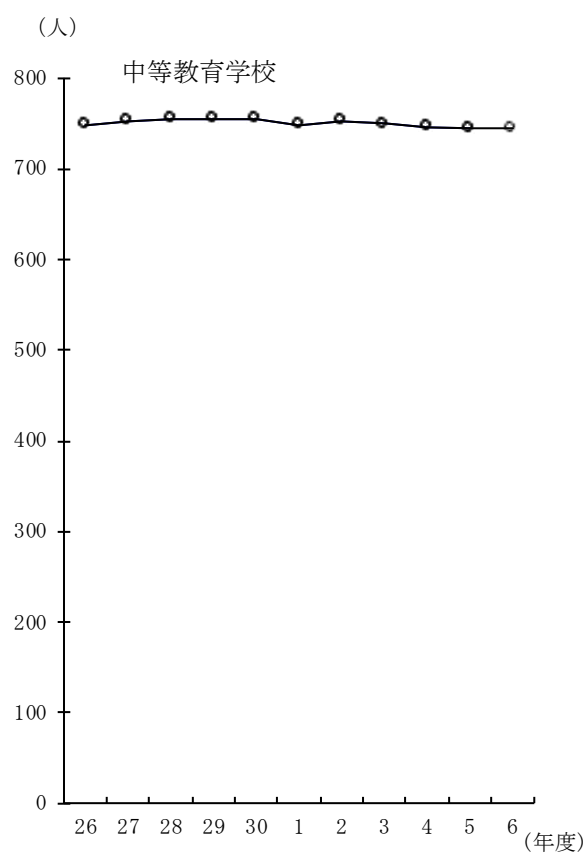
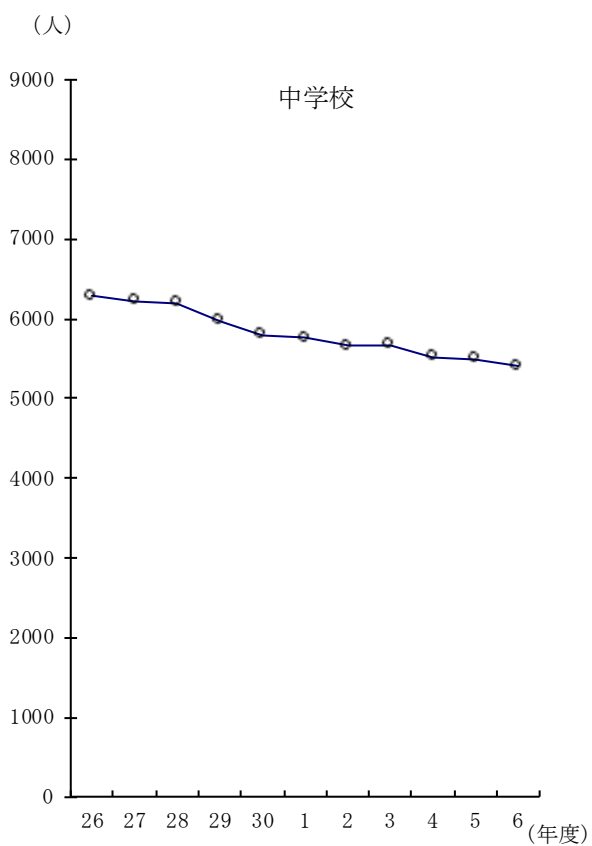
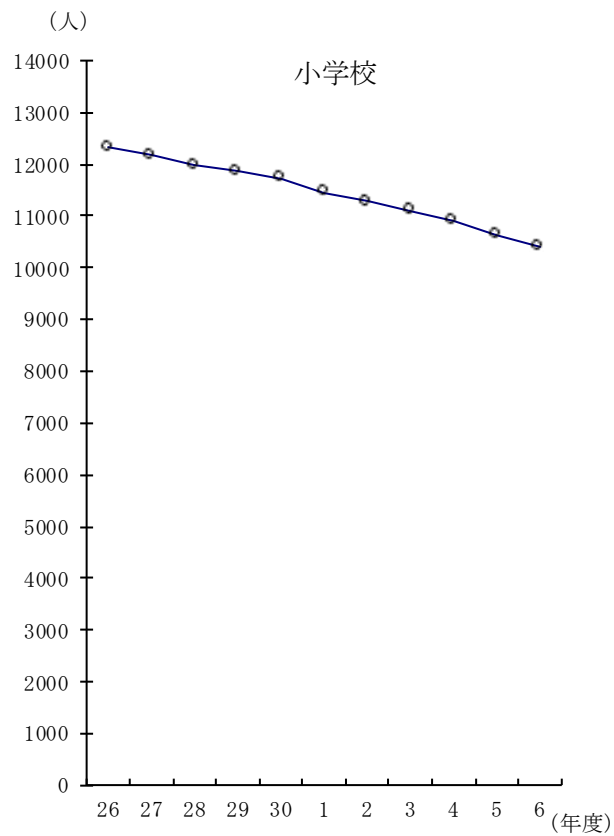
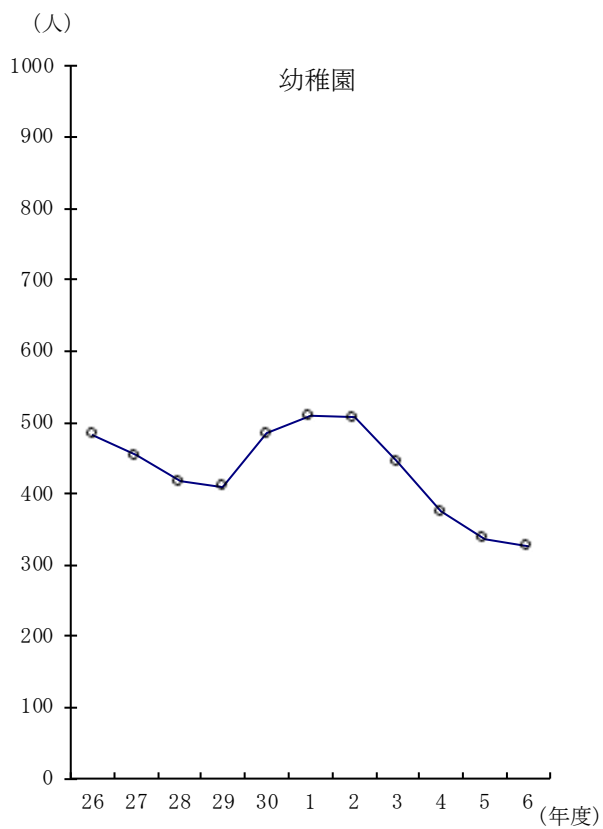
高等学校

伊勢崎高等学校																				
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※伊勢崎市立伊勢崎養護学校は、平成25年4月1日に県へ移管され「群馬県立伊勢崎特別支援学校」となりました

特別支援学校

伊勢崎小学校部																				
養護学校 中学部																				
合 計																				



男女別園児・児童生徒数

令和6年5月1日現在児童生徒数 男女別

	校種	学校名	1年生			2年生			3年生			4年生			5年生			6年生			男計	女計	合計
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計			
101	小学校	北小	39	37	76	33	25	58	37	42	79	24	39	63	36	33	69	31	37	68	200	213	413
102		南小	16	19	35	16	20	36	17	24	41	22	19	41	27	14	41	22	20	42	120	116	236
103		殖蓮小	40	48	88	41	31	72	30	40	70	52	41	93	49	34	83	45	49	94	257	243	500
104		茂呂小	54	62	116	66	52	118	70	68	138	70	68	138	65	59	124	70	67	137	395	376	771
105		三郷小	53	62	115	53	63	116	64	53	117	49	68	117	59	52	111	48	50	98	326	348	674
106		宮郷小	58	64	122	55	70	125	64	62	126	66	72	138	66	62	128	83	73	156	392	403	795
107		名和小	40	24	64	34	30	64	36	41	77	46	36	82	36	38	74	38	40	78	230	209	439
108		豊受小	35	33	68	48	34	82	34	45	79	51	38	89	43	32	75	42	49	91	253	231	484
109		北二小	25	21	46	22	19	41	28	20	48	17	18	35	31	12	43	19	15	34	142	105	247
110		殖二小	26	26	52	33	28	61	40	25	65	31	30	61	34	30	64	29	22	51	193	161	354
111		広瀬小	33	32	65	34	25	59	41	37	78	45	35	80	29	41	70	43	41	84	225	211	436
112		坂東小	33	34	67	35	35	70	31	39	70	42	45	87	32	39	71	34	41	75	207	233	440
113		宮二小	41	26	67	45	45	90	39	44	83	47	39	86	41	48	89	45	54	99	258	256	514
114		赤堀小	33	41	74	46	37	83	34	40	74	40	44	84	37	48	85	45	58	103	235	268	503
115		赤南小	48	42	90	30	46	76	53	41	94	43	34	77	33	36	69	44	45	89	251	244	495
116		赤東小	21	23	44	25	26	51	27	25	52	34	22	56	23	31	54	34	26	60	164	153	317
117		あずま小	37	45	82	51	43	94	38	54	92	38	43	81	51	61	112	43	39	82	258	285	543
118	中学校	あずま南小	37	41	78	38	39	77	36	50	86	51	33	84	41	47	88	47	48	95	250	258	508
119		あずま北小	45	29	74	31	31	62	43	33	76	35	31	66	43	42	85	29	36	65	226	202	428
120		境小	28	30	58	23	23	46	25	34	59	37	25	62	27	35	62	34	23	57	174	170	344
121		境采女小	31	28	59	31	35	66	28	27	55	34	44	78	30	35	65	39	31	70	193	200	393
122		境剛志小	22	13	35	17	25	42	21	24	45	19	30	49	25	22	47	20	13	33	124	127	251
124		境東小	19	28	47	24	32	56	21	26	47	37	22	59	29	28	57	21	30	51	151	166	317
		小学計	814	808	1,622	831	814	1,645	857	894	1,751	930	876	1,806	887	879	1,766	905	907	1,812	5,224	5,178	10,402
201		第一中	94	82	176	99	68	167	83	87	170										276	237	513
202		第二中	73	58	131	74	76	150	90	75	165										237	209	446
203		第三中	103	102	205	99	108	207	111	78	189										313	288	601
204		第四中	80	80	160	84	68	152	82	83	165										246	231	477
205		殖蓮中	63	79	142	94	77	171	94	71	165										251	227	478
206		宮郷中	116	113	229	132	122	254	130	104	234										378	339	717
207		赤堀中	120	126	246	124	95	219	134	136	270										378	357	735
208		あずま中	118	141	259	149	134	283	140	108	248										407	383	790
209		境北中	27	32	59	39	30	69	31	35	66										97	97	194
210		境西中	20	26	46	25	21	46	23	32	55										68	79	147
211		境南中	45	63	108	50	49	99	51	52	103										146	164	310
		中学計	859	902	1,761	969	848	1,817	969	861	1,830										2,797	2,611	5,408

	校種	学校名	1年生			2年生			3年生			4年生			5年生			6年生			男計	女計	合計
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計			
401	中等	四ツ葉学園	65	64	129	63	64	127	61	66	127	58	64	122	56	60	116	59	59	118	362	377	739

令和6年5月1日現在園児数 男女別

	園名	3歳児			4歳児			5歳児			男計	女計	合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計			
501	第一	8	9	17	9	4	13	15	14	29	32	27	59
503	殖蓮	4	5	9	11	7	18	11	7	18	26	19	45
505	三郷												
506	宮郷	4	5	9	9	9	18	4	8	12	17	22	39
507	名和	9	3	12	9	2	11	7	2	9	25	7	32
509	あかいぼり幼	11	9	20	11	14	25	22	20	42	44	43	87
510	あずま幼	13	9	22	2	13	15	16	11	27	31	33	64
	幼稚園計	49	40	89	51	49	100	75	62	137	175	151	326

※豊受幼稚園は平成31年3月31日で閉園

※南幼稚園、茂呂幼稚園は令和6年3月31日で閉園

IV 学 校 給 食

学校給食の充実

1 重点施策（令和6年4月1日現在）

(1) 令和6年度給食実施計画

ア 調理場の調理食数と給食対象校

調 理 場	給 食 対 象 校
第一東学校給食調理場 (調理食数 4,900 食)	あかぼり・あずま幼稚園、 赤堀・赤堀南・赤堀東・あずま・あずま南・あずま北小学校、 赤堀・あずま中学校
第一西学校給食調理場 (調理食数 5,400 食)	北・南・殖蓮・茂呂・三郷・北第二・殖蓮第二小学校、 第一・第三・殖蓮中学校、 特別支援学校（小・中学部）
第二学校給食調理場 (調理食数 5,200 食)	宮郷・名和・豊受・広瀬・坂東・宮郷第二小学校、 第二・第四・宮郷中学校 (第一・殖蓮・宮郷・名和幼稚園については9月2日より提供開始)
境第一学校給食調理場 (調理食数 1,050 食)	境・境東小学校、 境南中学校
境第二学校給食調理場 (調理食数 1,100 食)	境采女・境剛志小学校、 境北・境西中学校

イ 年間給食費及び徴収回数

幼稚園・小学校・小学部 年間44,400円を12回で徴収（月額3,700円）

中学校・中学部 年間53,000円を12回で徴収

（月額4,500円ただし3月分は3,500円）

幼稚園、小学校、特別支援学校小等部の教職員 年額56,400円

中学校、特別支援学校中等部の教職員 年額65,000円

学校給食に要する経費については、学校給食法において人件費・施設設備費等は設置者が負担し、食材料費は保護者が負担することとなっているが、ここ数年学校給食の食材が物価高騰の影響を受けていることから、引き続き児童生徒分の賄材料費について一人当たり一食60円の公費補填をすることとした。

令和元年度より、第3子以降学校給食費の助成を開始。

同一世帯の18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者を3人以上養育しており、かつ、第3子以降の児童生徒が小中学校等（市外を含む）に在籍している、給食費に滞納がない、年間を通して他制度による給食費の助成を受けていない人が対象。

ウ 給食（調理場稼働）日数 199日

エ 栄養摂取基準量

区 分	小 学 校 (中学年)	中 学 校	1日の栄養所要量に対す る学校給食の割合 (%)
エネルギー (Kc a l)	650	830	33
たんぱく質 (g)	学校給食による摂取エネル ギー全体の13%~20%		摂取エネルギーの13%~ 20%
脂質 (%)	学校給食による摂取エネル ギー全体の20%~30%		摂取エネルギーの20%~ 30%
食塩相当量 (g)	2 未満	2.5 未満	33%未満
カルシウム (m g)	350	450	50
鉄 (m g)	3	4.5	40
マグネシウム (m g)	50	120	小学校 33 中学校 40
食物繊維 (g)	4.5 以上	7 以上	40%以上
亜鉛 (m g)	2	3	33
ビタミンA (μ g RE)	200	300	40
ビタミンB1 (m g)	0.4	0.5	40
ビタミンB2 (m g)	0.4	0.6	40
ビタミンc (m g)	25	35	33

オ 学校給食運営委員会 委員数 15 人

事業計画に関する事項、学校給食費に関する事項、その他学校給食センターの運営に関し、必要な事項を審議する。会議は、年2回以上開催する。

カ 学校給食衛生委員会

調理場の衛生管理状況を確認するため、学校給食運営委員会と兼ねて開催。

保健福祉事務所や学校薬剤師会、群馬県教育委員会など外部機関から調理場への衛生指導内容と、調理場の改善案等を審議する。

(2) 学校給食を活用した食育指導の充実

ア 栄養教諭、学校栄養職員による食に関する指導の実施

給食時の訪問指導をはじめ、給食だよりの配布、PTA試食会での講話、T・T授業など学校と連携した指導を実施。

イ 学校給食年間指導計画

令和6年度の教育行政方針に基づき、学校給食の充実を図るため、学校給食年間指導計画を作成し、成長過程にある児童・生徒が、食生活の正しい理解と望ましい食習慣を身に付けられるよう、栄養教諭・学校栄養職員による食に関する指導を行う。

ウ 市内産農産物を使用した給食の提供

児童生徒が地域の農業や食文化について興味や関心を持つきっかけとなるよう、学校給食では市内産農産物を積極的に使用する。

令和6年度 学校給食年間指導計画（令和6年4月1日現在）

月	目 標	ね ら い	学級訪問 放送資料 掲示物 等	献立作成		
				献立作成 の留意点	おもな行事	群馬県の伝統食 日本の郷土料理 世界の料理 リクエスト給食
4	給食について知ろう	給食時の身支度や配膳の方法、食事のマナーを知り、楽しい学校給食にする	学校給食について・入学、進級祝い・ソースカツ・埼玉県	旬の食べ物	入学・進級	群－ソースかつ 郷－埼玉県
5	衛生に注意しよう	正しい手洗いや身支度、食中毒予防について考える	衛生について・端午の節句・こんにゃくのきんぴら・宮崎県・ベトナム	日本型食生活	端午の節句	群－こんにゃくのきんぴら 郷－宮崎県 世－ベトナム
6	よくかんで食べよう	歯の働きについて知り、よくかんで食べることの大切さを知る	歯と口の健康週間・食育月間・混ぜごはん・熊本県・中国	かみごたえのある食べ物	歯と口の健康週間	群－混ぜごはん 郷－熊本県 世－中国
7・8	夏の健康と食生活について考えよう	夏の食事と健康について考え、暑さに負けない体をつくる	夏の食事について・七夕・沖縄県	食欲増進	七夕	郷－沖縄県 いせさきふるさと給食 夏ゴボウ(京香)
9	食生活の見直しをしよう	成長期に必要な栄養について知る	鉄分について・ごまよごし・インド・神奈川県・くわまる誕生日(9/8)十五夜	鉄分強化	十五夜	群－ごまよごし 郷－神奈川県 世－インド
10	群馬県の食と農を知ろう	群馬県や伊勢崎市の特産物について知り、食と農に興味や関心を持つ	学校給食ぐんまの日・焼きまんじゅう・奈良県	地場産物活用	学校給食ぐんまの日	群－焼きまんじゅう 郷－奈良県
11	感謝して食べよう	食べ物の命や、給食が届くまでに関わる人へ感謝して食べ、食べ残しについて考える	食物繊維について・いせさき家族でいただきますの日・すきやき・愛知県	食物繊維強化	収穫祭	群－すきやき 郷－愛知県 リクエスト いせさきふるさと給食
12	冬の健康と食生活について考えよう	冬の食事を考え、寒さに負けない体をつくる	体を温める食材について・冬至・呉汁・秋田県	ビタミン強化	冬至	群－呉汁 郷－秋田県 いせさきふるさと給食 市内産にんじん・大根 ミルキーシェリー
1	給食の歴史を知ろう	給食の歴史と役割を知り、給食に関心を抱く	学校給食週間・小正月・おつきりこみ・ドイツ	旬の食べ物	小正月 学校給食週間	群－おつきりこみ 世－ドイツ いせさきふるさと給食 市内産アレッタ・に

						んじん ミルキーシェリー
2	バランスの 良い食事を しよう	バランスのよい食事について知り、好き嫌いをなく食べる	大豆・大豆製品について・節分・伊勢崎銘仙・大分県	大豆・豆製品の活用	節分	群一伊勢崎神社コ ロッケ 郷一大分県 リクエスト
3	1年間の 給食の 反省をしよう	自分の食生活を見直し、改善しようという意欲を持つ	食生活を振り返ろう・ひな祭り・卒業祝い・すいとん・宮城県	カルシウム強化	ひな祭り 卒業祝い	群一すいとん 郷一宮城県

月	地場産・季節の食べもの	教科・学級活動 (食生活教材)	家庭・地域との 連携
4	～春～ みつば・春キャベツ・たけのこ・ にら・さくら・新玉ねぎ・ 清見オレンジ他	学活 楽しい給食が始まるよ(小1)	給食だより
5	～春～ アスパラ・たけのこ・さやえんどう・ グリンピース・あじ・ かつお・いわし他	保健 けがの防止(小5) 保健 病気の予防(小6) 家庭科 見直そう！毎日の食事(小6) 学活 望ましい食習慣を身に着けよう(中1) 学活 食の自己管理を身に着けよう(中3)	給食だより
6	～夏～ アスパラ・トマト・夏ごぼう・ たまねぎ・かぼちゃ・とうもろこし・ 枝豆・たこ・梅・さくらんぼ他	学活 おはようんち(小3) 学活 よくかんで食べよう(小4) 学活 食の自己管理能力を身に着けよう(中2)	給食だより 「食育月間」
7・8	～夏～ ピーマン・パプリカ・いんげん・ かぼちゃ・じゃがいも・ゴーヤ・ ズッキーニ・とうもろこし・枝豆・ なす・すいか・たこ・ごぼう他	保健 けんこうな生活(小3) 保健 育ちゆくわたし(小4) 学活 おいしいおやつどんな食べ方がいいのかな (小2)	給食だより
9	～初秋～ 秋なす・いわし・かつお・きのこ・ かぼちゃ・さといも・たちうお・ ぶどう・プルーン・おはぎ・なし他	社会 はたらく人とわたしたちのくらし(小3) 社会 住みよいくらしをつくる(小4) 学活 やさいとなかよし(小2) 学活 一日のスタートは朝ごはんから(小5)	給食だより
10	～秋～ さつまいも・きのこ・ごぼう・ ぎんなん・ちんげんさい・ れんこん・さといも・ 栗・さんま・さけ・さば・柿・りんご他	家庭科 まかせてね！きょうのごはん(小6) 学活 家庭や地域に伝わる料理を大切にしよう(小4) 学活 郷土料理を知ろう(中2)	給食だより 「学校給食ぐん まの日」
11	～秋～ さつまいも・さといも・ごぼう・ きのこ・さけ・さば・ほっけ・りんご他	国語 すがたを変える大豆(小3) 国語 アップとルーズ(小4) 学活 元気のひみつはなあに？(小1)	給食だより 「感謝して食べよう・いせさき家族 でいただきます の日」
12	～冬～ ほうれん草・小松菜・白菜・ ブロッコリー・長ねぎ・春菊・	学活 健康を考えたおやつ(小6)	給食だより

	ごぼう・かぶ・ぶり・みかん他		
1	～冬～ ほうれん草・小松菜・白菜・ 長ねぎ・玉ねぎ・にんじん・ブロッコリー・ カリフラワー・水菜・キャベツ・ 春菊・ぶり・わかさぎ・鮭他	学活 日本食のよさをみつけよう(小5)	給食だより 「給食の歴史を知ろう」
2	～冬～ 大根・小松菜・菜の花・水菜・ カリフラワー・さくら・ あさり・いよかん他	学活 バランスよく食べよう(小3) 学活 どんな食べ方がいいのかな(小6)	給食だより
3	～春～ 菜の花・キャベツ・あさり・ ほたて・にしん・いちご他		給食だより

2 令和5年度実績

(1) 栄養教諭・学校栄養職員による食に関する指導の推進

(ア) 給食時の指導

	調理場名	回数
1	第一東学校給食調理場	153回
2	第一西学校給食調理場	161回
3	第二学校給食調理場	163回
4	境第一学校給食調理場	18回
5	境第二学校給食調理場	50回

(イ) その他の指導

	主な指導内容	回数
1	学校保健委員会等における講師	10回
2	小・中学校家庭科授業等の講師	43回
3	PTA等給食試食会の講師	0回
4	PTA等給食試食会の参加者	0人

(2) 伊勢崎市産農産物（野菜・米）を活用した給食の提供

調理場地区	令和4年度実績			調理場地区	令和5年度実績		
	総使用量	市内産使用量	比率		総使用量	市内産使用量	比率
伊勢崎地区	333,700kg	171,600kg	50.9%	伊勢崎地区	336,100kg	150,100kg	44.7%
赤堀・東地区	139,200kg	67,400kg	48.4%	赤堀・東地区	155,600kg	71,400kg	45.9%
境地区	70,300kg	33,000kg	46.9%	境地区	77,700kg	31,200kg	40.2%
全地区	546,500kg	272,000kg	49.8%	全地区	569,400kg	252,700kg	44.4%

V 生涯学習

生涯学習の充実

1 重点施策

(1) 市民が主役の生涯学習の充実

- ア 学習活動の支援
- イ 学習機会の拡充
- ウ 学習環境の充実

(2) 子供の徳育の充実

- ア 家庭や地域との連携による心の育成
- イ 地域ぐるみの子供の健全育成

2 令和5年度事業実績

(1) 市民が主体となった学習機会の支援

ア 学習支援体制の整備

(ア) 生涯学習支援事業

a 生涯学習大会

市民が自己の生活を充実させ、生きがいのある生活を見いだすために生涯学習大会を開催し、併せて、生涯学習推進関係者の研修の一環とすることで、地域の生涯学習活動の推進を目指している。

- 実施期日 令和6年1月13日（土）
- 会場 境総合文化センター
- 参加人数 476人

b 出前講座

「伊勢崎をもっと元気に、もっと豊かに、もっと安全に」のまちづくりを基調に、市民の学習活動を支援するために、市民の求めに応じて市職員を講師として派遣し、市の施策等を情報提供した。

- 実施内容 39課 72メニュー 実施件数 143件
- 参加人数 5,774人

c 生涯学習支援ボランティアまなびい先生

地域で活動している人たちの知識や技術・技能を登録、データベース化し活用していくことで、「いつでも」「どこでも」「だれもが」「なんでも」教え合う市民版出前講座を開設し、市民の手による学びの輪を広げ学習機会の充実をめざした。また、楽しく学びを実践していくために、生涯学習支援ボランティアまなびい先生自らが企画し、市民へ身近な学びの場を提供する「まなびい先生自主企画事業」を開催した。

○まなびい先生事業

- 登録者 59人 メニュー数 87件 活用件数 107件 参加人数 3,518人
- 自主企画事業 23講座 延べ 50回 参加人数 1,309人

d 高等教育機関との連携事業（公開講座）

地域の教育的機能を持つ上武大学並びに東京福祉大学との連携を図り、市民の自己啓発を推進するための公開講座を開催している。

○上武大学 1 講座 参加人数 31 人

○東京福祉大学 5 講座 参加人数 62 人

イ 公民館による学習機会の提供

市民にとってもっとも身近な社会教育施設（生涯学習施設）として、利用者ニーズを把握しながら各種学級・講座を企画実施し、学習機会の提供を行いました。

また、生涯学習ボランティアなど地域活動サークルの育成や各種行政団体等との連携を行いました。

(ア) 公民館運営審議会

社会教育法第 29 条に基づく公民館運営審議会を設置し、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議を行いました。

○構成メンバー 学校教育関係者 1 人、社会教育関係者 21 人、家庭教育の向上に資する活動を行う者 3 人、学識経験者 5 人の計 30 人

○開催回数 4 回

(イ) 公民館による学級・講座開設

a セカンドライフセミナー

急激に変化する社会の中で、高齢者が豊かで生きがいのある生活を過ごすための学習をしました。（老後のお金のこと講座等）

○参加人数 777 人

○実施公民館 南、殖蓮、茂呂、三郷、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境、境采女、境剛志、境島村、境東

b 女性学級

女性としての視野を広め、社会における役割を考えました。（おとなのためのメイク教室等）

○参加人数 521 人

○実施公民館 北、南、殖蓮、茂呂、三郷、宮郷、名和、豊受、赤堀、境采女、境剛志、境島村、境東

c 家庭教育学級

幼稚園児、小中学校の児童生徒の親を対象に、心身ともに健康な子供の育成を目指して、子供の育て方、親のあり方を学びました。（ママヨガ・ベビーマッサージ教室等）

○参加人数 1,653 人

○実施公民館 北、南、殖蓮、茂呂、三郷、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境、境采女、境剛志、境東

d 市民講座

多角的な視点からの学習を通して、総合的な教養と学習意欲の充実を図りました。（ペン習字講座等）

○参加人数 3,218 人

○実施公民館 北、南、殖蓮、茂呂、三郷、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境、境采女、境剛志、境島村、境東

e 子どもクラブ

様々な活動を通して、子供たちの自主性、社会性を養いました。(子ども絵画教室等)

○参加人数 3,621 人

○実施公民館 北、南、殖蓮、茂呂、三郷、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境、境采女、境剛志、境島村、境東

f 健康促進講座

スポーツ等を通して地域住民の交流と健康増進を図りました。(高齢者すこやか体操教室等)

○参加人数 1,149 人

○実施公民館 北、南、茂呂、三郷、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境、境采女、境剛志、境島村、境東

g I T 講習

I T 社会に住民が十分対応できるよう基礎技能の修得の場を提供しました。(年賀状をパソコンでつくろう等)

○参加人数 943 人

○実施公民館 北、南、殖蓮、茂呂、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境、境采女、境剛志、境島村、境東

(ウ) 地域団体等との連携

各公民館が地域の各種行政団体、青少年育成関係団体、社会体育関係団体と連携を図り、納涼祭や文化祭、運動会等、地域住民の交流を支援し、地域づくり、ふるさとづくりの推進に努めました。

(エ) 公民館の利用状況

公民館名	公民館事業		サークル支援事業			各種団体事業		計	
	主催・共催事業 (学級・講座)		サークル活動			各種団体活動			
	開催 件数	利用 者数	サー クル 数	利用 件数	利用 者数	利用 件数	利用 者数	開催・ 利用 件数	利用 者数
北	件 70	人 978	団体 46	件 1,590	人 16,671	件 210	人 4,344	件 1,870	人 21,993
南	56	684	37	910	10,930	173	2,556	1,139	14,170
殖蓮	52	1,728	48	1,106	14,212	378	11,071	1,536	27,011
茂呂	81	1,112	41	1,081	9,858	278	9,297	1,440	20,267
三郷	54	750	40	1,109	10,337	236	7,330	1,399	18,417
宮郷	56	745	63	1,773	20,378	475	16,594	2,304	37,717
名和	68	985	34	872	7,586	260	9,995	1,200	18,566
豊受	51	863	32	869	7,821	267	10,808	1,187	19,492
赤堀	123	2,452	33	896	7,296	1,372	18,983	2,391	28,731
あずま	101	1,597	67	1,704	16,025	253	14,580	2,058	32,202

境	33	476	61	1,951	16,700	232	5,253	2,216	22,429
境采女	38	498	28	666	4,791	323	5,737	1,027	11,026
境剛志	29	487	29	746	8,692	81	4,121	856	13,300
境島村	29	368	16	345	2,887	64	2,948	438	6,203
境東	40	385	29	874	7,450	145	3,044	1,059	10,879
計	881	14,108	604	16,492	161,634	4,747	126,661	22,120	302,403

(2) 生涯学習推進体制の整備

ア 生涯学習推進協議会の開催

生涯学習の推進に関する施策について広く市民の意見を求めるとともに、生涯学習の普及を図るため、推進協議会を開催した。

委員 34 人 開催回数 1 回（6 月 22 日実施）

イ 生涯学習推進協議会幹事会の開催

推進協議会の下部組織として生涯学習に関する計画・立案及び調整を行うため幹事会を開催した。

委員 16 人 開催回数 1 回（4 月 25 日実施）

ウ 生涯学習推進員の委嘱

地域住民のニーズや実態に応じた生涯学習活動の世話役として区長より推薦され、その役割は行政区にある既存の生涯学習活動への支援、学習情報の提供、地域の人材発掘と活用など、地域における生涯学習のまちづくりの中心として生涯学習推進の一翼を担う。

推進員 170 人

エ 生涯学習推進員研修会の開催

地域の学びのボランティアとして活躍する生涯学習推進員の資質の向上を目指すため、講演会を行い市民の自己啓発を図っている。

実施日 令和 5 年 9 月 16 日（土） 参加人数 80 人

オ 生涯学習推進事業

地域に根ざした生涯学習の確立を目指し、各行政区の生涯学習推進員を中心に、市民一人ひとりが生きがいをもって積極的に参加できる身近な学習づくりを推進するために具体的な活動を展開する。

（170 の行政区と生涯学習推進事業委託を結び推進している）

カ 赤石楽舎活用推進事業

赤石楽舎の利用については、北小学校の児童が授業で使用したり、地域の文化・スポーツサークルの方々が、子供達を交えた活動を行っている。

生涯学習支援ボランティアまなびい先生による自主企画事業を実施した。また、市民団体によるイベント会場としても活用されている。

利用件数 1,469 件 利用者数 109,563 人

(3) 社会教育の充実

充実した余暇を過ごすために、今日的な課題や社会連帯の意識の高揚、積極的な社会参加、生きがいを実現するための学習をとらして、社会の変化に対応し、心豊かな市民の育成をめざす。

ア 社会教育委員会議の開催

社会教育委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から選出され、社会教育に関する諸計画について審議した。

委員 20 人 開催回数 4 回

イ 子供の健全育成と家庭教育の充実および地域づくりへの支援

(ア) 子供の健全育成

a 少年の主張大会

市内中学生が日頃感じている事や夢、希望などを発表することにより社会の一員としての自覚を高めると共に少年に対する市民の理解を求め実施した。

○実施期日 令和 5 年 6 月 29 日（木）

○参加人数 発表者数 12 人 来場者数 86 人 計 98 人

b 放課後子供教室事業

地域社会の中で、子供たちが安全で安心して、健やかに育まれるよう、そして次代を担う人材の育成のため、児童が多様な体験・活動を行うことを目的として実施した。

○北小学校地区 24 日間実施 参加人数 延べ 368 人 協働支援員等 延べ 135 人

○南小学校地区 23 日間実施 参加人数 延べ 344 人 協働支援員等 延べ 94 人

○三郷小学校地区 18 日間実施 参加人数 延べ 378 人 協働支援員等 延べ 84 人

○名和小学校地区 23 日間実施 参加人数 延べ 591 人 協働支援員等 延べ 123 人

○坂東小学校地区 22 日間実施 参加人数 延べ 493 人 協働支援員等 延べ 129 人

○境采女小学校地区 20 日間実施 参加人数 延べ 664 人 協働支援員等 延べ 141 人

○赤堀東小学校地区 24 日間実施 参加人数 延べ 366 人 協働支援員等 延べ 132 人

○境東小学校地区 13 日間実施 参加人数 延べ 69 人 協働支援員等 延べ 55 人

○宮郷小学校地区 20 日間実施 参加人数 延べ 495 人 協働支援員等 延べ 107 人

○殖蓮小学校地区 15 日間実施 参加人数 延べ 194 人 協働支援員等 延べ 66 人

○あずま南小学校地区 17 日間実施 参加人数 延べ 176 人 協働支援員等 延べ 97 人

c 特別支援学校等青年教室

特別支援学校等卒業生の青年を対象に手をつなぐ育成会と連携を図り、社会人として自立していくための事業（ミュージック・ケア、読み聞かせ等、行事飾り作り）を開催している。

○令和 5 年度については、新型コロナウイルス等感染予防のため中止

d 定時制教育振興事業

伊勢崎佐波地区における定時制教育の振興を図るため、生徒への文化、スポーツ活動を支援した。

○参加人数 75 人

e 親子ふれあい事業

未来を担う子供たちが心身ともに健やかに成長することを願い、観察、採集、栽培、実験など自然に関わる事業、リサイクル、自然物を利用した手作りによる工作等の親子ふれあい事業を実施した。

○実施内容 体験学習 63 事業 63 日間実施

○参加人数 2,073 人

(イ) 家庭教育振興事業

a 家庭教育人権教育推進委託事業

幼稚園・小中中等特別支援学校PTAに対し、家庭教育と人権教育の推進事業を委託した。

b 市P連理事・女性委員合同研修会

市P連理事・同女性委員、本部役員、会員希望者対象に家庭教育に関する講演会を実施した。

○実施期日 令和5年8月19日(土)

○会場 宮郷公民館

○参加人数 30人

ウ 人権教育・啓発の推進

市民の人権問題に対する理解・認識をさらに深めるため、学習の場の提供を積極的に図るとともに、集会所管理運営事業のより一層の充実を図る。

(ア) 人権教育推進委員会

人権教育及び人権啓発の積極的な推進を図り、女性、子供、高齢者、障害者、同和関係者、外国籍の人等の様々な人権問題の解決に努めるため、伊勢崎市人権教育推進委員会を設置している。

委員構成は、33人以内 内訳は、学校教育関係者9人以内、PTA会長5人以内、その他教育委員会が適当と認める者10人以内、市職員9人以内。

(イ) 人権教育啓発事業

a PTA家庭教育人権教育推進委託事業

家庭教育の主役であるPTA会員を対象として、正しい人権教育の理解を図り「家庭における人権教育」を推進することを目的に実施する。

○実施期間 令和5年4月～令和6年3月

b 集会所における人権問題学習講座

市内6集会所において、人権に関するビデオの視聴や講座を開催している。

○実施時期 令和5年5月～9月

○参加人数 延べ 218人

c 親子で学ぶ人権問題学習講座

「夏休み親子ビデオシアター」として、夏休みに親子を対象にした人権に関するビデオの視聴を6集会所において実施している。

○実施時期 令和5年8月2日(水)～4日(金) ※今井町集会所は中止

○参加人数 71人

d 人権のまちづくり講演会

市民を対象とした啓発事業で、令和4年度は動画配信による形式で講演会を実施した。

○実施時期 令和5年8月21日(月)～9月1日(金)

e 地区別人権学習会

人権啓発資料の紹介や講演会を行い、市民の人権意識の高揚を図る。

(伊勢崎市人権学習会として1回実施)

○実施期日 令和5年11月9日(木)

○会場 宮郷公民館

○参加人数 56 人

f 人権について考える集い（隣保館集会所事業成果発表会委託事業も同時開催）

基本的人権にかかわる人権・同和問題について、市民一人ひとりに正しい理解と認識を深めていただくために、講演会と隣保館集会所事業成果発表会を開催し、「差別のない明るい社会」を目指すものとする。

○実施期日 令和6年1月20日（土）

○会 場 境総合文化センター

○参加人数 366 人

g 人権啓発ポスター、人権啓発標語の募集（人権啓発カレンダー作成）

小・中学生から人権啓発ポスターと人権啓発標語を募集し、子供たちの人権に対する興味や関心を高めるとともに、その優秀作品等で人権啓発カレンダーを作成し、市内全校児童生徒に配布した。併せて人権啓発イベント等での作品展示を行った。

○人権啓発ポスター（募集時期 7～9月）小学生 346 点 中学生 240 点

○人権標語（募集時期 12月）小学生 10,650 点 中学生・特支 5,452 点

(ウ) 集会所管理運営事業

運営委員会に事業運営を依頼し、人権問題ビデオ学習会や交流教室等を開き、人権問題の早期解決をめざす。

施設名	事業名					参加人数
	内 容	回数	交流教室	講座数	実施回数	
今井町集会所	人権問題学習講座	1	交流教室	9	263	3,700 人
道伝集会所	人権問題学習講座	3	交流教室	3	85	430 人
宮子町集会所	人権問題学習講座	3	交流教室	9	272	2,725 人
柴町集会所	人権問題学習講座	3	交流教室	8	157	1,322 人
連取町集会所	人権問題学習講座	3	交流教室	6	118	1,092 人
三室町集会所	人権問題学習講座	3	交流教室	6	150	1,374 人
総 計		16		41	1,086	10,643 人

※今井町集会所の人権問題学習講座2回は、悪天候等により開催中止

3 文化の振興と発信

(1) 公民館文化事業の充実

ア 公民館サークル等作品展の開催

公民館利用サークルを中心とした地区の文化活動の成果を公開することにより、広く市民に対して公民館活動の認識を深めるとともに、より一層の公民館活動の活発化を図るため、公民館作品展を開催しました。

作品展出品数 6,740 点 入場者数 9,171 人

芸能発表出演者数 2,358 人 入場者数 3,706 人

関連施設

(1) 広瀬生涯学習館

利用状況：開館日数 360 日

学習館主催事業		サークル支援事業			行政・地区		合計	
開催件数	利用者数	サークル数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	開催・利用 件数	利用者数
件 0	人 0	団体 46	件 1,767	人 15,770	件 206	人 1,606	件 1,973	人 17,376

(2) あずまホール

利用状況：開館日数 336 日

	音楽	舞踏	演芸会	大会	講演会	研修会	練習	準備	合 計
利用件数	9 件	4 件	1 件	6 件	3 件	7 件	265 件	6 件	301 件
利用者数	562 人	1,080 人	200 人	1,270 人	344 人	1,138 人	6,330 人	140 人	11,064 人

(3) 青少年育成センター

利用状況：開館日数 336 日

	日帰り	宿 泊	利用総数
利用件数	1,523 件	57 件	1,580 件
利用者数	22,747 人	1,328 人	延べ 25,565 人

主催事業

実 施 日	事 業 名	参加人数
5月28日	藍染めエコバックづくり	18 人
7月23日	オリジナル写真立てづくり	20 人
7月26日～ 8月17日	40周年記念利用促進事業学習スペース無料開放	6 件 15 人
8月19日～20日	サマーキッズキャンプ2023	20 人
9月 3日	かけっこ教室	19 人
10月 8日	バウムクーヘンづくり	20 人
11月12日	～育成センター開館40周年記念イベント～体験の風をおこそう！大運動会	17 人
12月16日	消しゴムはんこづくり	20 人
1月14日	オリジナルグラスづくり	20 人
2月11日	キンボール教室	13 人
3月 3日	こども茶道教室	10 人
通年事業	青少年育成センターがやってくる出前カップ作り	3 件 63 人
通年事業	おうち時間で簡単にできるオリジナルカップ作り	10 件 217 人
合 計		472 人

図 書 館

図書館サービスによる生涯学習の推進

伊勢崎市の図書館は、伊勢崎市図書館、赤堀図書館、あずま図書館、境図書館の4館と伊勢崎市図書館のサービスポイントである市民プラザ図書室で構成されている。

伊勢崎市図書館は、大正10年4月伊勢崎尋常高等小学校（現北小学校）の附属図書館が町立図書館として認可された。昭和11年4月に篤志寄付により校庭の一角に新築されたが、戦災により焼失した。その後再建されるが、昭和52年現在位置に新築移転した。他の3館は公民館図書室に由来する。赤堀図書館は赤堀芸術文化プラザとの複合施設として平成7年4月に開館、あずま図書館は平成11年4月に現在位置に新築開館した。境図書館は昭和38年8月旧町役場跡に開館し、敷地の寄付を受け昭和61年6月現在位置に新築移転した。平成19年4月から赤堀図書館に指定管理者が指定された。

平成23年4月機構改革により図書館課が新設され、管理係、奉仕係が設置された。また、平成29年4月より、生涯学習課から「読書の街いせさき」推進事業が移管された。

令和3年には伊勢崎市図書館が開館100周年を迎えた。また、翌令和4年には市史編さん係が設置された。

	伊勢崎市図書館	赤堀図書館	あずま図書館	境図書館
竣 工 年 月 日	昭和 51 年 11 月	平成 2 年 9 月 平成 7 年 4 月 (設置)	平成 11 年 3 月	昭和 61 年 3 月
建 物 構 造	鉄筋コンクリート造り	鉄筋コンクリート造り	鉄筋コンクリート造り	鉄筋コンクリート造り
敷 地 面 積	6,158.94 m ²	—	4,790.21 m ²	4,689.87 m ²
延 床 面 積	2,762.41 m ²	400.50 m ²	1,837.85 m ²	1,433.90 m ²
学 習 室	100 席	コーナー	コーナー及び24 席	コーナー及び講座室
調 査 相 談 室	18 席	コーナー	コーナー	コーナー
軽 読 書 コ ー ナ ー	有	有	有	有
新 聞 雑 誌 室	有	無	有	有
視 聴 覚 コ ー ナ ー	無	有	有	有
資 料 展 示	有	ロビー(共用)	ロビー	境絹の館
集 会 室 ・ 会 議 室	集会室約 100 席	会議室 20 席(共用)	視聴覚室約 100 席	講座室 46 席
駐 車 場	90 台	105 台 (共用)	57 台	48 台

赤堀図書館は赤堀芸術文化プラザとの複合施設

1 重点施策（読書の街づくりの推進）

(1) 豊かな心を育む読書活動の推進

- ア 読書を通し、人・文化を育む図書館
- イ 地域・市民が交流し集う図書館

(2) 図書館の特色を活かした事業の展開

- ア 生活・仕事の課題解決に役立ち、地域に生きる図書館

(3) 小中学校図書室との連携

- ア 図書館と学校図書室との連携促進

2 令和5年度事業実績

(1) 図書館協議会

図書館協議会は、館長の諮問に対して答申を行う諮問機関である。定員は10人で、構成は学校教育関係者1人、社会教育関係者1人、家庭教育の向上に資する活動を行う者4人、学識経験者4人からなる。令和5年度は会議を3回開催した。

- 第1回 令和5年7月11日（火）午後2時 伊勢崎市図書館集会室 出席委員6人
令和4年度事業報告について
令和5年度教育行政方針（図書館）について
令和5年度事業計画について
- 第2回 令和6年1月16日（火）午後2時 伊勢崎市図書館集会室 出席委員8人
利用者アンケートの結果について
- 第3回 令和5年3月18日（木）午後2時 伊勢崎市図書館集会室 出席委員6人
令和5年度事業報告について
令和6年度事業計画について

(2) 図書館資料の構成・貸出

ア 蔵書構成

購入22,148点、寄贈1,751点等の受け入れと、19,818点の除籍等を行い、全館所蔵点数は699,866点である。

一般図書の構成は、全館通して文学の割合が高く、約45%を占めている。文学以外では、全館で社会科学が約11%と割合が高く、次いで芸術、歴史の順となっている。

児童書では、文学と絵本に重点を置いた構成となっており、合わせて約70%を占める。

視聴覚資料では、全館ともビデオテープが減少し、DVDが増加している。これは利用者の映像鑑賞機器の変化に伴うものであり、蔵書についても、これらに対応した傾向となっている。

イ 貸出

貸出数は990,865点で、前年度と比較して約19%増加した。また、貸出人数は225,387人で、前年度と比較して約43%増加した。

貸出の利用者の世代を表す特徴としては、40歳～49歳が全体の約17%を占めている。

市内幼稚園、保育園、放課後児童クラブ等の児童関連施設、社会福祉施設等へ向けて、図書館から図書を届ける、若しくは来館により貸し出している。今後もより多くの市民により広く図書が届くようサービスを展開していきたい。

ウ 学校連携

平成27年11月から小中学校へ向けて、学校支援サービスを開始した。本の提供サービスとして、児童・生徒、先生が必要とする資料を選書のあと配送し回収する。令和5年度は122回の配送を行った。学校図書室へのサービスとしては、さまざまな情報を発信しながら、学校図書室事務職員の相談に応じ、より効果的な学校図書室の運営を支えていく。学校現場に寄り添い充実したサービスとしていきたい。

また、学校における読書推進をサポートする取り組みとして、平成29年度から学校専用の「読書通帳」を配布している。

エ 視覚障害者サービス

視覚に障害があり活字を読むことが困難な人を対象に、希望する図書等をボランティアの協力のも

とに朗読テープを作成し、貸し出している。令和5年度の貸出数は、朗読テープ23点で、利用者は延べ4人だった。

オ 配達サービス

来館が困難である高齢者・障害者及び介護保険制度での「要支援」以上の市民を対象に、図書やCD等を自宅まで届けるサービスで、貸出期間は通常と同じ2週間である。令和5年度の貸出数は、図書1,113点で、利用者は延べ300人だった。

カ インターネット・館内利用者端末（OPAC）予約

インターネット予約の件数は、全館で67,001件で、全予約件数の約79%を占めている。また、平成27年度から館内利用者端末（OPAC※）での予約が可能となり、令和5年度は全館で5,991件の予約を受付した。

※ OPAC（Online Public Access Catalog オンライン蔵書目録）とは一般の利用者が図書館内で蔵書検索できる端末のこと

(3) 図書館奉仕事業

ア ブックスタート

10か月児健康相談の会場で、読み聞かせをしながら赤ちゃんと保護者に絵本をプレゼントし、絵本を開く楽しい体験とともに心ふれあうひとときを持つきっかけをつくる活動である。

令和5年度は絵本を2冊と、子育てアドバイス集と一緒に配布した。配布数は、健康管理センターで1,448冊、赤堀保健センターで1,368冊、計2,816冊だった。

イ 読み聞かせ

読み聞かせボランティアを中心とした絵本・紙芝居の読み聞かせを毎月各館で行った。年間の参加人数は、伊勢崎市図書館142人、赤堀図書館72人、あずま図書館113人、境図書館47人であった。

また、乳幼児のいる親子向けの読み聞かせの年間参加人数は、伊勢崎市図書館212人、赤堀図書館88人、あずま図書館94人、境図書館82人であった。

ウ 親子で参加できる事業

本や図書館に触れるきっかけとなるような、親子で楽しく参加できる事業を実施した。

伊勢崎市図書館では、夏休みにクイズラリー「くわまるをさがせ!」、10月に「ぬいぐるみのおとまり会」等を行った。

赤堀図書館では「みんなでシネマ」、あずま図書館では子ども向けに「アニメシアター」、境図書館では「親子映画会」として映画の上映を行った。

エ いせさき学習堂・こどもいせさき学習堂

伊勢崎藩の藩校・学習堂が現在の伊勢崎市図書館付近に立地し、民間の学校である「郷学」を支援するなど江戸期の伊勢崎の教育を牽引する役割を担っていたことに因み、図書館から学びを発信しようと、図書館で実施する各種講座を「いせさき学習堂」、子供向け講座を「こどもいせさき学習堂」と冠して実施した。

【いせさき学習堂】

11月11日に文学・歴史講座「徳川家康」を、1月11日から2月29日まで古文書入門講座（全8回）を、郷土文化講座として3月9日に「産業遺産 鋸屋根工場」を実施した。また、11月11日には「伊勢崎検定 郷土史A」を初めて実施したほか、12月9日には「図書館×スゴイ人」として、本市出身の画家・装丁作家の小林真理氏による講演会を行った。

【こどもいせさき学習堂】

夏休み期間に合わせ、「読書感想文の書き方講座」を開催した。また、「調べる学習応援講座」（オンライン）を実施した。

オ 一日図書館員

図書館に対する理解を深めることを目的とする事業で、夏休みを利用して市内各図書館で、小学生を対象に実施した。子どもたちは、カウンターでの資料の貸出・返却処理、書架整頓、ブックカバーの装丁などの仕事を体験した。

カ 各種講座・教室

伊勢崎市図書館において、10月22日に松本清張著「任務」をテキストとした市民読書会を実施した。

キ 企画展示

伊勢崎市図書館では展示室で、「家族ふれあい読書新聞展」（7月20日～8月28日）「図書館×スゴイ人 小林真理」（11月25日～12月10日）「のこぎり屋根写真展」（3月2日～17日）を開催したほか、他部課と連携して「埋蔵文化財パネル展」「がん予防パネル展」等を行った。

赤堀図書館では館内で、「あかぼり図書館文化祭」（11月4日～11月26日）、あずま図書館では「昆虫写真展×図書館クイズラリー」（7月23日～8月19日）、境図書館では「図書館で昆虫採集!？」（7月21日～8月27日）等の企画を開催した。

ク 図書館FESTIVAL

11月3日に、伊勢崎市図書館と赤石楽舎を会場に実施した。絵本作家の三浦太郎さんを講師として講演会を行ったほか、読み聞かせ、しおり作り、まゆクラフトなどの各種体験型企画、「家族ふれあい読書新聞」の展示と交流会、図書館の貴重資料を展示する収蔵資料展、図書館に関連する団体の活動紹介、リサイクル図書の配布などを実施した。

ケ 朗読会・演奏会・映画会

図書館での時間を楽しみ、本と親しむ場を提供することを目的に、朗読会やコンサートを行っている。

赤堀・あずま・境図書館では、名作や子どもたちに人気の作品を選んでの映画会を行った。また、「あかぼり図書館でJAZZを聴こう!」は、赤堀芸術文化プラザロビーで開催した。

コ 図書館応援団

図書館ボランティアを「図書館応援団」として広く募集し、令和5年度は218人を受け入れた。図書の配架や修理、読み聞かせ、まちかど図書館の運営など図書館事業に関わるボランティア活動を行っていた。

サ 図書のリサイクル

各図書館では、除籍した資料や市民から寄贈された本をリサイクル図書として市内22カ所の「まちかど図書館」で利用するほか、市民に無料配布し、有効活用している。図書館での配布冊数は図書13,376冊、雑誌3,692冊、まちかど図書館での配布冊数は1,711冊であった。

シ 施設見学・体験学習

インターンシップの受入は32人であった。チャレンジウィークについては10校から36人を受け入れ

た。この他、小学生の施設見学は多数受け入れている。

(4) 市史編さん事業

ア 市史編さん委員会

市史編さん委員会は、教育委員会の諮問に対して答申を行う審議機関である。定員は15人で、構成は学識経験者5人、関係機関・団体の代表者6人、市職員4人からなる。令和5年度は会議を3回開催した。

○第1回 令和5年7月24日（月）午後2時 伊勢崎市図書館集会室 出席委員12人

専門委員会での協議内容について

基本計画案について

○第2回 令和5年11月15日（水）午前10時 伊勢崎市役所北館4階会議室 出席委員11人

専門委員会での協議内容について

普及啓発事業について

『伊勢崎市史編さん基本計画』案について

○第3回 令和6年3月12日（火）午前10時 伊勢崎市図書館集会室 出席委員13人

令和5年度の活動報告

令和6年度の活動予定

イ 専門委員会

専門委員会は、市史編さん委員会で決定した方針に従い、資料収集や調査研究、原稿執筆などを行う。構成は専門委員長1人、専門部会長6人以内、専門部会員18人以内、調査員50人以内からなる。令和5年度は会議を5回開催した。ただし、第5回は降雪のため、書面会議に変更した。

○第1回 令和5年4月19日（水）午後2時 伊勢崎市図書館集会室 出席委員7人

各部会の構想案について

刊行計画、今後の取り組みについて

○第2回 令和5年7月5日（水）午後2時 伊勢崎市図書館集会室 出席委員6人

各部会活動状況の報告

基本計画策定について

刊行計画再案の確認

○第3回 令和5年10月4日（水）午後2時 伊勢崎市図書館集会室 出席委員7人

各部会活動状況の報告

令和6年度部会活動予定

事務局報告

『伊勢崎市史編さん基本計画』修正案について

伊勢崎市史編さん事業シンポジウムについて

○第4回 令和5年12月26日（火）午後2時 伊勢崎市図書館集会室 出席委員7人

各部会活動状況

事務局活動状況

調査員について

伊勢崎市史編さん事業シンポジウムについて

○第5回 令和6年2月5日（月）午後2時 伊勢崎市図書館集会室

各部会活動状況

事務局活動状況

令和6年度部会活動予定について

伊勢崎市史編さん事業シンポジウムについて

ウ 普及啓発

市史編さん事業の普及啓発のため、令和5年度は企画展示を1回、シンポジウムを1回開催した。

○収蔵資料展『絵図から見るいせさきの歴史』（令和5年10月14日（土）～11月12日（日）
伊勢崎市図書館 見学者374人）

○第1回伊勢崎市史編さんシンポジウム『わたしたちが紡ぐ伊勢崎市史 ―はじめの一步を語ろう―』
（令和6年3月23日（土） 絣の郷 円形交流館 多目的ホール 参加者130人）

（5） その他

ア 寄附

群馬県ロータリークラブと境ライオンズクラブからは視聴覚資料（CD、DVD）、その他個人から図書の寄附があった。

（6） 境絹の館

境図書館の敷地内にあり昭和54年に寄附を受けて管理している。境図書館に拠点を置く短歌会、俳句会の会場として定期的に利用されており、図書館の行事及び展示会場としても活用した。

なお、ここでは郷土の著名な画家金井烏洲等の作品を保存・管理し、調査研究に供している。

（参考資料）

地区別利用者及び全資料貸出

館 別 区 分			伊勢崎市 図書館	伊勢崎 市民プラザ 図書室	赤堀図書 館	あずま 図書館	境図書館	合 計
奉仕 人口	4 年度	131, 834		24, 053	26, 925	29, 366	212, 178	
	5 年度	131, 353		24, 139	27, 089	27, 382	211, 963	
利用者数	4 年度	103, 487	33, 825	28, 592	48, 395	41, 611	255, 910	
	5 年度	106, 337	27, 127	21, 993	33, 846	30, 812	220, 115	
令和 5 年度開館日数		279	336	319	281	281	—	
令和 5 年度新規登録		1, 082	199	259	546	268	2, 354	
全貸出数	令和 5 年度個人	伊勢崎地区	327, 404	109, 353	20, 189	44, 887	36, 123	537, 956
		赤堀地区	7, 953	854	65, 065	14, 473	927	89, 272
		東地区	9, 055	1, 243	10, 740	81, 972	1, 745	104, 755
		境地区	14, 188	7, 073	1, 102	9, 149	82, 450	113, 962
		市外	17, 038	6, 350	8, 844	14, 850	10, 877	57, 959
		計	375, 638	124, 873	105, 940	165, 331	132, 122	903, 904
	団体等	4 年度	63, 441	97	3, 419	4, 552	3, 571	75, 080
		5 年度	72, 734	242	4, 582	5, 091	4, 312	86, 961
	総計	4 年度	362, 868	104, 407	98, 786	148, 152	120, 878	835, 091
		5 年度	448, 372	125, 115	110, 522	170, 422	136, 434	990, 865

奉仕人口は住民基本台帳、令和 4 年、令和 5 年 4 月 1 日現在による。

新規登録は市外、団体等を含む。全貸出数の団体等は市内学校への貸出しを含む。

地区別年齢区分別利用者数・貸出数

	年齢 区分	伊勢崎地区		赤堀地区		東地区		境地区		市外	
		利用者	貸出数	利用者	貸出数	利用者	貸出数	利用者	貸出数	利用者	貸出数
令和 5 年度	70～	23, 443	91, 481	2, 586	8, 924	3, 724	14, 081	6, 446	22, 663	2, 436	8, 577
	60～69	19, 688	71, 910	2, 059	7, 351	4, 109	13, 402	4, 708	14, 877	3, 160	10, 174
	50～59	18, 919	63, 982	2, 619	9, 673	3, 095	11, 329	4, 185	12, 979	3, 620	11, 094
	40～49	20, 850	88, 861	4, 446	18, 614	3, 962	18, 524	4, 782	19, 324	2, 639	10, 493
	30～39	15, 011	69, 238	2, 740	13, 602	3, 144	14, 608	3, 116	12, 950	1, 619	6, 658
	23～29	3, 890	13, 522	709	2, 482	632	2, 519	623	2, 607	525	1, 958
	19～22	1, 639	6, 244	242	916	376	1, 106	224	629	187	798
	16～18	1, 080	4, 098	312	1, 116	162	755	471	1, 861	90	341
	13～15	2, 732	11, 346	408	1, 872	454	1, 829	610	2, 705	295	1, 322
	10～12	6, 144	31, 325	1, 071	5, 767	1, 128	6, 646	1, 986	7, 417	414	1, 953
	7～9	8, 245	45, 471	2, 137	11, 364	2, 070	10, 867	1, 607	7, 959	612	3, 131
	0～6	7, 099	40, 478	1, 326	7, 591	1, 689	9, 089	1, 525	7, 991	295	1, 460
	計	128, 740	537, 956	20, 65	89, 272	24, 54	104, 755	30, 28	113, 96	15, 89	57, 959
令和 4 年度		89, 349	447, 324	15, 09	77, 841	17, 96	89, 713	20, 61	95, 965	11, 22	49, 168
前年比較		39, 391	90, 632	5, 563	11, 431	6, 583	15, 042	9, 669	17, 997	4, 672	8, 791
		44. 1%	20. 3%	36. 9%	14. 7%	36. 6%	16. 8%	46. 9%	18. 8%	41. 6%	17. 9%

館別分類別個人貸出表

(単位：点)

			伊勢崎市図書館		伊勢崎市民ﾌﾟﾗｽﾞ 図書室		赤堀図書館		あずま図書館		境図書館		
			4年度	5年度	4年度	5年度	4年度	5年度	4年度	5年度	4年度	5年度	
図書資料	一般	総記	2,409	3,014	682	781	593	646	843	821	889	1,059	
		哲学	5,088	6,526	1,603	1,856	1,393	1,750	1,648	1,874	1,347	1,862	
		歴史	9,399	12,222	3,920	5,285	2,878	3,822	4,908	6,302	5,016	6,588	
		社会	12,815	16,745	3,000	4,075	2,662	3,101	3,785	4,055	3,656	4,504	
		自然	8,984	12,278	2,448	3,344	2,178	2,412	3,109	3,380	3,058	3,938	
		技術	14,942	19,683	6,469	8,055	5,669	6,315	7,105	8,234	5,636	6,569	
		産業	4,000	4,834	1,409	1,863	1,387	1,382	1,744	2,042	1,434	1,784	
		芸術	15,828	27,134	9,666	12,040	9,313	10,986	8,345	9,991	4,086	4,954	
		言語	1,617	2,175	425	521	379	394	543	784	531	738	
		文学	72,309	84,849	18,821	20,002	13,014	13,806	29,198	33,354	31,086	33,372	
		計	147,391	189,460	48,443	57,822	39,466	44,614	61,228	70,837	56,739	65,368	
	児童	総記	941	1,580	440	661	463	601	616	897	687	877	
		哲学	1,068	1,290	848	1,182	444	531	447	560	353	357	
		歴史	4,888	5,913	2,186	2,424	1,741	1,648	1,387	1,759	1,274	1,586	
		社会	2,098	2,620	866	1,171	958	1,083	769	1,001	1,283	1,422	
		自然	10,569	12,415	4,460	5,161	3,484	3,671	4,010	5,000	2,737	3,276	
		技術	2,573	3,357	958	1,250	1,229	1,537	1,178	1,781	1,011	1,216	
		産業	1,144	1,357	272	323	431	439	503	679	337	435	
		芸術	4,952	6,580	2,291	3,105	2,413	2,394	2,270	2,637	1,786	2,104	
		言語	1,233	1,735	412	564	455	502	364	448	303	437	
		文学	21,681	26,004	8,824	11,136	7,365	7,226	10,398	13,478	6,817	7,742	
		絵本	53,179	71,381	17,064	21,455	15,884	19,398	29,221	33,644	18,309	21,467	
		紙芝居	2,425	2,677	808	1,139	832	752	1,138	1,351	777	955	
		計	106,751	136,909	39,429	49,571	35,699	39,782	52,301	63,235	35,674	41,874	
		郷土		3,121	3,488	331	499	246	314	408	414	409	636
		大活字本		2,950	3,670	677	744	146	268	713	1,042	829	1,082
	点字		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
	洋書		574	945	14	35	39	48	357	407	74	139	
	その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計		260,787	334,473	88,894	108,671	75,596	85,026	115,007	135,935	93,725	109,099	
雑誌			7,945	8,968	4,660	5,406	4,565	5,677	7,704	8,605	6,290	6,729	
視聴覚資料	C D		13,919	13,530	4,320	4,154	5,130	5,034	8,677	8,490	7,008	6,636	
	カセット		4	17	1	0	1	0	0	1	0	0	
	ﾋﾞﾃﾞｵ		36	21	17	7	4	4	169	167	12	9	
	D V D		15,471	17,519	6,369	6,575	10,071	10,198	12,022	12,120	10,184	9,431	
	R O M		16	3	0	0	0	0	2	2	0	0	
	録音朗読		1,249	1,107	49	60	0	1	19	11	88	218	
	合計		30,695	32,197	10,756	10,796	15,206	15,237	20,889	20,791	17,292	16,294	
総計			299,427	375,638	104,310	124,873	95,367	105,940	143,600	165,331	117,307	132,122	

			伊勢崎市図書館		赤堀図書館		あずま図書館		境図書館		全館	
			4年度	5年度	4年度	5年度	4年度	5年度	4年度	5年度	4年度	5年度
図書資料	一般	総記	7,971	7,797	982	1,016	1,689	1,642	3,080	2,995	13,722	13,450
		哲学	7,379	7,497	1,453	1,454	3,077	3,053	2,825	2,665	14,734	14,669
		歴史	17,998	18,277	2,667	2,782	6,773	6,752	8,304	7,916	35,742	35,727
		社会科学	21,454	22,125	2,812	2,740	9,365	9,268	10,022	9,984	43,653	44,117
		自然科学	10,098	10,413	2,317	2,220	5,669	5,621	4,305	4,282	22,389	22,536
		技術	11,437	11,355	3,615	3,555	8,927	8,872	5,173	5,344	29,152	29,126
		産業	5,230	5,248	1,366	1,397	2,976	2,974	2,185	2,217	11,757	11,836
		芸術	18,502	18,554	4,394	4,425	9,109	9,059	7,742	7,736	39,747	39,774
		言語	3,017	3,086	691	679	1,247	1,245	1,286	1,305	6,241	6,315
		文学	72,365	73,129	16,075	16,256	35,463	35,646	47,086	47,343	170,989	172,374
		計	175,451	177,481	36,372	36,524	84,295	84,132	92,008	91,787	388,126	389,924
	児童	総記	1,357	1,347	349	369	398	420	711	708	2,815	2,844
		哲学	1,031	958	239	246	263	238	398	411	1,931	1,853
		歴史	4,814	4,496	930	912	1,238	1,202	1,209	1,215	8,191	7,825
		社会科学	4,250	3,992	770	833	1,107	1,155	1,723	1,758	7,850	7,738
		自然科学	7,749	6,615	1,525	1,567	3,315	3,325	2,415	2,462	15,004	13,969
		技術	2,698	2,503	636	671	1,043	1,077	974	1,002	5,351	5,253
		産業	1,960	1,928	436	446	576	608	445	453	3,417	3,435
		芸術	4,031	3,690	890	918	1,544	1,518	1,057	1,074	7,522	7,200
		言語	1,618	1,529	333	352	384	387	451	462	2,786	2,730
		文学	29,919	29,857	5,879	5,707	13,987	14,089	12,195	12,168	61,980	61,821
		絵本	38,473	38,873	6,197	6,124	18,356	18,639	12,066	12,327	75,092	75,963
		紙芝居	2,303	2,383	589	551	1,297	1,314	944	936	5,133	5,184
		計	100,203	98,171	18,773	18,696	43,508	43,972	34,588	34,976	197,072	195,815
		郷土	35,791	36,909	2,702	2,782	3,872	3,971	8,411	8,517	50,776	52,179
		大活字	3,453	3,431	267	275	931	959	1,355	1,361	6,006	6,026
		点字	1,102	1,121	0	0	0	0	0	0	1,102	1,121
		洋書	2,089	2,211	111	111	247	263	642	655	3,089	3,240
	その他	86	87	0	0	1	1	0	0	87	88	
	合計	318,175	319,411	58,225	58,388	132,854	133,298	137,004	137,296	646,258	648,393	
雑誌			6,278	6,394	988	939	3,326	3,389	4,252	4,152	14,844	14,874
視聴覚資料	C D	8,544	8,739	3,369	3,461	4,963	5,058	3,816	3,936	20,692	21,194	
	カセット	40	40	1	1	4	4	4	4	49	49	
	ビデオ	1,504	1,379	134	124	809	668	846	714	3,293	2,885	
	D V D	3,581	3,685	1,925	2,006	1,919	1,972	2,073	2,158	9,498	9,821	
	R O M	123	120	12	12	12	12	18	18	167	162	
	録音・朗読	2,304	2,294	0	0	61	61	133	133	2,496	2,488	
	合計	16,096	16,257	5,441	5,604	7,768	7,775	6,890	6,963	36,195	36,599	
総計			340,549	342,062	64,654	64,931	143,948	144,462	148,146	148,411	697,297	699,866

伊勢崎市民プラザ図書室の蔵書は伊勢崎市図書館に含む。

一般図書構成割合（令和5年度末）

（単位：％）

			伊勢崎市図書館		赤堀図書館		あずま図書館		境図書館		全館	
			4年度	5年度	4年度	5年度	4年度	5年度	4年度	5年度	4年度	5年度
図書資料	一般	総記	4.54	4.39	2.70	2.78	2.00	1.95	3.35	3.26	3.54	3.45
		哲学	4.21	4.22	3.99	3.98	3.65	3.63	3.07	2.90	3.80	3.76
		歴史	10.26	10.30	7.33	7.62	8.03	8.03	9.03	8.62	9.21	9.16
		社会科学	12.23	12.47	7.73	7.50	11.11	11.02	10.89	10.88	11.25	11.31
		自然科学	5.76	5.87	6.37	6.08	6.73	6.68	4.68	4.67	5.77	5.78
		工学技術	6.52	6.40	9.94	9.73	10.59	10.55	5.62	5.82	7.51	7.47
		産業	2.98	2.96	3.76	3.82	3.53	3.53	2.37	2.42	3.03	3.04
		芸術	10.55	10.45	12.08	12.12	10.81	10.77	8.41	8.43	10.24	10.20
		言語	1.72	1.74	1.90	1.86	1.48	1.48	1.40	1.42	1.61	1.62
		文学	41.25	41.20	44.20	44.51	42.07	42.37	51.18	51.58	44.06	44.21
		計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

Ⅵ 文化振興

文化振興

1 重点施策

(1) 文化活動への支援と機会の拡充

文化団体相互の連携を強化し、団体が行う活動への支援や文化芸術に対する理解と鑑賞力を高めることを目的とした発表会や作品展等の開催を通じ、市民文化の形成・向上を図る。

(2) 文化の創造・育成と伝統文化の伝承

新たな文化の創造・育成と、地域の伝統文化の伝承を推進するための活動支援や人材の育成を図るとともに、世代を超えて幅広い年齢層が文化に親しむことのできる機会を拡充する。

(3) 舞台芸術鑑賞の提供

世界並びに日本の優れた舞台芸術・公演等の鑑賞機会を市民に提供する。

(4) 文化施設の機能の充実

地域が育んできた文化活動や伝統芸能の発表、展示を支援するために文化会館、赤堀芸術文化プラザ、境総合文化センター等の施設機能を充実させる。

2 令和6年度主要事業

(1) 文化団体等への支援事業

ア 文化協会事業

所属15部門を第1期から第4期事業に分け、文化活動の振興を図るとともに団体間の連携・交流も深めるとともに、市民への芸術鑑賞の提供機会を設ける。

イ 伊勢崎市文化芸術大会等出場者奨励金交付事業

全国規模で開催される文化芸術的な大会に出場した人または団体や、展覧会において優秀な成績を収めた人または団体に奨励金を交付し、市の文化振興を図る。

(2) 育成と伝承事業

ア 「ダンピアいせさき」の普及

市民になじみのある曲をアレンジし、楽しく踊ることができるダンピアいせさきの普及のため、いせさきまつりへの参加に向けて活動を行う。

イ 市民アートフェスティバル

市民から日本画・洋画・書道・彫刻工芸・手芸の美術作品を公募し、令和6年10月25日（金）から10月27日（日）までの日程で文化会館での展示公開を行う。

ウ 伊勢崎市収蔵美術展（企画展）

市収蔵美術展は、市が所蔵する郷土にゆかりのある作家たちを取り上げることにより、作家像や作品に気軽に触れ合う機会を設け、本市の芸術文化振興を図るため、隔年で開催している。令和6年度については、企画展という形で市が所蔵する美術作品を広く市民に公開する。

エ インターネット美術館

市が所蔵している美術品等を市のホームページにおいて公開を行う。

オ キッズはじめて文化チャレンジ

次世代の文化芸術を担う子どもたちへ、文化芸術に触れる機会を創出し、本市の文化振興を図るため開催するもの。伊勢崎市文化協会会員が講師となり、指導を行うことで幅広い分野での体験機会を提供する。

(3) 舞台芸術鑑賞事業

文化会館、赤堀芸術文化プラザ、境総合文化センターにて、主催事業を開催し、市民へ舞台芸術・公演等の鑑賞機会の提供を行う。

3 令和5年度事業実績

(1) 文化団体等への支援事業

ア 文化協会事業

文化協会は15部門に分かれ、文化活動の振興を図るとともに団体間の連携・交流も深めている。

なお、令和5年度事業については、各部門における発表会や展示会を行った。

月	日	事業名	内 容	会 場
4	2	華蔵寺公園花まつり 郷土芸能発表会	郷土芸能部門会員による発表会	華蔵寺公園 野外ステージ
5	24	定期総会	令和4年度報告 令和5年度計画	文化会館
6	3-5	伊勢崎市収蔵美術展	美術作品展示	ベイシア I S 伊勢崎 店4階イズホール
8	27	第1期事業	諸芸	境総合文化センター
	1-3		美術・茶道・洋舞	
9	24	いせさきまつり 郷土芸能発表会	郷土芸能部門会員による発表会	おまつり広場
11	18-19	第2期事業	自然・音楽・郷土芸能	境総合文化センター
2	2-4	第3期事業	書道・歌謡	境総合文化センター
	10-11		文学・華道・民謡民舞	
3	22-24	第4期事業	写真・邦楽舞踊・吟剣詩舞	文化会館

イ 文化協会登録団体

団体総数 178 団体、会員総数 4,478 人（令和 6 年 5 月 1 日現在）。文化協会 15 部門の内訳は以下のとおり。

部 門	種 目	団 体 数	人 数	部 門	種 目	団 体 数	人 数
美 術	日 本 画	2	25	吟 剣 詩 舞	吟 詠	10	193
	洋 画	1	16		詩 舞・剣 舞	6	71
	工 芸	3	73		計	16	264
	そ の 他	2	48	民 謡 民 舞	民 謡	10	120
	計	8	162	郷 土 芸 能	八 木 節	9	210
書 道	か な	4	94		は や し	6	309
	漢 字	9	169		和 太 鼓	4	114
	そ の 他	2	40		獅 子 舞	3	74
	計	15	303		古 武 道	2	50
写 真	写 真	6	91		そ の 他	3	91
華 道	華 道	2	200		計	27	848
茶 道	茶 道	5	506	洋 舞	社 交	0	0
文 学	短 歌	2	23		フ ォ ー ク	0	0
	俳 句	1	17		フ ラ ダ ンス	16	229
	川 柳	0	0		そ の 他	7	100
	そ の 他	3	80		計	23	329
	計	6	120	自 然	植 物	8	190
音 楽	合 唱	9	254		動 物	0	0
	器 楽	7	171		そ の 他	0	0
	計	16	425		計	8	190
歌 謡	歌 謡	13	520	諸 芸	囲 碁	3	99
邦 楽 舞 踊	邦 楽	3	79		そ の 他	2	25
	邦 舞	15	197		計	5	124
	計	18	276	合 計		178	4,478

(2) 育成と伝承事業

ア 「ダンピアいせさき」の普及

ダンピアいせさきは、市民が長年親しんだ曲をアレンジし、多くの市民が楽しく踊って、まつりに参加してもらうため作成した、伊勢崎市独自のダンスである。いせさきまつりの開催にあわせ、参加者の募集を行い、令和 5 年 9 月 23 日（土）に本町通りにて発表し、約 60 名の参加があった。

イ 伊勢崎市収蔵美術展

伊勢崎市収蔵美術展は、市が所蔵する郷土にゆかりのある作家たちを取り上げるにより、作家像や美術作品に気軽に触れ合う機会を設け、本市の芸術文化の振興を図るため、隔年で開催している。令和5年度は、市長室など普段市民が見ることができない場所に「ひっそりと」飾られている作品を令和5年6月3日（土）から6月5日（月）までの日程でベイシア I S伊勢崎店4階イズホールにて展示を行った。

・6月3日～6月5日 観覧者 326人
 出品数 28点

ウ 市民アートフェスティバル

芸術文化に対する市民の理解と鑑賞力を高め、郷土の芸術文化活動の振興を図るとともに、芸術をとおして市民の一体感を醸成することを目的として開催している。市民から応募のあった日本画・洋画・書道・彫刻工芸・手芸の作品を令和5年11月3日（金）から11月5日（日）までの日程で文化会館で展示公開した。

観覧者 1,211人
出品数 369点 内訳 日本画 25点、洋画 78点、書道 136点、彫刻工芸 33点、手芸 97点

エ インターネット美術館

市が所蔵している美術品等を市のホームページにおいて公開している。

○公開作品総数 347点（福沢一郎 74点、磯部草丘 53点、森村西三 6点、金井島洲 36点、その他の作者の作品 178点）

オ キッズはじめて文化チャレンジ

次世代の文化芸術を担う子どもたちへ、文化芸術に触れる機会を創出し、本市の文化振興を図るため開催するもの。伊勢崎市文化協会会員が講師となり、指導を行うことで幅広い分野での事業を行った。

実施事業 水墨画・フラワーアレンジメント・フラダンス・いけばな・マジック・吟剣詩舞
 日本舞踊
参加者数 198人

(3) 舞台芸術鑑賞事業

ア 伊勢崎市文化会館主催事業

実施日	公演名	入場者数
6月10日	いせさき寄席	400
8月27日	ウルトラ6兄弟 THE LIVE ウルトラマン編 ～小さな勇気と絆の力～	1,928
9月10日	小野リサ	600
11月25日	宇崎竜童 弾き語りライブ 2023	442
11月26日	山崎まさよし	946
12月16日	第32回伊勢崎第九演奏会	732

イ 伊勢崎市境総合文化センター主催事業

実 施 日	公 演 名	入場者数
8 月 6 日	Anison×Classic Japan コンサート	156
10 月 15 日	音楽の絵本ハロウィン ～親子のためのクラシックコンサート～	476
1 月 14 日	第 47 回県民芸術祭参加事業 県民音楽のひろば 群馬交響楽団演奏会	295
2 月 18 日	伊勢崎市境ダンスフェスティバル 2024	239

ウ 伊勢崎市赤堀芸術文化プラザ主催事業

実 施 日	公 演 名	入場者数
11 月 23 日	あかぼり寄席	255
1 月 21 日	ケロポンズ親子コンサート	474

(4) 文化施設の利用状況

施 設 名	文 化 会 館		赤 堀 芸 術 文 化 プ ラ ザ		境 総 合 文 化 セ ン タ ー	
	開館日数：335 日		開館日数：335 日		開館日数：335 日	
種 別	利 用 件 数	利 用 者 数	利 用 件 数	利 用 者 数	利 用 件 数	利 用 者 数
大 ホール	211	79,682	192	14,192	262	43,026
小 ホール	227	30,418			268	21,050
ホール小計	438	110,100	192	14,192	530	64,076
会 議 室 他	1,350	34,328	-	-	1,989	27,657
展 示 室 他	597	40,046	48	5,524	363	51,266
室等の小計	1,947	74,374	48	5,524	2,352	78,923
合 計	2,385	184,474	240	19,716	2,882	142,999

Ⅶ 文化財保護

文化財の保護と活用

1 重点施策

(1) 文化財の調査研究と情報発信

- ア 文化財普及啓発事業の推進
- イ 佐位郡衙関連遺跡の調査研究の推進
- ウ 赤堀歴史民俗資料館の充実

(2) 文化財の保存と活用

- ア 文化財の保存管理と新規指定の推進
- イ 史跡女堀保存整備活用事業の推進
- ウ 史跡田島弥平旧宅保存整備活用事業の推進
- エ 史跡上野国佐位郡正倉跡保存整備活用事業の推進

(3) 伝統芸能などの保存と継承

- ア 有形・無形民俗文化財の保存と普及啓発事業の推進

2 令和5年度事業実績

(1) 文化財保護事業

ア 文化財調査委員

伊勢崎市文化財保護条例により文化財調査委員を委嘱し、文化財の保存及び活用等について調査審議を行った。

委員構成：考古学、古代史、中世史、近世史、建築学、民俗学、植物学の有識者(計7人)

任期：2年間(令和5・6年度)

開催回数：3回

第1回 7月26日(水) 赤堀大雷神社の調査について、台所山古墳出土石棺について

第2回 12月13日(水) 市指定史跡下城弥一郎・森村熊蔵の碑について

(現地視察 市指定重要文化財 本妙寺の鬼子母神堂の修復工事現場)

第3回 3月18日(月) 同聚院のカヤについて、境高校のトウカエデについて、波志江の大シイについて

(2) 保護管理事業

ア 指定文化財の保護管理

①所有者又は管理団体に対して指定文化財活用管理謝礼金を交付し、見学者への説明や文化財の良好な環境維持を図った。

②市指定天然記念物「波志江の大シイ」、「同聚院の大カヤ」、県指定天然記念物「境高校のトウカエデ」の保護のため剪定等を実施した。

イ 説明板等の設置・修繕

①国登録有形文化財「田島新一家住宅」の説明板を設置した。

②県指定重要無形民俗文化財「千本木龍頭神舞」、市指定重要文化財「千本木龍頭神舞カシラ」の説

明板を修繕した。

ウ 史跡上野国佐位郡正倉跡の保存活用

(ア) 調査整備委員会

佐位郡衙関連施設の確認のための発掘調査事業や追加指定、史跡の公有地化事業、活用事業などについて調査整備委員 6 人による委員会を 1 回開催した。

(イ) 確認調査

佐位郡衙関連調査として、殖蓮小学校西の正倉院内部で発掘調査を実施した。その結果、佐位郡衙正倉院に関わる掘立柱建物が確認された。

(ウ) 啓発活動

殖蓮小学校校舎の壁面に八角形倉庫の実物大のシルエットを描いた。またそれに関連して説明板を設置した。

エ 史跡女堀の保存活用

(ア) 調査整備委員会

史跡女堀の整備工事について調査整備委員 5 人による委員会を 1 回開催した。

(イ) 史跡整備

整備基本計画に基づき、水路護岸工事を実施した。

オ 史跡田島弥平旧宅の保存活用

(ア) 調査整備委員会

史跡整備、史資料調査、普及啓発事業などについて、調査整備委員 7 人による委員会 1 回と、歴史学を専門とする委員からなる史料部会を 3 回開催した。また、現地指導として、建築学・考古学・近世史を専門とする委員からの現地指導を 5 回実施した。

(イ) 史跡整備

桑場等整備に向けた全体基本設計追加調査として、田島弥平旧宅所蔵の文献調査を実施した。

(ウ) 史資料調査

田島弥平旧宅所蔵の蚕具、民具の調査として、附番、実測、写真撮影、台帳作成を実施した。

(エ) 田島弥平旧宅案内所

再任用職員 1 人、会計年度任用職員 5 人のサポートガイドをシフトにより配置し、展示の解説や、DVD 上映、桑場への配置、田島弥平旧宅の案内を行った。

(オ) 周辺環境整備

来訪者対応を図るため、仮設トイレの設置や警備員を配置して史跡周辺の環境整備を行った。

(カ) 啓発活動

令和 5 年 6 月 18 日に世界遺産登録 9 周年記念フェスタに伴う公開事業として、主屋上段の間の特別公開、島村周遊特別ガイドのほか、横浜国立大学都市イノベーション学府・研究院と協働し養蚕農家群スタンプラリー等を実施した。また、令和 5 年 11 月 19 日には秋の特別公開事業として、主屋上段の間の特別公開、養蚕農家群スタンプラリーのほか、蚕具調査バックヤードツアーを実施した。

(キ) 公開範囲の拡張

平成 30 年度から別荘及び冷蔵庫跡の整備を始め令和 2 年度で完了したため、新たに公開を開始した。また、平成 28 年度から公開した桑場 1 階に加え、平成 29 年度から毎月第 3 日曜日のみ主屋 1 階上段の間の公開を開始し、令和 5 年度も継続して実施した。

カ 指定文化財のパトロール等の実施

指定文化財の破損等の確認を実施した。

キ 指定文化財等の修繕

- ①市指定重要文化財「旧森村家住宅」、「田島弥平旧宅及び案内所」の修繕を実施した。
- ②県指定天然記念物「連取のマツ」は、平成21年度から保護養生事業を実施しており、害虫駆除及び葉枯れ病等の防除を中心に対応を行った。

ク 資料の閲覧・撮影・掲載・借用

学術研究等を目的として閲覧3件、撮影10件、掲載20件、借用13件の申請があり許可した。

ケ 指定文化財の現状変更等

- ①国指定史跡女堀は、水路護岸工事の現状変更許可申請書を文化庁へ提出し、許可された。
- ②国指定史跡上野国佐位郡正倉跡は、佐位郡衙関連発掘調査に係る現状変更等許可申請書を文化庁へ提出し、許可された。また、殖蓮小学校の遊具設置等に杭の設置、外壁改修に伴う仮設工事、史跡内道路で耐震化計画管路の排水管敷設工事について市教委の権限で許可した。
- ③県指定天然記念物「連取のマツ」は、養生事業に際し現状変更等許可申請を提出し許可された。

コ 出土品の保存

出土遺物保存処理は、伊勢崎城跡出土の木製品10点を行った。

サ 文化財の防火活動

3月10日(日)に地元区長及び役員、文化財保護課職員にて境消防署の指導のもと国指定史跡「田島弥平旧宅」周辺の消防水利及び器具点検確認を行い、併せて初期消火活動の演習を行った。

1月26日(金)市指定重要文化財である「旧森村家住宅」において、旧森村家住宅協力会、文化財保護課職員にて伊勢崎消防署職員指導のもと防災指導及び文化財防火運動を実施した。

(3) 普及事業

ア 旧森村家住宅活用事業

月に2回一般公開を行い、「十五夜のつどい」、「宮郷第二小学校写生大会」等も行われ、来場者は576人となった。

イ はたおり体験学習事業

緋の郷を会場として、織物ボランティア「織りの会」の指導により市内23校の小学校3・4年生1,811人が体験をした。また、7月22日(土)、29日(土)、8月5日(土)、19日(土)の赤堀歴史民俗資料館での機織体験コースターをつくろうでは107人の参加があったほか、2月4日(日)のボランティアフェスティバルでは37人が機織りを体験した。



十五夜の集い



はたおり体験学習のようす

ウ 出前講座・講演等

出前講座は「クイズで学ぶ伊勢崎の歴史」と「楽しく学ぶ伊勢崎市の古代」のメニューで実施したほか、小学生の地域学習の現地説明等を実施し、合せて877人の受講があった。

【主な講座・講演】

期 日	対 象	テーマ・内容	人数
5月31日(水)	殖蓮小学校6年生	一ノ関古墳見学	81人
6月2日(金)	三郷小学校6年生	お富士山古墳見学	124人
7月20日(木)	田中島町ミニデイサービス	クイズで学ぶ伊勢崎の歴史	25人
7月28日(金)	三郷小学校放課後児童クラブ	楽しく学ぶ伊勢崎市の古代	40人
2月11日(日)	県民	佐位郡家と上植木廃寺	30人

エ 埋蔵文化財パネル展

事業名	開催期間	会場
埋蔵文化財パネル展 「伊勢崎市の遺跡・古代寺院 編」	10月14日(土)～11月12日(日)	伊勢崎市図書館
	11月20日(月)～12月17日(日)	市民サービスセンター宮子
	1月6日(土)～1月28日(日)	赤堀歴史民俗資料館

オ 埋蔵文化財活用事業

石山南古墳群出土の人物埴輪のレプリカ作製を東京国立博物館協力のもと行い、4体すべてが完成した。

お富士山古墳リーフレット、史跡上野国佐位郡正倉跡八角形倉庫パンフレットをそれぞれ増刷した。また、伊勢崎市出土の埴輪を紹介した文化財パンフレットを作成した。



石山南古墳群埴輪レプリカ

カ 報告書等の刊行

『令和3年度市内遺跡確認調査報告書』を作成した。

キ 伝統文化親子教室事業

文化庁補助事業の「伝統文化親子教室事業」について、4件の申請があり採択となった。

対象：茂呂町二丁目屋台囃子親子教室、能楽親子体験教室、南北千木町屋台囃子親子教室
千本木龍頭神舞親子教室

ク 伊勢崎市郷土文化研究会連絡協議会

(ア) 概要

殖蓮史談会・茂呂歴史愛好会・三郷文化財研究会・境史談会の4団体で構成され、本市の文化振興と文化財愛護意識の向上を目的に、研究会や講演会等の開催、歴史民俗資料の調査保存活動を推進する。

(イ) 活動内容

期 日	会 場	内 容
5月29日(月)	茂呂公民館	第1回運営委員会及び監査
7月10日(月)	茂呂公民館	定期総会
9月22日(金)	茂呂公民館	第2回運営委員会
11月7日(火)	渋沢栄一記念館	視察研修
12月1日(金)	境東公民館	会員研修会 演題：「屏風裏打文書から見えるもの 幕末の彫刻師弥勒寺音八の身边」 講師：堀田浩道さん(境歴史愛好会)

(4) 埋蔵文化財発掘調査の概要

令和5年度の埋蔵文化財発掘調査の件数は、発掘調査(本調査)と確認調査(試掘調査)で合計48件であった。

ア 発掘調査の種別

発掘調査(本調査)	8件	3,035㎡
確認調査(試掘調査)	40件	1,731㎡

イ 開発に伴う埋蔵文化財包蔵地確認依頼件数

区 分	件 数	区 分	件 数
個人住宅	641	不動産取引	526
集合住宅	86	店舗	36
建売住宅	41	工場	14
鑑定評価	47	携帯電話基地局	2
分譲住宅地造成	85	その他	290
太陽光発電設備	3	計	1,771

(5) 赤堀歴史民俗資料館

ア 利用の概要

開館日数：304日 入館者数：7,017人

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開館日(日)	26	26	26	26	27	23	26	26	23	23	25	27
利用者(人)	160	132	965	987	924	199	553	564	333	403	1,126	671

・資料の燻蒸のため、9月22日から9月24日の間臨時休館

イ 資料館運営協議会

運営協議会を設置し、資料館の運営及び事業計画等について報告協議を行った。

委員構成：学校教育関係者1人、社会教育関係者1人、学識経験者6人(計8人)

任 期：2年間(令和5・6年度)

開催回数：3回

ウ 展示活動

(ア) 常設展示

1 階展示室 発掘調査で得られた資料を時代順に展示。

2 階展示室 寄贈民俗資料による昔の暮らし展示は、小学校3年生が学ぶ「昔の暮らし」に対応した常設展示。企画展「伊勢崎藩を救え！天明3年浅間山大噴火」の成果を加えた。

(イ) 企画展・収蔵資料展・パネル展

	期 間	展 示 名	観覧者数
企画展	6月16日(金)～8月27日(日)	伊勢崎藩を救え！天明3年浅間山大噴火	2,175人
企画展	10月13日(金)～12月24日(日)	最新・いせさき発掘－伊勢崎駅周辺の発掘調査－	1,095人
パネル展	11月10日(金)～12月24日(日)	明治の探検家 矢島保治郎－伊勢崎からチベットへ－	672人
収蔵資料展	2月9日(金)～3月17日(日)	御殿飾りのおひなさま	1,379人



企画展

「伊勢崎藩を救え！天明３年浅間山大噴火」



企画展

「最新・いせさき発掘—伊勢崎駅周辺の発掘調査—」

エ 教育普及活動

(ア) 情報紙とホームページ

資料館情報紙を発行(第194～205号)し、市ホームページに「資料館の出来事」を掲載した他、SNSで企画展情報などを定期的に発信した。

(イ) 学習支援事業

市内幼稚園・保育園児及び小学校児童に対して、展示解説と学習支援を行った。幼稚園・保育園のべ2園164人、小学校のべ7校、547人が観覧した。

小学校へ民具を活用した「昔の暮らしキット」の貸し出しを行い、2校の利用があり、のべ178人が利用した。

(ウ) 子ども向けイベント

織りの会の協力を得て、機織体験を7月22日(土)、29日(土)、8月5日(土)、8月19日(土)に開催。107人参加。

小学生以下を対象に、資料館をめぐろう土器ドキクイズラリーを、7月15日(土)から8月27日(日)まで開催。参加者493人。

(工) 特別観覧等

個人より資料館所蔵資料の特別観覧の申請及び利用が 15 件あった。

期日	資料名	目的	観覧者数
5 月 2 日 (火)	三和工業団地遺跡出土土器	研究のため	1 人
5 月 14 日 (日)	俳書「せりのね」	研究のため	1 人
6 月 21 日 (水)	赤堀村4号墳出土サルボ	研究のため	1 人
6 月 25 日 (日)	栗原藤七郎家文書	研究のため	1 人
7 月 6 日 (木)	種紙	研究のため	1 人
7 月 21 日 (金)	三和工業団地遺跡出土土器	研究のため	1 人
8 月 24 日 (木) 25 日 (金)	赤堀茶臼山古墳出土埴輪	研究のため	1 人
10 月 20 日 (金)	喜多町遺跡及び西太田遺跡出土遺物	研究のため	1 人
11 月 2 日 (木)	唐箕	研究のため	3 人
12 月 2 日 (土)	喜多町遺跡出土蚕検査用乳鉢	研究のため	1 人
12 月 13 日 (水)	赤堀村16号墳石棺及び台所山古墳石棺	研究のため	1 人
1 月 7 日 (日)	丸塚山古墳石棺	研究のため	1 人
2 月 24 日 (土)	曲沢遺跡出土土器	研究のため	3 人
2 月 25 日 (日)	蚕神人形	研究のため	4 人
3 月 14 日 (木)	赤堀村4号墳出土サルボ	研究のため	1 人

(オ) 文化財普及事業

【歴史文化講座】

企画展「伊勢崎藩を救え！天明3年浅間山大噴火」の開催に合わせ、4回連続となる講座を開催した。

	期 日	内 容	講 師	受講者数
第1回	6 月 25 日 (日)	伊勢崎藩の善政と浅間山大噴火	県立高崎女子高等学校 教諭 栗原佳さん	93 人
第2回	7 月 9 日 (日)	絵図からみた天明浅間山噴火被害の全体像	婦恋郷土資料館長 関俊明さん	94 人
第3回	7 月 23 日 (日)	関重嶺『沙降記』を読む	相川考古館学芸員 相川裕保さん	73 人
第4回	8 月 6 日 (日)	発掘調査から見た伊勢崎の泥流被害	市職員	68 人

企画展「最新・いせさき発掘—伊勢崎駅周辺の発掘調査—」の開催に合わせ講座を開催した。

	期 日	内 容	講 師	受講者数
第1回	11 月 12 日 (日)	喜多町遺跡の発掘調査	有限会社毛野考古学研究所 浅間陽さん	77 人
		伊勢崎城跡の発掘調査	山下工業株式会社 青木利文さん	

【古文書入門講座】

伊勢崎市図書館と共催で開催し、受講又は動画配信による講座とした。講師は元群馬大学講師、巻島隆さん。

	期 日	内 容	受講者数
第1回	1月11日（木）	近世文書概論（くずし字に触れる）	49 人
第2回	1月18日（木）	近世文書読解演習Ⅰ（前橋藩主日光社参伊勢崎休宿割付帳を読む）	49 人
第3回	1月25日（木）	近世文書読解演習Ⅱ（前橋藩主日光社参伊勢崎休宿割付帳を読む）	49 人
第4回	2月 1日（木）	近世文書読解演習Ⅲ（佐位郡下触区有文書、検地帳を読む）	49 人
第5回	2月 8日（木）	近世文書読解演習Ⅳ（佐位郡下触区有文書、村明細帳を読む）	49 人
第6回	2月15日（木）	近世文書読解演習Ⅴ（佐位郡下触区有文書、越着一札を読む）	49 人
第7回	2月22日（木）	近世文書読解演習Ⅵ（佐位郡下触区有文書、村絵図を読む）	49 人
第8回	2月29日（木）	近世文書読解演習Ⅶ（佐位郡今井村、風説留「慶応紀聞」を読む）	49 人

伊勢崎市の指定文化財（149件） ※ 国登録有形文化財 7 件含む

1 国指定重要文化財（4件）

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
1	埴輪男子立像	1軀	三光町	昭和33年 2月 8日
2	埴輪男子立像	1軀	三光町	昭和33年 2月 8日
3	埴輪男子倚像	1軀	三光町	昭和33年 2月 8日
4	埴輪武装男子立像	1軀	三光町	昭和33年 2月 8日

2 国指定史跡（4件）

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
5	女堀	1条	下触町	昭和58年10月27日
6	十三宝塚遺跡	1件	境伊与久	昭和63年 1月11日
7	田島弥平旧宅	1件	境島村	平成24年 9月19日
8	上野国佐位郡正倉跡	1件	上植木本町	平成26年10月 6日

3 国指定天然記念物（1件）

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
9	華蔵寺のキンモクセイ	1本	華蔵寺町	昭和12年 6月15日

4 県指定重要文化財（12件）

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
10	下植木赤城神社石造美術群	3基	宮前町	昭和35年 3月23日
11	天増寺宝塔	1基	昭和町	昭和35年 3月23日
12	脇差 銘 正俊	1振	今泉町二丁目	昭和38年 9月 4日
13	金銅善光寺式三尊仏	3軀	稲荷町	昭和43年 5月 4日
14	宮子の笠塔婆	1基	宮子町	昭和48年12月24日
15	絹本著色白崖宝生禪師像	1幅	柴町（高崎市綿貫）	昭和48年12月24日
16	石倉文書	1巻	三光町	平成 7年 3月24日
17	相川家茶室「觴華庵」附造営文書2点「材木積り立控」「隠宅普請入用控」	1棟	三光町	平成12年 3月21日
18	お富士山古墳所在長持形石棺	1基	安堀町	平成13年 3月23日
19	長光寺懸仏	1基	境（高崎市綿貫町）	昭和33年 3月22日
20	縁切寺満徳寺文書	331点	境（太田市徳川町）	昭和36年 1月 6日
21	石山観音の大鰐口	1口	下触町	平成31年 2月15日

5 県指定重要無形民俗文化財（1件）

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
22	千本木龍頭神舞	1件	北千木町・南千木町	平成18年 3月24日

6 県指定史跡（1件）

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
23	金井烏洲と一族の墓	1件	境島村	昭和48年12月24日

7 県指定天然記念物（2件）

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
24	連取のマツ	1本	連取町	昭和28年 8月25日
25	境高校のトウカエデ	1本	境	平成 4年 5月15日

8 市指定重要文化財（61件）

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
26	同聚院の武家門	1棟	曲輪町	昭和41年 4月12日
27	関重嶺著「伊勢崎風土記」ほか2点	5冊	三光町	昭和41年 4月12日
28	教民要旨の碑	1基	茂呂町二丁目	昭和41年 4月12日
29	上植木の建長石仏	2体	上植木本町	昭和41年 4月12日
30	伊勢崎河岸の石灯籠	1基	三光町	昭和42年 2月15日

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
31	千本木龍頭神舞カシラ	3個	南千木町	昭和47年 4月25日
32	慶長の釣灯籠	1基	曲輪町	昭和48年 3月 5日
33	八寸権現山の宝塔	1基	豊城町	昭和48年 3月 5日
34	大聖寺墓地の宝篋印塔	2基	大正寺町	昭和48年 3月 5日
35	富塚円福寺の宝篋印塔	2基	富塚町	昭和48年 3月 5日
36	文明の石幢	1基	曲輪町	昭和48年 3月 5日
37	伊勢崎の太織	25点	曲輪町	昭和48年 3月 5日
38	宮古の古文書	508通	曲輪町	昭和48年 3月 5日
39	常清寺の変型板碑	1基	東本町	昭和48年 3月 5日
40	岡屋敷の阿弥陀三尊石仏	1体	波志江町	昭和48年 3月 5日
41	新宿の変型板碑	1基	波志江町	昭和48年 3月 5日
42	上蓮の阿弥陀・地藏石仏	1基	上蓮町	昭和48年 3月 5日
43	竹芳寺の梵鐘	1口	連取元町	昭和48年 3月 5日
44	脇差 銘 直勝	1振	宮子町	昭和48年 3月 5日
45	刀 銘 直道	1振	中央町	昭和48年 3月 5日
46	森村家の文書	62冊	連取町	昭和58年 3月11日
47	波志江権現山の磨崖種子	1基	波志江町	昭和59年11月29日
48	上西根の五輪塔	1基	鹿島町	昭和59年11月29日
49	藍染熨斗目	1領	北千木町	平成 4年 2月24日
50	倭文神社の朱印状	9通	東上宮町	平成 4年 2月24日
51	旧時報鐘楼	1基	曲輪町	平成 5年 3月23日
52	蛇塚古墳出土埴輪馬	2体	西久保町二丁目	平成 8年 3月29日
53	高山1号古墳出土埴輪軀	1基	西久保町二丁目	平成 8年 3月29日
54	絹本著色稲垣平右衛門長茂像附同重宗像	2幅	昭和町	平成 8年 3月29日
55	黒羽根内科医院旧館	1棟	曲輪町	平成14年 9月30日
56	旧森村家住宅	7棟	連取町	平成15年10月31日
57	柴町八幡神社社殿	1棟	柴町	平成16年11月30日
58	上毛伊勢崎領塾小学内篇・外篇版木 附同版藩校学習堂蔵印小学二冊	1式	曲輪町	平成20年 7月 1日
59	今村神社旧大鏡院仁王門 附奉加帳	1棟1冊	稻荷町	平成22年10月 1日
60	天増寺橋供養地藏尊像	1軀	昭和町	平成22年10月 1日
61	香林の木造如意輪観音坐像	1軀	香林町一丁目	平成 6年 4月 1日
62	香林の石造観音菩薩坐像	1軀	香林町一丁目	平成 6年 4月 1日
63	間野谷の石造層塔	1基	間野谷町	平成 6年 4月 1日
64	宝珠寺の五輪塔	1基	赤堀今井町二丁目	平成 6年 4月 1日
65	東小保方村分間絵図他一括古文書	1式	東町	昭和48年 2月21日
66	小泉稻荷神社奉納手洗盤	1点	小泉町	昭和48年 3月22日
67	文化の常夜灯	1基	小泉町	昭和63年 3月 4日
68	長安寺の宝篋印塔	1基	西小保方町	昭和63年 3月 4日
69	復元あずま橋と二十三夜塔	2基	国定町一丁目	昭和63年 3月 4日
70	頼光塚	1基	東小保方町	平成14年 3月29日
71	延文二年銘鰐口	1点	境	昭和42年 2月10日
72	曼荼羅板碑	1基	境	昭和42年 2月10日
73	金井研香筆 境街糸市繁昌之図	1幅	西久保町二丁目	昭和42年 2月10日
74	東町福島家文書	1式	境東	昭和42年 2月10日
75	大国神社の石幢	1基	境下湊名	昭和42年 2月10日
76	漂麦園文集1 2巻	1式	境保泉	昭和42年 2月10日
77	金井烏洲筆 赤壁夜遊図	1幅	境島村	昭和42年 2月10日
78	養蚕新論版木	1式	境島村	昭和42年 2月10日
79	島村の板倉	1棟	境島村	昭和42年 2月10日

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
80	平塚赤城神社本殿	1棟	境平塚	昭和42年 2月10日
81	米岡の姥石	1基	境米岡	平成16年11月26日
82	平塚西光寺の馬頭観音塔	1基	境平塚	平成16年11月26日
83	境町五人組帳	290点	境	平成16年11月26日
84	本妙寺の鬼子母神堂 附棟札	1基	山王町	平成28年 3月24日
85	福壽院の和時計	1台	境小此木	平成30年2月26日
86	波志江愛宕神社の宝塔	1基	波志江町	令和 2年10月27日

9 市指定重要有形民俗文化財（5件）

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
87	平塚の操人形及び衣装（頭等）	1式	境平塚	昭和38年 8月 1日
88	平塚の操人形及び衣装（衣装等）	1式	境	昭和38年 8月 1日
89	平塚の操人形及び衣装（人形・衣装・収納箱一	1式	境平塚	平成16年11月26日
90	波志江の屋台	10基	波志江町	平成16年11月30日
91	茂呂の屋台	5基	茂呂町一丁目	平成22年10月 1日

10 市指定重要無形民俗文化財（17件）

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
92	伊勢崎木遣り	1式	宮子町	平成13年 6月29日
93	国定赤城神社奉納獅子舞	1件	国定町一丁目	平成18年 6月15日
94	下湊名の獅子舞	1件	境下湊名	平成18年 6月15日
95	剛志の民謡	1件	境剛志地区	平成18年 6月15日
96	女塚祭礼囃子	1件	境女塚	平成18年 6月15日
97	栄町祭礼囃子	1件	境栄	平成18年 6月15日
98	三ツ木祭礼囃子	1件	境三ツ木	平成18年 6月15日
99	東新井の獅子舞	1件	境東新井	平成18年 6月15日
100	倭文神社の田遊び	1件	東上之宮町	平成19年 8月17日
101	茂呂町一丁目屋台囃子	1件	茂呂町一丁目	平成25年 3月26日
102	茂呂町二丁目屋台囃子	1件	茂呂町二丁目	平成25年 3月26日
103	南北千木町屋台囃子	1件	南北千木町	平成25年 3月26日
104	美茂呂町屋台囃子	1件	美茂呂町	平成25年 3月26日
105	茂呂南町屋台囃子	1件	茂呂南町	平成25年 3月26日
106	東町屋台囃子	1件	境東町	平成26年 2月25日
107	気楽流柔術	1件	東小保方町	平成27年 2月26日
108	山王町屋台囃子	1件	山王町	令和 4年 2月25日

11 市指定史跡（27件）

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
109	権現山遺跡	1件	豊城町	昭和41年 4月12日
110	お富士山古墳	1基	安堀町	昭和41年 4月12日
111	今村城跡	1件	稲荷町	昭和41年 4月12日
112	柴宿本陣跡	1件	柴町	昭和41年 4月12日
113	栗庵似鳩の墓	1基	上蓮町	昭和41年 4月12日
114	稲垣平右衛門長茂の墓 附累代の墓所	24基	昭和町	昭和42年 2月15日
115	小島武堯の墓	1基	曲輪町	昭和42年 2月15日
116	関当義・重嶺父子の墓	2基	曲輪町	昭和48年 3月 5日
117	丸塚山古墳	1基	三和町	昭和52年 9月 9日
118	一ノ関古墳	1基	本関町	平成10年12月28日
119	下城弥一郎・森村熊蔵の碑	2基	曲輪町	昭和42年 2月15日
120	十二所古墳	1基	磯町	昭和46年 6月10日
121	庚塚古墳	1基	下触町	平成 7年 4月 1日
122	赤堀城跡	1件	赤堀今井町二丁目	平成16年 8月10日

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
123	毒島城跡	1件	赤堀今井町二丁目	平成16年 8月10日
124	赤堀茶臼山古墳	1基	赤堀今井町二丁目	平成16年 8月10日
125	天幕城跡	1件	磯町	平成16年 8月10日
126	六道の道標とあずま道	1件	上田町	昭和44年 2月21日
127	旗本久永氏陣屋跡	1件	東小保方町	昭和63年 3月 4日
128	鶴巻古墳	1基	東小保方町	昭和44年 2月21日
129	郷学五惇堂の碑	2基	境伊与久676	昭和35年 3月 1日
130	北米岡縄文文化遺跡	1件	境米岡地内	昭和35年 3月 1日
131	西今井中世館跡	1件	境西今井	昭和42年 2月 2日
132	旧日光例幣使道	1件	境下武土地内	昭和42年 2月 2日
133	村上随憲の墓	1基	境	昭和42年 2月10日
134	雷電神社古墳	1基	境伊与久	昭和52年 3月11日
135	弥勒寺音次郎・音八父子の墓	1件	境下淵名	平成元年 3月15日

12 市指定天然記念物（7件）

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
136	同聚院の大カヤ	1本	曲輪町	昭和42年 2月15日
137	波志江の大シイ	1本	波志江町	昭和42年 2月15日
138	上植木のサカキ	1本	本関町	昭和42年 2月15日
139	赤堀今井の信濃柿（マメガキ）	1本	赤堀今井町一丁目	平成 6年 4月 1日
140	塩島稲荷の大サザンカ	1本	八寸町	昭和44年 2月21日
141	湧水あまが池	1件	上田町	昭和63年 3月 4日
142	西福寺の大カヤ	1本	田部井町二丁目	昭和63年 3月 4日

13 国登録有形文化財（7件）

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
143	小茂田家住宅（主屋・蚕室・蔵・井戸屋）	4棟	長沼町	平成16年 2月17日
144	日本基督教団島村教会、めぐみ保育園舎	2棟	境島村	平成20年 4月18日
145	金井義明家住宅主屋	1棟	境島村字新地	令和 3年 2月26日
146	田島善一家住宅主屋	1棟	境島村字新地	令和 3年 2月26日
147	田島達行家住宅主屋	1棟	境島村字新地	令和 3年 2月26日
148	町田清家住宅主屋	1棟	境島村字立作	令和 3年10月14日
149	田島新一家住宅主屋	1棟	境島村字新地	令和 4年10月31日

VII 青少年健全育成

心身ともに健全な青少年の育成の推進

1 重点事業

(1) 地域ぐるみの健全育成と環境づくり

- ア. 青少年健全育成大会の開催
- イ. 青少年健全育成環境浄化大会の開催
- ウ. 子ども安全協力の家事業の充実
- エ. 深夜営業施設立入調査の実施
- オ. はたちの集いの実施

(2) 次代を担う青少年の育成

- ア. 豊かな人間性を育むための、子ども会育成会やふれあい体験教室での体験活動の充実
- イ. 地域における青少年の健全育成を推進するための、リーダーの養成事業と派遣事業の充実

2 令和5年度事業実績

(1) 地域ぐるみの健全育成と環境づくり

事業名	趣 旨	期 日・場 所	対 象	実 績
青少年問題協議会	青少年の指導・育成及び矯正に関する総合的施策の樹立に必要な重要事項を調査審議するとともに、その適切な実施を期するため、必要な関係行政機関相互の連絡調整を図る。	幹事会：4月 第1回：5月 第2回：11月	委員、幹事	出席者延べ 69人
青少年健全育成 三季運動	青少年の非行や事故の発生が、児童生徒の休業期である季節に増加している。そのため児童生徒の休業期に、「青少年健全育成三季運動」を展開する。	春(3/15～4/30) 夏(7/15～8/31) 冬(12/15～1/31)	市民	リーフレット 配布等 啓発活動 従事者数 16,133人
白ポスト回収	白ポストを管理し、有害図書等の回収・調査にあたる。	毎月実施	青少年育成推進員による回収数	有害図書等 回収数 392個
深夜営業施設立入 調査	青少年関係団体及び伊勢崎警察署と連携し深夜営業施設への立入調査並びに県青少年健全育成条例に基づく調査を実施する。	7/25	市内の深夜営業施設	調査箇所 11軒
社会環境実態調査	県青少年健全育成条例に基づき、青少年を取り巻く社会環境の調査を実施する。	7/15～9/15	コンビニ、ゲームセンター、カラオケボックス、複合カフェ	調査件数 100軒

青少年健全育成 環境浄化大会	伊勢崎市の青少年を健全に育成するため、青少年育成関係団体の連携と共通理解を深め、青少年を取り巻く社会環境浄化運動を推進することを目的とする。	10/26	青少年育成推進員、指導員・補導員、関係団体	出席者 126 人
青少年健全育成 大会	家庭・学校・地域社会が思いを一つにし、市民総ぐるみの青少年健全育成運動を積極的に推進する。	2/3	青少年育成団体等、市民、青少年問題協議会委員	出席者 438 人
子ども安全協力の 家	一般家庭や商店・事業所などを、子供たちの緊急避難場所として指定し、子ども安全協力の家事業の充実を図る。	通年	一般家庭、商店、事業所	登録件数 956 軒
はたちの集い	二十歳の方たちを地域ぐるみで祝うとともに、改めて成人としての自覚や意識を高める機会とする。また、二十歳の方々からなる実行委員会が中心となり、地域の協力を得て、厳粛な式を実施する。	1/7 メガネのイタガキ 文化ホール伊勢崎 (文化会館)、 緋の郷ほか	二十歳	出席者 1,737 人



子ども安全協力の家



はたちの集い



子ども会 駅伝競走大会

(2)次代を担う青少年の育成

事業名	趣 旨	期 日・場 所	対 象	実績
ジュニアリーダー 初級認定講習会	ジュニアリーダー・サブリーダーの養成を図るとともに、中高生の地域に根ざしたグループ活動を推進し、青少年の健全育成を目指す。	6/3～4	市内在住の中高生で特に子ども会活動に活躍を期待できる者	29 人
少年団体指導者 養成研修会	県子ども会指導者の組織的養成基準により地域子ども会の初級指導者を養成し、その資質向上を図ることにより、単位子ども会活動の健全な発展と推進を目指す。	5/28 講義 6/4・6/18 実技	市内の子ども会育成会会員で子ども会指導者として将来活躍しようとする者	214 人
インリーダー研修 会	各地区の子ども会役員を対象に、子ども会活動に必要な知識・技術を修得させることにより、インリーダーとしての自覚を高め子ども会の活性化を図る。	6/17～18	各地区の子ども会役員参加者	63 人
子ども会町内対抗 相撲大会	子供たちが、国技である相撲を通して自己の体力を養い、伝統の尊さを学ぶとともに子供たちの友情と子ども会活動の発展に資する。	10/15	子ども会会員	33 人
子ども会駅伝競走 大会	駅伝競走を通じて子供たちの心身の鍛錬を図り、併せて子ども会相互の交流と子ども会活動の発展に資する。	11/12	子ども会会員	146 人
市上毛かるた競技 大会	上毛かるたの競技を通して、郷土群馬の文化・歴史・伝統を理解し、郷土を愛する心情を養う。	1/28	子ども会会員	200 人
明日の郷土を築く 青少年の集い	青少年の体験活動を支援する団体が集い、日ごろの活動の成果を発表し合い、市民を交えて交流を図り、明日の郷土を築く決意を新たにす。また、本事業を通して、青少年団体活動に対する市民の理解を深める。	10/1	青少年、市民	3,107 人
ふれあい体験教室	市内の子供を対象に、青少年団体が特色ある活動を活かした体験教室を実施し、豊かな人間性を育むための体験活動を推進する。	通年 市内各地	青少年、市民	事業参加者 878 人
なかまづくり事業	市内の子供たちを対象に、新たな団員獲得と市内団体間での交流を深める。	10/29 12/10 伊勢崎市青少年育成 センター	伊勢崎市ボーイスカウト、ガールスカウト	事業参加者 161 人

青少年非行防止活動の推進

1 重点施策

(1) 地域と一体となった非行防止活動の展開

- ア 青少年補導員による通常補導（市内巡回補導）及び特別補導（いせさきまつり等の補導）の実施
- イ 青少年育成団体（青少年補導員・青少年育成推進員）と警察官による列車内補導の実施
- ウ 市内各学校児童・生徒への青少年健全育成及び非行防止絵画・ポスターの作品募集及び表彰
- エ 青少年非行防止啓発活動の実施

(2) 青少年相談事業の充実

- ア 青少年相談（電話・面接・メール）の実施
- イ 青少年相談窓口の広報（SNS での周知、しおり及びポスター作成及び配布）

(3) 青少年育成団体・学校・関係機関等との連携

- ア 青少年補導員会研修会や情報交換会において地域の団体や学校との意見交換の実施
- イ 研修会の講師依頼など警察や関係機関との連携

2 令和5年度事業実績

(1) 非行防止活動

ア 街頭補導状況

月別	補導回数（回）				従事した延べ人数（人）					
	午後 2時	午後 4時	夜間	計	補導員			他団体	職員	計
					通常	特別	計			
5	8	9	11	28	81	0	81	0	0	81
6	7	10	11	28	83	0	83	0	0	83
7	7	14	11	32	80	24	104	8	3	115
8	10	7	14	31	74	23	97	0	3	100
9	9	11	11	31	73	11	84	0	1	85
10	7	10	10	27	69	0	69	0	0	69
11	7	9	11	27	66	0	66	0	0	66
12	9	11	20	40	72	31	103	0	0	103
1	7	15	12	34	75	24	99	6	4	109
2	7	12	6	25	60	0	60	0	0	60
3	21	9	11	41	77	32	109	0	0	109
計	99	117	128	344	810	145	955	14	11	980

イ 列車内補導の実施

高校生の列車内のマナーアップと非行防止の啓発のため、7月4日と1月23日にJR両毛線（前橋駅方面、桐生駅方面）、東武伊勢崎線（太田駅方面）の列車に乗車し、列車内補導を行った。

ウ 青少年健全育成及び非行防止標語の作品募集及び表彰

市内各小・中学校から136作品の応募があり、9人の入賞者を2月3日開催の青少年健全育成大会において表彰した。

また、入賞作品をポスターにして関係機関へ配布し、非行防止の啓発を図った。



青少年健全育成及び非行防止標語ポスター

エ 青少年非行防止街頭キャンペーンの実施

10月7日に青少年補導員及び青少年育成推進員とともに市内の商業施設5か所において非行防止啓発用品及びチラシの配布を行った。

(2) 青少年電話相談

ア 問題別・相談者別相談状況

(単位：件)

相談内容	小学生	中学生	高校生	一 般		親	合 計
				18 歳未満	18 歳以上		
非 行	0	0	0	0	0	0	0
異 性 ・ 性	0	0	0	0	0	0	0
交 友	0	0	1	0	0	0	1
学 業	0	0	0	0	0	0	0
進 路	0	0	0	0	0	0	0
不 登 校	0	0	1	0	0	2	3
健 康	0	0	0	0	0	0	0
家 庭	0	0	0	0	163	6	169
性 格	0	0	0	0	0	0	0
し つ け	0	0	0	0	0	0	0
い じ め	1	0	0	0	0	1	2
ひきこもり	0	0	0	0	0	2	2
精 神 不 安	0	0	0	0	3	2	5
そ の 他	0	0	0	0	10	2	12
合 計	1	0	2	0	176	15	194

イ 青少年電話相談窓口広報

市内全児童・生徒へ相談カードを配布し、さらに市有施設や教育関係施設へ啓発用ポスターを配布し、周知を図った。



相談カード

(3) 青少年育成団体・学校・関係機関等との連携

ア 各地区青少年補導員による情報交換を実施

イ 補導員会研修会（6月22日）

演題「最近の非行の動向と子どもたちの変化」

講師 法務省前橋少年鑑別所 所長

Ⅸ スポーツ振興

スポーツ振興

1 重点施策

(1) 1市民1スポーツの推進を図る

ア 市民が多く参加できるスポーツ教室の推進

子供から高齢者まで、年齢・体力・技術に応じてスポーツ活動に取り組めるよう、各種スポーツ教室を開催し、市民のすべてが生涯にわたり健康で生きがいのある生活が送れるように努めます。

イ 家族で楽しめる「市民スポーツの日」の推進

毎月第一日曜日を「市民スポーツの日」として、施設（陸上競技場・庭球場・市民体育館・第二市民体育館・赤堀体育館・あずま体育館・境体育館など）を無料開放。市民が家族でスポーツに親しみ、スポーツを通して健康な心と体を鍛え、明るく豊かなまちづくりの推進に努めます。

ウ 市民総合スポーツ大会の充実

第20回市民総合スポーツ大会を、伊勢崎市スポーツ協会加盟団体が競技ごとに主催する市民総合スポーツ大会の冠大会と各地区で開催する地区スポーツ交流大会として開催し、広く市民にスポーツの振興・普及を図り市民の体力づくり運動を推進するとともに1市民1スポーツの定着に努めます。

エ 市民レクリエーションスポーツ祭の充実

第20回市民レクリエーションスポーツ祭を開催し、子供から高齢者までそれぞれの年齢や体力、障害の有無にかかわらず、誰もが気軽に参加できる市民スポーツの推進に努めます。

オ スポーツ推進委員等による地域スポーツ活動の推進

地域住民のニーズにあった、ニュースポーツの普及や地域スポーツ活動の支援などにより、1市民1スポーツの定着に努めます。

(2) スポーツ指導者の養成と指導体制の確立を図る

ア 実技講習会等による指導者の養成

実技講習会を実施し、指導者としての知識及び技能の向上を図るとともに、体力や年齢に応じた適切な指導の向上に努めます。

イ 指導者登録制度の充実と効果的な活用

市民のスポーツ需要に応える、適切な指導者を紹介できるような指導者登録制度を確立し、活用に努めます。

(3) スポーツ団体の育成強化を図る

ア 一般財団法人伊勢崎市スポーツ協会への支援

1市民1スポーツの推進及び競技力向上を図るため、各競技団体、スポーツ推進委員会、地区社会体育推進委員連絡協議会、軽スポーツ団体等の連携と（一財）伊勢崎市スポーツ協会の支援に努めます。

イ 競技団体の育成と選手の強化

各競技団体の自主活動を推進するとともに、関東・全国大会で活躍できる選手の育成に努めます。

ウ スポーツ少年団の育成

各少年団の自主的活動を推進するとともに、相互間の連携の強化を図り、少年スポーツの育成に努

めます。

(4) スポーツ施設・設備の充実を図る

市民体育館空調設備設置工事
市民プール跡地駐車場整備工事
華蔵寺公園運動施設高圧設備更新工事
陸上競技場改修工事
陸上競技場計時計測システム改修工事
第二市民体育館床改修工事

(5) スポーツ振興組織

ア スポーツ推進審議会

市民の意見の反映、専門的な人々からの総合的、長期的な伊勢崎市のスポーツに対する諮問機関。
委員 12 人

イ スポーツ推進委員

市民のスポーツの振興と市民スポーツ活動の促進を一層充実するため指導助言を行う。
委員 45 人

ウ 地区社会体育推進委員連絡協議会

各地区のスポーツ行事の情報交換・調整・スポーツの普及啓発・指導者の養成等を行う。
委員 33 人

エ スポーツ指導者バンク

市民のスポーツ活動の促進を図るための、スポーツ指導者の登録制度。
29 団体 129 人

オ 一般財団法人伊勢崎市スポーツ協会

スポーツ人口の増大と各競技種目の普及に伴って、(一財)伊勢崎市スポーツ協会も年々充実発展し現在 44 団体を統括し、本市のスポーツの核として、1 市民 1 スポーツの定着と競技力の向上・指導者の育成等に努めている。

(一財)伊勢崎市スポーツ協会加盟団体

野球協会・ソフトテニス連盟・テニス協会・バレーボール協会・バスケットボール協会・卓球協会・陸上競技クラブ・水泳協会・スキー協会・柔道協会・剣道協会・弓道協会・子育連・スケート協会・体操協会・ボクシング協会・バドミントン協会・サッカー協会・ソフトボール協会・ラグビーフットボール協会・ウォーキング協会・ゲートボール協会・ボウリング協会・ゴルフ協会・太極拳協会・インディアカ協会・グラウンドゴルフ協会・綱引協会・中学校体育連盟・スポーツ少年団・スポーツ推進委員会・地区社会体育推進委員連絡協議会・市民合気会・ハイキング協会・レスリング協会・空手道連盟・トライアスロン協会・スポーツチャンバラ協会・スポーツウエルネス吹矢協会・山岳会・西部スポーツクラブ・トランポリン協会・小学校体育研究会・伊勢崎アーチェリー協会

2 令和5年度事業実績

(1) スポーツ教室開催結果一覧表

参加者 885人

No.	教室名	実施月	回数	対象	参加人数	会場
1	早朝ソフトテニス(境)	4月・5月	—	小学3年以上	—	境上武公園テニス場
2	早朝テニス	4月・5月	8	小学4年以上	60	庭球場
3	ソフトテニス	4月・5月	6	在住・在勤・在学	20	庭球場
4	ミニバスケットボール	5月	2	小学生	60	あずま体育館
5	なぎなた	5月・6月	4	小学生以上	7	境武道館
6	少年少女レスリング	6月・7月	6	5歳～小学6年	17	興陽高校柔道場
7	健康アップ	5月・6月	9	在住・在勤(学生除く)	41	市民体育館
8	弓道	5月・6月	8	中学生以上	29	弓道場
9	弓道(あずま)	5月・6月	8	小学5年生以上	19	あずま弓道場
10	弓道(境)	5月・6月	8	中学生以上	13	境弓道場
11	体操	6月	8	小学2年～6年	15	市民体育館
12	バドミントン	5月・6月	6	在住・在勤(学生除く)	31	第二市民体育館
13	ラグビー	5月・6月	3	小学4年～中学3年	10	ラグビー場
14	早朝ソフトテニス	6月・7月	8	小学4年以上	94	庭球場
15	ボクシング	6月	8	小学生以上	25	市民体育館
16	サッカー(赤堀)	6月	2	小学1年～4年	37	赤堀コミュニティひろば
17	卓球	6月	8	小学5年以上	28	スポーツ交流館
18	陸上	6月・7月	4	小学生	40	陸上競技場
19	合気道	6月	6	小学生以上	32	市民体育館
20	太極拳	7月	1	小学生以上	42	境体育館
21	ナイターテニス	8月・9月	8	在住・在勤(学生除く)	40	庭球場
22	ジュニアバドミントン	8月・9月	4	小・中学生	15	第二市民体育館
23	カヌー	9月	2	小学4年以上	24	境プール
24	ブレイクダンス	9月・10月	8	小学4年以上	6	市民体育館
25	サッカー(境)	10月	—	小学1年～4年	—	境総合運動場
26	スケートボード	10月	1	小学生	13	三室西公園スケートボード場
27	フットゴルフ	10月	1	小学生以上	13	鳳凰ゴルフ倶楽部
28	ミニバレーボール	11月・12月	5	小学生	43	茂呂小学校体育館
29	スケート①	11月	6	小学生以上	27	スケートセンター
30	スケート②	12月	6	小学生以上	20	スケートセンター
31	スケート③	2月	6	小学生以上	26	スケートセンター
32	スキー	3月	1	小学生以上	38	丸沼高原スキー場

(2) 「市民スポーツの日」実績一覧表

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
520	189	284	447	292	302	271	309	177	258	328	478	3,855

(3) 市民総合スポーツ大会の実績一覧表

ア 冠大会 25種目 5,575人

ソフトテニス・テニス・バレーボール・バスケットボール・卓球・陸上・水泳・スキー・柔道・弓道・体操・ボクシング・バドミントン・ソフトボール・ラグビーフットボール・ゲートボール・ボウリング・ゴルフ・グラウンドゴルフ・綱引・空手・トライアスロン・スポーツチャンバラ・スポ

イ 地区スポーツ交流大会 6地区 1,518人

北地区・南地区・殖蓮地区・三郷地区・赤堀地区・境地区

(4) 市民レクリエーションスポーツ祭の実績

総参加者総人数 3,471人

種 目	参 加 者	種 目	参 加 者	種 目	参 加 者	種 目	参 加 者
グラウンドゴルフ	455	なわとび	398	ボルダリング	418	ラダーゲッター	404
ディスクゲッター9	539	モルック	442	ボッチャ	386	ジャベリックスロー	429

(5) 施設の利用状況

施設利用実績 総合計 767,336人

華蔵寺公園運動施設		赤堀運動施設		あずま運動施設		境運動施設	
市民体育館	116,874	赤堀体育館	23,767	あずま体育館	32,266	境体育館	8,229
第二市民体育館	32,699	赤堀剣道場	411	総合運動場テニスコート	12,797	境武道館	13,918
庭球場	27,632	赤堀中央運動場	9,202	あずまスタジアム	8,765	境いよく公園運動場	23,254
野球場	26,411	あかぼり運動公園	34,948	あずまサバスタジアム	5,203	境弓道場	4,206
陸上競技場	43,003	赤堀西部スポーツ公園	7,395	あずま弓道場	6,463	境総合運動場	19,754
ソフトボール	23,932	赤堀香林運動公園	3,193	あずま総合運動場	14,351	境上武公園	8,170
第二グラウンド	20,671	赤堀グラウンドゴルフ場	977	三室西公園	6,111	境広瀬川緑地グラウンドゴルフ場	19,442
補助競技場	29,494	赤堀中央グラウンドゴルフ場	4,399	あずまゲートボール場	1,844	境矢ノ原公園運動場	132
弓道場	11,084	赤堀コミュニティひろば	12,442	つつみ公園グラウンドゴルフ場	667	市ラグビー場	4,054
相撲場	200	計	96,734	あずまサッカースタジアム	38,007	境プール	25,421
その他	0	—	—	あずまウォーターランド	68,376	—	—
—	—	つなとりスポーツ広場	5,639	西小保方公園グラウンドゴルフ場	11,533	—	—
計	332,000	計	5,639	計	206,383	計	126,580

X 資料

1 歴代の教育長

氏 名	就任年月日	退任年月日
田 島 國 明	平成 17 年 1 月 1 日	平成 17 年 3 月 23 日
山 口 晃	平成 17 年 4 月 1 日	平成 25 年 3 月 31 日
徳 江 基 行	平成 25 年 4 月 1 日	令和 3 年 3 月 31 日
三 好 賢 治	令和 3 年 4 月 1 日	

2 歴代の教育委員

氏 名	就任年月日	退任年月日
上 山 明	平成 17 年 1 月 1 日	平成 17 年 3 月 23 日
上 林 雄	平成 17 年 1 月 1 日	平成 17 年 3 月 23 日
御 任 佳 子	平成 17 年 1 月 1 日	平成 19 年 3 月 23 日
茂 木 初 實	平成 17 年 1 月 1 日	平成 17 年 3 月 23 日
大 塚 富 男	平成 17 年 3 月 24 日	平成 18 年 3 月 23 日
赤 石 勝 彦	平成 17 年 3 月 24 日	平成 19 年 10 月 31 日
須 田 篤 子	平成 17 年 3 月 24 日	平成 21 年 3 月 23 日
大 沢 啓 一	平成 18 年 3 月 24 日	平成 22 年 3 月 23 日
小久保 剛 利	平成 19 年 3 月 24 日	平成 23 年 3 月 23 日
大 山 隆	平成 19 年 12 月 19 日	平成 24 年 3 月 23 日
齋 藤 美智子	平成 21 年 3 月 24 日	平成 25 年 3 月 23 日
茂 木 克	平成 22 年 3 月 24 日	平成 26 年 3 月 23 日
大 山 祐理子	平成 23 年 3 月 24 日	平成 27 年 3 月 23 日
多部田 敬 三	平成 24 年 3 月 24 日	平成 28 年 3 月 23 日
萩 原 裕 子	平成 25 年 3 月 24 日	平成 29 年 3 月 23 日
大 矢 光 利	平成 26 年 3 月 24 日	平成 30 年 3 月 23 日
宮 川 亮 子	平成 27 年 3 月 24 日	平成 31 年 3 月 23 日
高 橋 慶 一	平成 28 年 3 月 24 日	令和 2 年 3 月 23 日
津久井 喜代己	平成 29 年 3 月 24 日	令和 3 年 3 月 23 日
稲 庭 美智子	平成 30 年 3 月 24 日	令和 4 年 3 月 23 日
高 山 英 記	平成 31 年 3 月 24 日	令和 5 年 3 月 23 日
野 口 裕 孝	令和 2 年 3 月 24 日	令和 6 年 3 月 23 日
山 洞 広 美	令和 3 年 3 月 24 日	
里 見 哲 也	令和 4 年 3 月 24 日	
野 口 理英子	令和 5 年 3 月 24 日	
矢 島 祐 介	令和 6 年 3 月 24 日	

伊勢崎市教育要覧

令和6年度版

編集	令和6年9月発行
発行	伊勢崎市教育委員会事務局
	伊勢崎市教育委員会
	〒372-8501
	伊勢崎市今泉町二丁目 410 番地
	電話：0270-27-2785（総務課）
	FAX：0270-24-9668
	E-mail：k-soumu@city.isesaki.lg.jp